

家可均也、爵祿可辭也、白刃可踏也、中庸不可能也」と爲したり、トーマス・フラトは、中庸は有ゆる徳の連珠を繋ぐ絹紐なり、Moderation is silken string running through the pearl chain of all virtues. と曰ふが如く、古來中庸の尊重さるゝ所以のもの、要するに人の一本能たる統合性の發露たらずんばならず、されどラツカートの所謂中庸は善なりされど單獨なる中庸は徳にあらず、Moderation is good, but moderation alone is no virtue とするは當然にして、中庸は徳の實現に際し統合力として價值あるに過ぎざるなり。されど中庸は統合に比較すれば狹義なるも、單に折衷、中間、調和に止るにあらず、即ち中庸とは白にあらず黒にもあらず、所謂灰色の意義にあらず、進むにあらず、退くにもあらず、日和見を爲す行動にあらず、時計の振子の兩端に振動する中間にあらず、靜動、進退、出入、去就、其時處に適應する中正の行動を謂ふ。統合は身體各部の齊整精神作用の平衡、心身の調和、自他の協合、環境の順應、我積の均衡、相互の感化等にして修身整家としては中庸となり、思想行動としては穩健となり、國家社會としては秩序となるなり。尙統合關係の學説はロツスの社會骨化 Social ossification 其他オイケン、ベルグソン、ラッセル等の學説中に散見するも、本書中他の項

目に於て紹介したるが故に茲に之に省略したり。

第二目 統合と處世

第一節 肉體と精神

統合的肉體 Harmonious body とは身體各部の均衡を得たる組織と發達とを指稱すること既に説述せし所なり、又統合的精神 Harmonious mentality とは心的作用の各部の働能が均衡を得つゝある状態を指稱す。今假りに心的作用を知情意に區分し、知的働能も情的働能も意的働能も均一に發達し一方に偏せざるが如き、或は各自の天分によりて知的の科學的方面或は情的の文學方面に卓越するも又他面に於て圓滿なる常識を備へ、偏狹、孤獨、非常識の爲めに跛行的處世とならざるが如き是なり。更に肉體と精神との統合とは心身共に強健なるが如き、局時的又は局處的に心身共に爽快、疲倦、敏捷或は鈍重なるが如き是なり。而して心身の統合を得ざるときは處世上種々なる支障あるは謂ふ迄もなく、脚部の發達したる人も心臟弱ければ競技家として全然不適當なり、色盲者は美術家として聾啞者は音樂家として成功せざるは勿論なり。一例として音樂家を見るに彼は音樂に對する心的訓練あるのみならず、聽覺と指の運動とは充分發達しつゝあり、

サト・ヂエー・バヂエットの說によれば熟練したる音楽家は一秒時間に二十四音の割合にてピアノを弾くも、一音毎に神経流は指より指に、更に指より指に送られ、一音毎に指を下に曲げ又上に起し少くとも一度は横に走らし都合三回の運動を要するが故に、一秒時間に七十二回の指の運動となる、而も其運動たる明確なる意志の働きを要し、且つ一定の速力と一定の力とを以て一定の場所を違算なく指し向けるなり、以て其練習の心身の統合を要するを知るべし。又身體は疲労しつゝ精神が興奮するが如き、或は精神が朦朧たるときに身體が壯健なるが如きは、假令其人が現代の所謂醫療を加ふる程の病氣なきも統合を得ざる不健全の状態なり。人は老年に至り心身共に衰弱するは當然にして身體は老衰するも精神は壯健なりとは唯老來意氣の壯なるを示す修辭に過ぎず、偉人豪傑とて常人と何等異なることなく、老いては衰弱し自然に老樹の枯死するが如き大往生を遂ぐるは天壽を全ふせし所以なり。聖人孔子、釋迦、政治家徳川家康、ワシントン、學者カント、詩人ウオルヅウオース又現時代の大發明家エヂソン、政治家クレマンソー、等何れも長壽なるは心身の統合を得たる偉人たるを立證する所以なり。心身相關の理は

心理學の著書中に之を詳説するものあるが故に茲に之を説かざるも、心身統合の處世上重要な問題たるは何人も承認する所なるべし。前年飛行教習の爲めに約二年間我國に滞在せし某國士官は我國を去るに臨んで意見書を提出せり、其中に日本の航空事業の發達の困難なるは第一日本人は機械に對する同情心なし、第二自然を征服せんとする心掛なし、第三五官の作用遲鈍にして機械が狂ふて音響に多少の異變を來すも之に氣が付かず、又晴空に暴風の微候たるべき妖雲の隱見するも之を見出さず、微風の變化が大風の前提なるも日本人の皮膚は容易に之を感ぜざるを常とす、是其失策、墜落等多き所以なりとの意味を縷述しありしと。我國民として一見不快の感を催するも事實は之を證明するが故に、寧ろ良藥口に苦き忠告なりと謂はざるべからず、日本人の舉動は輕快にして手足は器用なりとの定評あるも、五官の作用にして均衡を得ざること斯の如くんば自我發展の大障礙にあらずして何ぞや。されば吾人の世に處するや心理學者、生理學者及各方面の實驗家の研究を基礎として常に心身の統合を計らざるべからず、心身の統合を計るには先づ方法其ものが統合を保つを要す、假令ば技術家、職工、勞働者及特種の職

業に従事し身體を多く勞する者は、比較的、精神を勞する讀書、碁、將棋、カルタ等に慰安を求むべく、學者、文士等の如く精神を勞する者は、比較的、身體を勞する遠足、登山、ベースボール、フットボール、テニス、スケート、ボートレース等により運動を爲すべく、閑靜なる場所の居住者は時に繁華なる市街を散歩すべく、喧囂なる巷路に在る者は時に寂寥なる境界に悠遊すべし、是心機轉換の養氣法たるのみならず、有利の健康法にして心身統合の要訣なりとす。更に食衣住の統合を得るも亦處世の統合を得る所以にして、其人の我積に統合されざる食衣住は、常に物的生活の問題に止らず、心的生活より見るも亦不健全のものなり。「京の着倒れ、大阪の喰倒れ」京の着倒れ、江戸の喰倒れの如く必要以上の食物を攝取するは、生理上有害無用なりと雖、着物に贅澤を盡して營養不良に陥るも亦不合理千萬なり。然るに近年は一般に輕佻浮華の風太甚しく、着倒れは往時の京都の特色にあらず、街上流行の粹を盡し、綾羅綿繻を纏ひ楚々たる蓮歩を運ぶ貴婦人も、其歸館さるゝや路次の中の不衛生極まる裏長屋なるを見受くるは、珍らしからず、是實に經濟上の不統合たるに止らず、根本は其人の精神状態の不統合に在るを知るべし。

第二節 環境と自我

環境 Environment と自我との統合は環境の改造 Reconstruction

を爲し或は自己 環境に適應 Adaptation を爲して生活の能率を高め自我發展を爲すの義なり。若し其人の自由意思により背徳、怠慢、不攝生、非能率的にして自我發展なき統合を爲さんが、社會としては文化の發達なく個人としては我積の停滯 Stagnation 又は退行 Regression となるべし。ニーチェは「タルウインの生存競争 Struggle for existence より一步を進めて曰く「總て有機體は生存の慾望を有すと謂ふは無意義なり其實は權威の慾望を有するなり、即ち一切の生物は膨脹せんことを慾望し生長せんことを慾望し占有せんことを慾望し勢力を把握せんことを慾望す」と曰へり、要するに人は生存せんことを慾望し、より良く生存せんことを慾望す、獨り環境に對してのみならず有ゆる方面に於て自我發展なき統合を望まざるは當然にして、人類の歴史は自然的人爲的兩方面の環境改造の記録なりと稱するも亦可なり、シラーの所謂人は眞理の構成と共に實在の構成をも爲しつゝあるものはなり、然るに個人も個人の集合たる國家も我積の大小によりて環境に對する統合に相違あり、自然的環境に對しては、地質改良、灌漑、殖林、運河、防風、耐震、耐水其他

風雨、寒暑、乾濕、明暗、波濤に對する設備の如き、人爲的環境に對しては優境學及優種學上の原則に基き文化の進歩、政治及社會の組織の改善、秩序、風俗の尊重等の如き環境を改造し又は之に適應して統合を保ち、我積に應じて最上の自我發展を遂くるは能率的の處世と稱すべきなり。我積は各人各様一人として同一ならざるも各人共通の環境ありブルジョアの所謂社會連帶の理法の存立を見るなり。ソクラテスは危險思想を鼓吹して雅典の青年を腐敗せしむる理由を以て告發されたり、而して彼法廷に立つや法官連に答へて「余は隣人が善良なれば其れ丈余の受くる利益は多く、之に反して隣人が劣惡なれば其だけ余の受くる損害は大なりと信ず、されば余は何を苦んで自ら損害を蒙る爲めに彼等を腐敗せしむるが如き愚をなさんや」と、斯の如く社會の連帶關係は、共同生存の緊結となり公德公益の尊重となり、時に自我を滯滞し退行するは却つて自我發展の道たる場合あり、社會的及び法律的制裁の必要なる所以なり。イブセンは虚偽を惡み妥協を厭ひ眞實を求むる意思の哲學、強者の哲學を有する人なるも、一方に於ては藝術によりて社會との統合ありて其地位を保ちたり、されど其絶對に妥協を排し名著「ブランド」中に主人

公の口を籍りて一切か然らすんば無と叫びしが如きは不合理にして、圖境上統合を得る所以にあらざるや論勿きなり。

第三節 現實と理想

現實 Actuality は空想 Fancy 概念 Conception 想像 Imagination に

對する活動行爲なり、精神界即ち内界に對する實社會即ち外界なり、實體(本體)の Essence に對する現象 Phenomenon なり、潜在的事情に對する實顯されたる事情なり、要するに現實とは思想行爲の實顯されたること及其實顯されたるものに充實されたる現在の經驗界なり、理想 Ideal は個人が其經驗、智識、想像の範圍内に於て最上とし且つ之に達せんと慾望する標準なること既に説きたるが如し、處世學の定義によれば一旦統合を得たる限界點に立ちて更に新なる統合を望んで向上活動す此前途に望みつゝある新なる統合は即ち理想なり。我積は時々刻々に増大し不息不休に累進す、理想に向つて進みつゝある間に我積の變動膨脹あり、理想に達せし時には既に理想は理想たらざるに至るべし、何となれば理想を抱きし當時と理想に達せし時とは明かに其人の智見、經驗、力量等有ゆる我積を異にすればなり。假令ばナポレオンの傳記を見るに、彼は士官學學卒業當時は決して皇帝の極位に

并り歐州に覇を成さんなどの理想なく、唯大佐級を以て目的とせしに過ぎざるも、大佐級に達するや其識見も高くなり、交際の範圍も廣く、社會的勢力も加はりしを以て將官たる希望を有するに至り、更に將官となるや一層大なる理想を抱くに至れり。之を商人の例に見るも路傍の露店商人は二三萬圓の資産を得て店舗を構ふるを理想とするも、既に二三萬圓の資産ある商人となりし時は知識品性も向上し、自己以上の實力ある商人とも交際あるに至るのみならず、商取引の關係上寧ろ流動資本の不足を告げ、決して自己の地位を以て理想視せざるに至るを常とす、是等は人間慾望の無限なるを示すと謂はんよりは我積の變化の爲めに當然の歸結として慾望に變化を來したるなり。斯の如く理想及目的は我積の發顯にして常に我積と共に流動展轉す、而して理想は形而上 *Metaphysio* の作用にして形而下 *Material* の物質と異なるも、假りに之を質 *Quality* と量 *Quantity* とに分てば、人により時によりて質量共に相違するを見るべし、即ち我積は萬人萬殊、一人として同じからざるが故に、理想は質量共に同一たらず、又同一たるを得ざるべし。且處世上より見れば現實と理想との間隔 *Distance* によりて自我發展に大關係あるを見るべし。

質量共に餘りに遠大なる理想は現實との統合を得ること難く、知己を千載の後に俟つも尙且つ現實に遠きものあり、或は後世に其計畫の繼承されて實顯さるゝものあり、之に反して現實と理想との間隔近きものは即時實顯され、或は三五年或は十年廿年、或は其人一代にして實行さるるあり、是普通に所謂實際的理想と稱せらるゝもの是なり、自的 *Object* とは理想と異なり、一事一物に就き局時的に、或は局處的に遂行を期する目標なり、故に之を廣く理想なる用語中に包括する場合もあり、要するに現實と理想との統合は其間隔に比例して實顯に難易遲速の差違あるもの也、有名なる生物學者ハツクスレーは、醜惡なる事實は善美なる理想を殺す *An ugly fact kills a beautiful hypothesis* と曰へしは理想と現實との一致せざるを嘆せしものなるも、理想が空想ならざる限り實顯されざるにあらず、唯問題は現實と理想との間隔如何にあるのみ。尙現實を以て理想を忘るべからず、理想を以て現實を輕んずべからず、能く現實と理想との統合を計り我積相當の能率を充分に發揮し、其地位に應じ時に順ふて最善の努力を盡すべきは、次節統合的生活に説く所あるべし。

第四節 統合的生活

統合的生活

Harmonious life は肉體と精神、環境と自我、理想と

現實、社會的地位と歴史的地位等有ゆる部分と自他との統合を得たる生活なり。シヨウベンハウエルは其處世訓 *Lebensphilosophismus* に於て屢々幸福とは健康と精神の安靜なりと説きたる如く、身體のみ強健にして力量あること猶太傳説のタムソンの如きも其人の心力劣弱なるか、又は徳力優るも體力之に伴はざる時は充分なる自我發展は期し難し、顧回は孔子十哲の中最も徳行あり、孔子も亦賢哉回也、一簞食、一瓢飲、在陋巷、人不堪其憂、回不改其樂、賢哉回也と稱揚したり、然るに不幸短命にして世を去るや、孔子は、噫、天喪我、天喪我と痛哭されたり。又諸葛孔明は智徳兼備の軍略家として又政治家として、實に支那歴史中稀觀の人傑なり、然るに其心力に伴ふ體力を有せず、「漢晋春秋」の記する所によれば病勢亢進の時も、夙起夜寢、罰二十以上、皆親摩焉、所噉食、不至數升」と斯の如くにして逝去せり。シセルローヅは元來蒲柳の質にして、大志を抱きて南阿に移住せしも實は轉地療養を兼ねたるものなり、其一時南阿より歸りバツキンガム宮の園遊會にてグイクトリア女王に謁するや、女王より、珍らしやシセルローヅ、汝は今何事を爲しつゝありやとあるに、シ

セルローヅは、陛下よ、臣は今陛下の爲めに懸命に領土を拓きつゝありと奉答せり、不幸中途にしてコツボ山嶺の瑩域に永眠し、英本國の四倍強に當る七十五萬方哩のローデシヤ洲を英國の版圖に加へしのみにて阿弗利加統一の雄志を遂げずして止めり、即ち顔回、孔明、シセルローヅの雄資大才も心身の統合を得ざるが故に處世の模範的人物にあらざるなり。ソクラテスは孔子の如く一代を指導せんとする大抱負ありながら、ヘテイレ(今の日本の藝妓の如きもの)に押褻するが如き當時の人々と共に惡風に耽溺せり、又學説として當時の人心を警醒するは可なるも、直に之を實現して社會の秩序組織を紊亂せんとするに至り、囹圄の耻辱を受けたり、韓非子の説は刑名法術(法律)として採るべき點多し、されど戰國の世に苛察の法、少恩の術を行はゞ何人か免るゝ者あらむ、先王の道を説く孟子は唯容れられざるに止まるも、韓非子は怖れ且忌まれたり、假令姚賈、李斯の讒間なくも終りを全ふする人にあらざるなり。ゴルドンは任俠剛直近代の名將なり、支那政府の爲めに長髮賊を鎮定せる偉勳に對する報酬を謝絶し、エジプト政府よりスーダン總督に任せられ、後本國の英國政府の命によりスーダンに入るや、蠻族に對する防禦法整はず

厲氣瘴烟に對する準備充分ならず、饑渴と蠻族の襲撃との爲めに身を滅せり、即ちソクラテス、韓非子、ゴルドン何れも環境の統合を無視せる大缺陷あるなり。屈原及賈誼は理想高きも理想と現實との統合を計り、最上の努力を拂ふて幾分にて理想に接近するに努めず、性急に事を成さんとして成らざりしは當然なり、而も彼等は深く之を省慮せずして失望痛憤するは其處世觀の誤れるを見るべし。ナポレオンの兵を出して露國を征討せんとするや輿論は之を無謀の舉なりとせり、侍臣諫めて曰く事を企つるは人なり之を成すは天なり、今陛下自ら企て自ら成さんとす恐らく敗あらんと、ナポレオン怒つて曰く我之を企て我之を成す何ぞ恐るゝことあらん、一夫人之を傳聞し嘆じて曰くナポレオンの運命は既に定まれり、彼自ら天を支配せんとす焉ぞ成功を見るを得んやと、實際彼の歐洲統一の理想と現實とは大なる間隔ありしなり。兩ミル、ベンザム及リカード等は其深遠なる政治經濟の學識を以て英國の輿論と思潮とを作りつゝありし程なり、其の主理念進黨 Philosophic radical を組織し其中の五六人が下院の議席を占むるや、彼等の黨與は大に爲すあるを期待して祝福せしも彼等の言論は議會の大勢に影響なく大に失

望したり、是彼等の實際より進み過ぎたる言論と其既成政黨に屬せざる遣り口とは現實との統合を缺くものあればなり。如上の事例に反し、孔子は環境に順應して自我發展を遂げたる人なり、孟子は之を傳へて曰く孔子嘗爲委吏、倉庫の番人矣、曰會計當而已矣、嘗爲乘田、牧場の番人矣、曰牛羊茁壯長而已矣と。秀吉も亦織田信長に仕へて足輕の時は最上の足輕たり、奉行としては名奉行たり、部將としても能く其職責を果たし、大將としても亦大將の器たるを示せり。羅馬帝ウエバシアヌスは市民としては良市民たり、將軍としては善謀善戰の良將たり、後推薦されて皇帝の位に即くや大徳大略の皇帝たり。是等は理想に囚はれて現實を忘れず現實の爲めに理想を捨てず、環境に適應して最善を盡す統合の實例なり。彼のシヨウベンハウエルは過去と現在と未來との平衡を得たる注意は處世の要訣なりと説けるも亦余の所謂統合生活を意味するなり。

第五節 我積と統合

我積(自我集積)

Self-accumulation

は空間的には自然的環境即ち氣候、風土、山川、湖海、草木等と、人爲的環境即ち國家、社會、時代精神、團體、家庭等より來り、時間的には環境の歴史、心身の遺傳、風俗、慣習、宗教、教育等(優境學 Pathenics 及優種

學 Eugenios 中に取扱はるべき問題をも包括す)より生じたる現實性 Actuality なり。此所謂現實性とは哲學上の潜在に對する實顯と異なり、其範圍廣汎にして、對我的には現在に於て有する其人の體力及心力即ち體格、健康、風采、人格、理想、才能等となり、對他的には其人の地位、即ち事業、名譽、財産、勢力、威化等となる即ち自我及び添勢 Auxiliary を總稱するなり。處世は自我發展の義にして自我發展とは即ち我積を成しつゝある行程 Process なり。我積は絶えず統合の衝動止まんとして止む能はず、目的又は理想の限界點に向つて躍進す、然るに限界點に達したる時は其れ又我積の創造、膨脹ありし時なり、即ち其人の知識、才能、地位、勢力が最初目的を立て或は理想を抱きし時とは異なるが故に、限界點は限界點たるの性質を自然に消滅す、換言すれば正當の理想は唯現在の我積によりて慾望され豫斷され計畫され得べきものにして、我積以上たる能はず又以下たること能はず、我積以上の理想は空想にして以下の理想は迷想なり。即ち現在の我積と統合を得たる將來の限界點 Marginal line なるが故に、要するに理想は唯現在の我積と統合を保つに過ぎざるのみ、従つて理想に達せんとして躍進すれば我積の變化により理想も亦變化し、形

の影を追ふが如く際限なく移動して止むことなし、古來瓊を得て蜀を望むは人情の常なるも是人の慾望の無限なるが爲めにあらず、我積の變化によりて統合を得べき限界點にも變化あるが爲めなり。徳川家康の言として傳へらるゝ中に、上を見な、身の程を知れ」とあり、蘇東坡の句に「脚力盡時山更好、莫將有限趁無窮」とあるは無謀の盲動暴進を抑制する教訓としては敢て不可なきも、我積の増進と共に慾望の向上あるは當然なるが故に、是等の訓言を禁欲主義 Asceticism と解釋すべきにあらず。美は「神よ余は何故に斯くも果敢なく移ろい易きや」と問へば神は「予は唯移ろい易きものを美しく造りたり」 Warum bin ich vergänglich, o Zeus? so fragte die Göttheit. Mächtich doch sagte der Gott, nur das Vergängliche schön と答へしとゲーテは曰へり。余は信ず、人が神に對し「神よ何故に我等をして常に統合を得て對他的にも對我的にも満足を得せしめざるや」と嘆願すれば、神は必ず之に答ふべし「憐れなるものよ若し汝等に満足を與へしならば既に數千年の昔に於て禽獸に墮落し決して今日の文化を見ざりしなり」と。理想或は目的とは單に現在の我積に統合を保つに過ぎず、將來之に到達するときは既に現在の我積にあらざるが故に當然理想

又は目的を更新して更に又將來に向つて躍進するに至るべし。唯渴して飲み儀をて喰ひ、好める音楽を聴き、望める美術を見るが如き、局事的、局處的又は局時的の統一を得て満足又は安定を得ることあるべきも、理想又は目的に對し眞に安定を得たる統合を見るは、我積の増進なき時即ち其人の生命の終熄期たる死亡を俟つて始めて之を見るべきなり、支那には是非棺を蓋ふて定まるの語、晋書劉毅傳、丈夫蓋棺事方定、あるも、是死後の公平なる批判と謂はんよりは、我積の總決算 *Balance sheet* と解釋すれば茲に正當深長の意義在るを見るべし。尙左に我積及統合の理を再説すべし。

一、我積は空間的には自然的及人爲的環境より來り、時間的には歴史、遺傳、慣習等より生じたる現實性 *Actuality* なり。
 二、我積は各自の品性、人格、才能、能率、健康、體格、風采、事業、名譽、社會的勢力、理想、目的等として現はれ、又社會的地位及歴史的的地位として現はる、其中自由意思によりて創造、改造、變動の可能なるあり不可能なるあり、容易なるあり、困難なるありて千差萬別なり、即ち我積は各人各個一として同一なるはなし、之を處世上の差異性

Differency と稱す

三、我積は衝動的に理想或は目的を作るも、既に之に達したる時又は未だ達するに至らざるも、早晚我積の増大によりて必然的に自ら之を破壊す、之を我積の自壊作用 *Self-Destruction* と稱す。

四、我積は意識的に又は無意識的に時々刻々増大して止まず此狀態を稱して自我發展 *Self-Development* と稱す、自我發展の大小は我積の大小に比例す而して自我發展の終熄 *Stoppage* は其人の生活の終熄期たる生理的死亡と同時になり、年齢 *Age* の重要問題の一たる所以なり。

五、人に自由意思あり又圖境に變化あるが故に、將來の我積の豫定なく従つて之を豫知すべからず、是自然律と異り人類社會に自由あり進化あり向上ある所以にして、宿命的の處世觀の不合理なるを知るべし、之を自我發展の自由 *Liberty of Self-Development* と稱す。

六、我積の統合は處世的又は非處世的、一時的又は永續的に必然到來すべし而して其人の我積より見て心力一〇體力一〇たるべきを、若し心力五、體力一〇の統合

たる時は、生理的には健康なるも低能兒なりと稱すべく。又は才力一〇、徳力一〇たるべきを才力一〇、徳力六なるときは、其人は世の所謂事業上の成功者たるも不徳漢たるを免れざるべし。然るに別に人あり才力六、徳力六にして前述の不徳漢より才は劣り徳は同一なるも、本來其人の我積は小にして之が其人相當の統合ならば、對我及對他關係に於て均衡調和、安定を得て敢て批難すべきにあらず、即ち統合を得べき限界點の大小遠近は各自の我積に比例す。

七、統合には處世學の範圍外たる非處世的の統合あり、第一は厭世主義 *Misanthropy* 及厭人主義 *Pegetism* なり、處世學は共同生活を前提とするが故に是等は既に研究の對象にあらざるなり。第二は破壊主義 *Destructionism* にあらざる迄も自暴自棄の非能率的生活なり、是亦自我發展は即ち生活なりと解する處世學の關知する對象にあらず、されど如何に自暴自棄なるも生存する以上は何等かの對我又は對他關係ありて必然的に統合を來すべし、此統合たる自然的環境一〇、我積一〇たるべきに、環境一〇、我積一となり或は社會的地位一〇、我積一〇たるべきに社會的地位二、我積一〇となるが如き消極的の統合を來すべし。

八、我積の大小に係らず各自其れ相當の現代的地位を保つも、我積の大なる者にあらざれば歴史的地位を有せず、歴史的地位を有するは即ち著名人物 *Illustrious men* なり。而して現代的地位にも歴史的地位にも我積の統合を得るあり又得ざるありて一律一樣ならず、其統合を得たるを成功となすが故に、著名人物は必ずしも成功者にあらざるを知るべし。

第六節 統合の種類

統合には三分類あり、正規統合 *Normal harmonization* 消滅統合

Perishable harmonization 補整統合 *Compensative harmonization* 即ち是なり、正規統合は處世學上規範とすべき統合にして内外自他の關係が統整合致し心意作用は平衡を得て常識を備へ、身體各部は均一に發達し、又自然的及人爲的圖境は共に其我積に相當したる適應を遂げ、統合終熄期たる死後に至りては現代的地位と歴史的地位との均衡を保つこと是なり。消滅統合とは其我積は消極的にして一事成すなく醉生夢死にて畢るか、廢人となりて他の扶助により寄生蟲的生活を爲すか、或は社會に何等貢獻なきのみならず却つて害惡を流す等自我發展なくして非能率の一生涯を終ること是なり。補整的統合とは一に非正規的統合 *Abnormal harmoniza-*

又或人は現代的地位四、歴史的地位八、或人は現代的地位八、歴史的地位四の如く各自の我積に準じて其れ相當の統合を得るも、補整的統合は我積の均衡を得ず各部相控制加除して統合を保つものなり、假令ば徳十、才六にして平均八の統合となり、或は體力四、心力十にして平均七の統合となるが如き是なり、而して彼の聖人賢者と稱せらるゝは多くは正規的統合にして英雄豪傑と呼ばるゝは多くは補整統合なり、然るに處世上不合理と観るべきは盜跖は壽にして富み顔回は貧にして夭折したるが如く、勤勉正直のもの窮乏し、莖才不徳の者榮達する場合あること是なり、されば古人は「天道是乎非乎」と痛嘆したるも是實は不可解の疑問にあらずして全く我積の相異より來りしものなり、統合を保ちつゝ自我發展をなす者は懶惰ならば資産あり、智力劣れば優越なる體力を備ひ、不徳ならば他方に善行あり、無能ならば有力なる援助者あり、其足らざるを充たし缺けたるを補ふて餘りある長所を具備す、即ち補整統合にして前説の如く控除平均すれば必ず榮達の者は淪落の者よりも我積の大なるを知るべし、展瀬淡窗は其名著「折言」に於て「天道福善而

禍惡、理也、缺盈、而益損、數也、抑世有善賢而禍者、其人必剛自矜也、否則在高位也、否則名譽太顯也、此其數盈矣、雖欲無缺得乎、又有姦惡而福者、其人必柔而能屈也、否則儉節也、否則有施於人也、此其數損矣、雖欲無益得乎、由是觀之、則理不勝數也」と曰ふもの要するに補整統合の意義なり。

本章中に示したる以外の參考書

- 老子 管子 荀子 列子 墨子 莊子 韓非子 太玄經(揚雄) 法
 實(揚雄) 傳習錄(王陽明) ヴィツプス氏著倫理學の根本問題(藤井健治郎博士譯)
 倫理學要義(吉田靜致博士) クーレーリ著社會と我(納式津譯) 心理學(高橋穰學士)
 最近の自然科學(田邊元學士) 現代の哲學(高橋里美學士) 法律大辭典(渡部萬藏)
 法律行為論(岡松參太郎博士) 民法講義(梅謙次郎博士) 民法原論 (富井政章博
 士) 債權法原論(川名兼四郎博士) 私法論文集(松本丞治博士) 債權各論(横田秀
 雄博士) 民法釋義(中島玉吉博士) 不作爲債權論(同上) 民法研究 (石坂晋四
 郎博士) 債權法大綱(同上) 債權各論(末弘嚴太郎博士) 擔保物權法(三浦信三博
 士) 日本債權法(鳩山秀夫博士) 民法總論(穂積重遠博士)

J. Bryce, Studies in history, and Jurisprudence.

B. Adams, Law of Civilization and decay.

H. W. Econom

- ic utilization of history, and other economic studies. G. W. F. Hegel, Lectures on the philosophy of history.
- S. C. G. Douglas, Theory of civilization. E. Carpenter, Civilization, its cause and cure. R. L. Ashley, Ancient civilization. C. B. Adams, civilization during the Middle ages. J. S. Keltie and O. J. R. Howarth, History of Geography. S. Lee and L. Stephens, Dictionary Biography. L. F. Ward, Pure Sociology. H. D. L. Loyd, Man, the social creator. J. M. Robertson, Modern humanists. J. B. Sociology applied to practical politics. F. H. Giddings, The Principles of sociology. Wm. C. Whatham, The Family and the Nation. A. R. Wallace, Social Environment and moral progress. B. Adams, The theory of social revolutions. Carverth, Read, Natural and social Morals. J. M. Baldwin, Social and ethical interpretations in mental development. J. Dewey, Psychology and social practice. G. Le Bon, The crowd: a Study of the popular mind. E. J. Urwick, A philosophy of social progress. W. Wilson, The State. F. J. Goodnow, Comparative administrative law. H. J. Ford, The Natural history of the State. T. A. Walker, A History of the law of Nations. Wm. R. Anson, The law and custom of the constitution. W. F. Dodd, Modern constitutions. F. A. Bainbridge and J. A. Menzies, Essentials of physiology. J. C. Rose, Comparative electro-physiology. J. P. McMurich, The development of the human body. J. M. Baldwin, Development of evolution. R. C. Macfee, Heredity. C. B. Davenport, Heredity in relation to Eugenics. F. Galton, Hereditary Genius. Mary Dale, The Meaning of Eugenics. S. Herbert, The First principles of heredity. W. James, Psychology. B. Fuller, Life and human

- nature. H. W. Clark, Studies in the making of character. H. C. King, personal and ideal elements in education. H. T. Green, Prolegomena to ethics. J. Dewey and J. H. Tufts, Ethics. F. Bacon, The essays or counsels civil and moral with other writings. A. E. Davies, The moral life. E. B. Bax, Ethics of socialism. W. Wundt, Ethics. W. R. Sorley, The moral life and moral worth. W. Windelband, A History of philosophy.

官吏學 第四卷(本文)畢

177	Die Reichsbank	帝國銀行	2	27	三	County	Country
178	帝國銀行	帝國銀行	2	36	三	secretary	secretary
179	艦隊に関する法律	艦隊に関する法律	2	10	四	education	education
180	nach 90 Jahren	nach 90 Jahren	2	10	四	Vice president	Vice president
181	Oberpräsident	Oberpräsident	2	11	四	評價人	評價人
182	der indirekten	der indirekten	2	11	四	Income	Income
183	尊を有し	尊稱を有し	2	11	四	評價	評價
184	Die Bezirksregierung	Die Bezirksregierung	2	11	四	評價	評價
185	Reichs Beamten	Reichs beamten.	2	11	四	Revenue	Revenue
186	必要	必要	2	11	四	Public	Public
187	die zahlungsbehl	die zahlungsbechl	2	11	四	教育上に於ける設	教育上に於ける施設
188	行家保護法	行家保護法	2	11	四	Concordat	Concordat
189	Feldprobst	Feldprobst	2	11	四	Inspectors	Inspectors
190	Torpedobauinspektor	Torpedobauinspektor	2	11	四	Elementary	Elementary
191	Justizverwaltung	Justizverwaltung	2	11	四	please	please
192	Bureauvorsteher	Bureauvorsteher	2	11	四	Conservator	Conservator
193	Kassierwesen	kassierwesen	2	11	四	Eyre	Eyre
194	Kassier-Beamte	Kassier-Beamte	2	11	四	Incorporated	Incorporated
195	Kaiser Kontroliure	Kaiser Kontroliure	2	11	四	第五日	第五日
196	ライトオノラノル	ライトオノラノル	2	11	四	bedehander	bedehander
197	Justics	Justice	2	11	四	衣裳	衣裳
198	四名	三名	2	11	四		

199	honsehold	併各	2	11	四	Marshal	Marshal
200	併各	併合	2	11	四	Navy	Navy
201	arishP	Parish	2	11	四	Serjant	Serjant
202	Mandamus	Mandamus	2	11	四	海軍局	海軍局
203	the lord lieutenant	the lord lieutenant	2	11	四	Department	Department
204	常備兵法に	常備兵法に	2	11	四	the medical director	the medical director
205	義兵法	義勇兵法	2	11	四	the Mobilization	the Mobilization
206	British	British	2	11	四	Constable	Constable
207	Central	Central	2	11	四	トシヤ	トシヤ
208	secretary	secretary	2	11	四	Civil service	Civil service
209	executive	executive	2	11	四	Sir Stafford	Sir Stafford
210	legislative	legislative	2	11	四	Comptroller	Comptroller
211	Finance	Finance	2	11	四	Permanent secretary	Permanent secretary
212	Military secretary	Military secretary	2	11	四	Consular	Consular
213	executive	executive	2	11	四	Serjant	Serjant
214	仰ぐ	仰ぐ	2	11	四	Serjant	Serjant
215	nobilization	nobilization	2	11	四	Lord High admiral	Lord High admiral
216	House	House	2	11	四	正確にして不正	正確にして不正
217	Martiny	Mating	2	11	四	グイクトリア女王	グイクトリア女王
218	第一目概	第一目概	2	11	四	封士	封士
219	Marshal	Marshal	2	11	四	授與す	授與す
220			2	11	四	之を捨て	之を捨て

七四三	黒楯官	黒楯官	第四項	第五項
七四〇	Principal	principal	第五項	第六項
七三三	グクトリア勳位	グイクトリア勳位	第二目 貴族の歴	第二目貴族の歴制
七三二	privy	privy	野蠻	野蠻
七三〇	administrative	administrative	聯合委員會	聯合委員會
七二二	グクトリア十字章	グイクトリア十字章	元老院	元老院
七二一	同	同	Interpellation	Interpellation
七一六	同	同	Publits	Publits
七一五	グクトリア	グイクトリア	des	des
七一四	グクトリア	グイクトリア	Ministere	Ministere
七一三	グクトリア勳位	グイクトリア勳位	prefet	prefet
七一七	persons in this service	persons in the service	de	de
七一六	should	should	第四節其他の事務官	第四節其他の事務官
七一五	should	should	d'appel	d'appel
七一四	should	should	arrete	arrete
七一三	グクトリア女王	グイクトリア女王	Seco rde	Seco rde
七一二	Carolingians	Carolingians	major	major
七一〇	領士	領士	Penitentiaire	Penitentiaire
七〇九	Commission	Commission	Général	Général
七〇八	judges	judges	Commandant	Commandant
七〇七	affranchissement	affranchissement	印度支那高級參事會	印度支那高級參事會
七〇六	Hotel	Hotel	dans	dans
七〇五	大法官	大法官		
七〇四	主張せり	主張せり		
七〇三	第壹目中央官廳	(削除す)		

四

二六八	實際勤務	實際勤務	Labour	Labour
二六八	service	service	第五節統計局	第五節統計局
二六六	年	年齢	第八節燈臺管理局	第八節燈臺管理局
二六五	1607	1907	scientific	scientific
二六四	affaires	affaires	Library	Library
二六三	organizing	organizing	Librarian	Librarian
二六二	大領	大統領	第一節	第一節
二六一	the War department	the War department	行政裁判所の性質	行政裁判所の性質
二六〇	the Director of mint	the Director of mint	Permanent the Coast artillery School	Permanent the Coast artillery School
二五九	國民銀行 藏省	國民銀行は大藏省	兵士官學校	兵士官學校
二五八	大藏卿の指揮	大藏卿の指揮	subaltern officers	subaltern officer
二五七	Revenue act	Revenue act	gun in tu ander	gun commander
二五六	secretary	secretary	maintain	maintain
二五五	Certificate	Certificate	constructor	constructor
二五四	Mechanist	Mechanist	mechanist	mechanist
二五三	abstract	abstract	mechanist's	mechanists
二五二	第二節	第二節	authority	authority
二五一	信副總監の權	通信副總監の職權	Columbia	Columbia
二五〇	監督	監督	superintendenta	superintendenta
二四九	drings	drinks	superintendent	superintendent
二四八	混雜課	昆蟲課	council	council
二四七	a Director	a Director		
二四六	Labour	Labour		
二四五				

五

永久恩給	276	英國商業の祖父	222	英國普通法の修正者	245	英米の官吏の譏義	114
永久經費	224	英國商務院	317	英國某紡績工場の災害	393	營業價	320
永久の否定	297	英國職工住宅法律案	310	英國某兵器工場の災害	392	營業學	339
永久の公安	53	英國殖民地の官制上の分類	255	英國ランカシャー綿糸工場に於ける災害數	395	營業狀態改善	333
永久年金	275	英國殖民地の實質的分類	254	英國領有當時の加奈陀	252	營業物の種類	339
永久年金の沿革	275	英國代理官	257	永業田	129	營業上の權利	321
永久年金の制限	275	英國内地制度の根底	256	營倉	179	營業上の制限	326
永久不能	40	英國内地制との比較	222	營造物に對する權限	295	營利法人	317
營官	146	英國に於ける起源	277	映寫描寫法	394	英領印度	349
營業事項	227	英國に於ける宮内大臣の沿革	253	營所	176	英領印度の沿革	349
營業上に對する許可	229	英國に於ける肺結核百萬に對する死亡率	343	營勝方	139	英領印度の司法官廳	349
營業稅	346	英國幼兒死亡率	345	營勝所	129	英領印度の地方官廳	349
營業に關する届出	291	英國の俱樂部	316	營所	129	英領印度の中央官廳	349
營業の禁止	214	英國の官吏	311	營濟吏司	129	英領北亞米利加法	349
英國	324	英國の自由貿易論者	316	永續的風采	365	英領南亞弗利加會社	349
英國海軍の建設者	265	英國の生活費單位	333	營田	129	徭役稅	286
英國憲法	273	英國の花御殿	334	營田及屯田	46	要義	267
英國産業史の闇黒面	327	英國の例	396	榮典と幣風	257	要求裁判所	249
英國人の遊技の爲めに費する金額	388	英國博物館	262	英法と獨法	312	要求書	274
英國人のお茶の時間	323	英國普通法の建設者	243	英佛海戰	268	要塞	269
				英、米、獨、佛、貧富の計數	324	要塞監視官	268

要塞司令長	217	埃及の統治組織	257	鹽氣	379
要塞設置	217	埃及文明	357	鹽基性染料	394
要塞設置權	217	埃及王	257	宴會局	220
要塞地委員會	216	エシヤ委員會の報告	269	宴會長	259
要塞の指揮	216	エスキモー	37	鎗管兵	236
幼兒預り所	313	調者	1107	緣故	264
要式行爲	408	調見室	252	鹽山	381
要式契約	411	エツピングハウスの實驗	3108	演習規則	159
要受的意思表示	496	江戸城門守衛	126	厭人主義	384
要素	416	江戸鎮臺	134	厭世主義	336
幼稚兒學校	314	江戸幕府の官職	124	厭世主義と處女	486
幼年學校	156	江戸幕府の地方官職	123	鹽稅請負役	289
幼年學校本部長	213	江戸幕府の中央官職	125	鹽稅使	138
幼年學舎	138	エドワード一世時代の裁判制度	246	鹽田	280
幼年生徒	153	エドワード一世時代の巡田裁	280	鹽突掃除の免許	249
幼年労働検査官	199	判所	390	鹽法道	124
幼年労働者	376	エネルギー	390	鹽類泉	373
要物契約	417	緣由の錯誤	417	エリザベス女王以後の海軍軍政	230
驛使寄托	182	鹽運使	114	エリザベス朝時代の財政組織	240
驛使怠慢	182	沿革	274	エルゴグラフ	393
驛丞	130	沿革砲兵、坑道制度に關する檢	262		
エキスチエツカ	240				
エキスチエツカ一應の起源	240				

3 九三二 3 九三三 3 九三五
 3 一〇四八
 エルザス・ロートリンゲン省参事官 2 二二六 2 二四一
 エルザス・ロートリンゲン知事 2 二二二
 エルザス・ロートリンゲン帝國知事 2 二二二
 エルザス・ロートリンゲン鐵道總裁 2 二二六
 エルザス・ロートリンゲンの大臣 2 二二二
 エルザス法 2 二二二
 エレクトウス・ロマノールム・イムペラトール 2 二二二
 セムベル・アウグストウス 2 二二二

殿 吏律 1 八四
 歐洲大戦 3 二二二
 歐洲大戦の負擔 3 二二二
 歐洲の製綿業 3 二二二
 歐洲の歴史 3 二二二
 歐打 2 七〇二
 歐打罪 2 二二二
 應天府 1 二二二
 歐米の労働者 3 二二二
 御殿局 1 二二二
 御殿局長 1 二二二
 岡崎御講代 1 二二二
 岡田式靜坐法 3 七〇四
 掟 1 二二二
 奥右筆 1 二二二
 御藥調合過誤 1 二二二
 奥付兒童 2 二二二
 曰位 1 八〇
 治郡大解部 1 二二二
 治部少解部 1 二二二
 御膳所犯禁 1 二二二
 御膳の犯禁 1 二二二
 織田法度 1 二二二

御附牧師 2 二二二
 御供衆 1 二二二
 オノラブル 2 二二二
 オバアシヤの起源 2 二二二
 オバアシヤの職權 2 二二二
 オフィサー 1 二二二
 オフィシエ 2 二二二
 オフィチアルス 2 二二二
 オフィチエル 1 二二二
 汚物掃除と衛生 3 七〇四
 御船不整備 1 二二二
 正五位の官職 1 二二二
 大監 1 二二二
 大監物 1 二二二
 大主監 1 二二二
 大典論 1 二二二
 大目 1 二二二
 大令史 1 二二二
 正七位の官職 1 二二二
 大工 1 二二二
 大解部 1 二二二
 大外記 1 二二二

正一位の官職 1 二二二
 正二位の官職 1 二二二
 太政大臣 1 二二二
 正三位の官職 1 二二二
 正六位の官職 1 二二二
 大納言 1 二二二
 正八位の官職 1 二二二
 正四位の官職 1 二二二
 大内殿書 1 二二二
 大内記 1 二二二
 覺 1 二二二
 大臣 1 二二二
 大臣大伴の制 1 二二二
 大膳大屬 1 二二二
 大膳大進 1 二二二
 大膳大夫 1 二二二
 大膳亮 1 二二二
 大膳少屬 1 二二二
 大膳少進 1 二二二
 大膳職 1 二二二
 皇后 1 二二二
 正親大令史 1 二二二
 正親正 1 二二二

オ

オイクンの心的生活 3 七二七
 殿官吏條例 1 八七〇

正親少令史 1 一八八
 正親司 1 一八八
 正親祐 1 一八八
 大組 1 一八八
 大來目 1 一八八
 大藏 1 一八八
 大藏卿 1 一八八
 大藏卿口座 2 二二二
 大藏卿の職務 2 二二二
 大藏局 2 二二二
 大藏局男爵 2 二二二
 大藏次官 2 二二二
 大藏省 1 二二二

大藏省職制章程 1 二二二
 大藏省参事官司法省参事官以下 2 二二二
 大藏省の沿革 2 二二二
 大藏省職員 1 二二二
 大藏省の組織 2 二二二
 大藏省を組織する法律 2 二二二
 大藏大會計検査局 2 二二二
 大藏大臣 2 二二二
 大藏大臣の沿革 2 二二二
 大藏大臣の職權 2 二二二
 大藏廳人物名簿 2 二二二
 大藏大主簿 1 二二二
 大藏少主簿 1 二二二
 大藏金勘定 2 二二二
 大判事 1 二二二
 大阪加番 1 二二二
 大阪市に於ける生活費調査 3 二二二
 大阪城代 1 二二二
 大阪城中壁書 1 二二二
 大阪鎮台 1 二二二

大阪砲兵工廠 1 二二二
 大輔 1 二二二
 大主簿 1 二二二
 侍醫 1 二二二
 大年寄 1 二二二
 大舍人 1 二二二
 大舍人寮 1 二二二
 侍從少納言 1 二二二
 大伴 1 二二二
 大番 1 二二二
 大番頭 1 二二二
 大宰大判事 1 二二二
 大宰大典 1 二二二
 大宰大工 1 二二二
 大宰大貳 1 二二二
 大宰陰陽師 1 二二二
 大宰師 1 二二二
 大宰主神 1 二二二
 大宰醫師 1 二二二
 大宰主厨 1 二二二
 大宰筆師 1 二二二
 大宰少判事 1 二二二
 大宰少典 1 二二二

大宰少貳 1 二二二
 大宰少工 1 二二二
 大宰博士 1 二二二
 大宰主船 1 二二二
 大宰 1 二二二
 大宰及探奉 1 二二二
 大宰の營業價 1 二二二
 大連 1 二二二
 大目付 1 二二二
 公の秩序 1 二二二
 公の扶助 1 二二二
 公の大屬 1 二二二
 大炊頭 1 二二二
 大炊助 1 二二二
 大炊少屬 1 二二二
 大炊光 1 二二二
 大炊寮 1 二二二
 オミ 1 二二二
 音楽高等専門學校長 1 二二二
 恩給 1 二二二

恩給及扶助料	4 四八	1 四八二	恩給最高額	2 二一五六	恩給の不適及力	2 二一六五	表右筆	1 二〇八	1 二〇八
恩給額	2 三三三	2 二〇九	恩給最低額	2 二一五六	恩給の累積	2 二一六六	御役付諸侯	1 四三三	1 四三三
恩給額の算出法	2 二一七	2 二〇九	恩給資格	2 二〇八	恩給法	2 二〇九	和蘭の努力	3 三〇	3 三〇
恩給基金	2 二九六	2 二〇九	恩給支給条件	2 二一五二	恩給法内容	2 二〇九	織色木綿	3 三二	3 三二
恩給基金の種類	2 二〇七	2 二〇九	恩給支給の範囲	2 二一四	恩給引去金	2 二〇九	オリザニン	3 三三	3 三三
恩給金額	2 二九六	2 二〇九	恩給支出の沿革	2 二〇六	恩給部	2 二〇九	織部正	1 二〇三	1 二〇三
恩給金額の制限	2 二九六	2 二〇九	恩給状師	2 二〇六	恩給平均額	2 二〇九	織部令史	1 二〇八	1 二〇八
恩給局	1 二五二	2 二〇九	恩給證書の交付	2 二〇六	恩給累積の制限	2 二〇九	織部司	1 九二	1 二〇四
恩給局長官	1 二五二	2 二〇九	恩給上の手續	2 二〇六	恩給委員	2 二〇九	織部佑	1 二〇六	1 二〇六
恩給局の沿革	2 二〇九	2 二〇九	恩給證明書	2 二〇六	恩給委員の権限	2 二〇九	織物繊維の性質	3 三三	3 三三
恩給局の組織	2 二〇九	2 二〇九	恩給請求権	2 二〇九	恩賜金	2 二〇九	織物の色彩	3 三三	3 三三
恩給關係	2 二〇九	2 二〇九	恩給請求権の發生	2 二〇九	恩賜の土地	2 二〇九	織物の種類	3 三三	3 三三
恩給官吏	2 二〇九	2 二〇九	恩給訴訟	2 二〇九	恩賜の土地	2 二〇九	織物の精練	3 三三	3 三三
恩給權の確定	2 二〇九	2 二〇九	恩給代償金	2 二〇九	恩賜の土地	2 二〇九	織物の染色法	3 三三	3 三三
恩給權の確定	2 二〇九	2 二〇九	恩給代償法	2 二〇九	恩賜の土地	2 二〇九	織物の選擇標準	3 三三	3 三三
恩給權の喪失	2 二〇九	2 二〇九	恩給代償官	2 二〇九	恩賜の土地	2 二〇九	織物の通氣	3 三三	3 三三
恩給權の制限	2 二〇九	2 二〇九	恩給の支給	2 二〇九	恩賜の土地	2 二〇九	動物	3 三三	3 三三
恩給權の消滅	2 二〇九	2 二〇九	恩給の種類	2 二〇九	恩賜の土地	2 二〇九	我	3 三三	3 三三
恩給權保護	2 二〇九	2 二〇九	恩給の精算	2 二〇九	恩賜の土地	2 二〇九	カイエ常設大總代理	2 二〇七	2 二〇七
			恩給の停止	2 二〇九	恩賜の土地	2 二〇九			
			恩給の法律關係	2 二〇九	恩賜の土地	2 二〇九			

海陸	3 四七	海軍一等中士以下の服制	1 二〇〇	海軍機關學校	1 六三	海軍規律法	2 六〇	2 六〇
階下	2 五〇	海軍醫務局學舎	1 六三	海軍機關技師	2 二〇八	海軍區司令副提督	2 一〇六	2 一〇六
海港警察	2 一九	海軍醫務總監	2 六四	海軍機關官	2 二〇九	海軍軍醫	2 一〇六	2 一〇六
海港裁判所	2 四七	海軍運輸局	2 六四	海軍機關上長	2 二〇九	海軍軍醫	2 一〇六	2 一〇六
開港市場稅務	1 五三	海軍恩給	1 二八九	海軍機關生徒	2 二〇九	海軍軍醫	2 一〇六	2 一〇六
改革委員	2 八二	海軍恩給沿革	2 七九	海軍儀式	1 六三	海軍軍醫	2 一〇六	2 一〇六
改革委員の權限	2 八二	海軍恩給令	1 二八九	海軍氣象臺	1 四三	海軍軍醫	2 一〇六	2 一〇六
改革委員の設置	2 八二	海軍及航海	2 八五	海軍氣象臺	2 二五	海軍軍醫	2 一〇六	2 一〇六
海岸測量局	2 二八	海軍及食糧局	2 六三	海軍技術官	2 二五	海軍軍醫	2 一〇六	2 一〇六
海岸防禦砲兵學校	2 二七	海軍及食糧局委員	2 六四	海軍規則	2 二五	海軍軍港司令處	1 六〇	1 六〇
海岸防禦監督長官	2 六五	海軍高級參議會	2 九〇	海軍旗の起源	2 二五	海軍軍港司令處	1 六〇	1 六〇
海岸防禦隊	2 六五	海軍高級武官	2 一〇五	海軍給與	1 二六	海軍軍港司令處	1 六〇	1 六〇
海岸防禦隊監督長官	2 六五	海軍學校	2 六六	海軍給與概則	1 二六	海軍軍港司令處	1 六〇	1 六〇
階級	2 二五	海軍學校の検査官	2 六六	海軍行政	2 二六	海軍軍港司令處	1 六〇	1 六〇
階級争闘	4 二	海軍學生	2 六六	海軍行政の爲め海法に關する條	2 二六	海軍軍港司令處	1 六〇	1 六〇
階級心理	4 元	海軍學制監督官	2 六六	海軍行政の爲め海法に關する條	2 二六	海軍軍港司令處	1 六〇	1 六〇
階級制度	1 二六	海軍下士以下懲罰則	1 七三	海軍行政の爲め海法に關する條	2 二六	海軍軍港司令處	1 六〇	1 六〇
階級的監督	1 二六	海軍下士官の任命	1 七三	海軍行政の爲め海法に關する條	2 二六	海軍軍港司令處	1 六〇	1 六〇
階級別	2 二〇	海軍下士官服役規則	1 八八	海軍行政の爲め海法に關する條	2 二六	海軍軍港司令處	1 六〇	1 六〇
海軍	1 三〇	海軍下士官採用規則	1 八八	海軍行政の爲め海法に關する條	2 二六	海軍軍港司令處	1 六〇	1 六〇
海軍醫官	2 二二	海軍監獄	1 八〇	海軍行政の爲め海法に關する條	2 二六	海軍軍港司令處	1 六〇	1 六〇
	2 二二	海軍監督官	2 六八	海軍行政の爲め海法に關する條	2 二六	海軍軍港司令處	1 六〇	1 六〇
	2 二二	海軍艦砲具中央局員	2 九〇	海軍行政の爲め海法に關する條	2 二六	海軍軍港司令處	1 六〇	1 六〇

海軍會計局	1 五五五	海軍工廠長	2 六四二	海軍省	1 六〇二 2 三三二 2 三九二	海軍省の沿革	2 六三三 2 三三三
海軍會葬式	1 九九七	海軍後備兵	2 六三三	海軍省の起原	2 六〇〇 2 六三三 2 六四四	海軍省の起源	2 六三三
海軍管區	2 一〇三三 2 一〇三三	海軍最高參議會	2 一〇三三	海軍省の組織	2 九〇九 2 二二七 2 二五五	海軍省の組織	2 六三〇
海軍官職	2 一三三	海軍裁判所	1 六二九	海軍將校	2 二九〇		2 六三六
海軍官職	1 四六一	海軍財務官	2 六三〇 2 六三三	海軍將校	2 二九〇		
海軍刑事裁判所	2 一四二 2 一三一	海軍造船監督官	2 二四八	海軍將校准將校准士官進級條例	1 八四七	海軍情報局	2 六三三
海軍契約監督局の沿革	2 六五一	海軍造船監督官	2 二四八	海軍將校准將校免職條例	1 八四六	海軍情報局長官	2 六三三
海軍契約監督長官	2 六五一	海軍造船技師	2 二四八	海軍省技衛官の俸給	1 一七〇	海軍主計學會	1 六三三
海軍敬禮式	2 六九四	海軍造船局	1 五五四	海軍省技衛官の俸給	1 一七〇	海軍主計監	2 二七〇
海軍教師	2 六八八	海軍造船司	1 五五四	海軍省調示	2 六三一	海軍主計官	2 二九二 2 六八
海軍造船官	2 三七〇	海軍造船所及碇泊所	1 六二〇	海軍省調示	2 六三一	海軍主計官	2 二九二 2 六八
	1 七二		2 三三三	海軍省調示	2 六三一	海軍主計正	2 二七〇
海軍造船官補	2 三三〇	海軍造船又は機關技師長	2 三三七	海軍省調示	2 六三一	海軍主計正	2 二七〇
海軍検査局の沿革	2 六四九	海軍造船又は機關製造所長	2 二二一	海軍省官房	2 三三二 2 六六一	海軍主計補	2 二七〇
海軍検査總監	2 六四九 2 六五〇	海軍造船又は機關製造所長	2 二二一	海軍省經理部	2 二二二 2 二二二	海軍准士官以上の非職員	1 九〇〇
海軍検査總監局の組織	2 六五一	海軍操帆上長	1 三五一	海軍省検査官	2 二二二	海軍食糧總監	2 六三〇
海軍檢事長	2 二五八	海軍參謀會議	2 一三三	海軍省參事官	2 二二二	海軍職員法	2 二八九
海軍建設技術部	2 二九〇	海軍參謀本部	2 一三三	海軍省參事官	2 二二二	海軍司令官	2 二八九
海軍建設局	2 六三九	海軍從軍記章	1 九五四	海軍狀師	2 六八八	海軍水卒	1 三六一
海軍建設官	2 一三五	海軍士官	2 一三四	海軍律師	2 六八八	海軍水兵部	1 三六一
海軍工廠	2 六三八	海軍次官	2 三三五 2 六三七	海軍省職制	2 三三三	海軍生徒懲戒則	1 七九七
海軍工廠行政顧問會議	2 一〇三一	海軍次官の權限	2 二五六	海軍省直轄學校	1 六〇二	海軍少佐	2 一三四
海軍工廠局	2 六四二	海軍司法局	2 六三四	海軍省直轄のもの	2 五四七	海軍少尉	2 一三四 2 三六九

海軍善行章條例	1 六六一	海軍中央倉庫	2 九〇九	海軍の組織	2 六三三	海軍武官の補充	2 六三六
海軍總參謀部	2 九〇九	海軍重要官吏	2 六四三	海軍の配置	2 六三八	海軍武官非職條例	1 八八八
海軍總司令所	1 一四四八	海軍中佐	2 一三四	海軍の編成	2 一三三	海軍武官俸給	1 一六四
海軍總督	1 三三〇	海軍中將	2 六四六	海軍の保管	2 六二六	海軍武官俸給令	2 一三九〇
海軍測量局	2 六四四	海軍少將	2 六四六 2 一三四	海軍病院	1 五五四	海軍武官俸給令	2 七九九
海軍卒職名表	1 七〇〇	海軍少佐	2 一三三	海軍部	2 六三九 2 一三三	海軍文官	2 六八七 2 一三四
海軍第一委員	2 六三六	海軍少佐	1 八〇七	海軍服裝規則	1 一四四七	海軍文官及四上長及四長の俸給	1 一七一
海軍退隱令	1 二八五	海軍少佐	1 七〇〇	海軍服裝規則	1 一四四七	海軍文官の任命	2 一七〇
海軍大學校	2 一六二	海軍少佐	2 六三九	海軍服裝規則	1 一四四七	海軍文官服制	1 一〇三六
海軍大臣	2 一三四	海軍貯蓄銀行	2 六五一	海軍服裝規則	1 一四四七	海軍文官服制	1 一〇三六
	2 六六六 2 七四四	海軍中尉	2 一三四	海軍服裝規則	1 一四四七	海軍文官服制	1 一〇三六
海軍大臣の職權	2 六六六 2 六六六	海軍提督	2 四七三 2 六三三	海軍服裝規則	1 一四四七	海軍文官服制	1 一〇三六
海軍大將	2 三三九 2 三三九	海軍提督	2 四七三 2 六三三	海軍服裝規則	1 一四四七	海軍文官服制	1 一〇三六
海軍退職法	2 二七九	海軍提督	2 四七三 2 六三三	海軍服裝規則	1 一四四七	海軍文官服制	1 一〇三六
海軍第四委員	2 六三六	海軍提督	2 四七三 2 六三三	海軍服裝規則	1 一四四七	海軍文官服制	1 一〇三六
海軍第二委員	2 六三六	海軍提督	2 四七三 2 六三三	海軍服裝規則	1 一四四七	海軍文官服制	1 一〇三六
海軍代理官	2 三六五	海軍提督	2 四七三 2 六三三	海軍服裝規則	1 一四四七	海軍文官服制	1 一〇三六
海軍大尉	2 一三三 2 一三四	海軍提督	2 四七三 2 六三三	海軍服裝規則	1 一四四七	海軍文官服制	1 一〇三六
海軍大尉以下少尉補以上同上	1 二八二	海軍提督	2 四七三 2 六三三	海軍服裝規則	1 一四四七	海軍文官服制	1 一〇三六
相當四文官の服料	1 一八三	海軍提督	2 四七三 2 六三三	海軍服裝規則	1 一四四七	海軍文官服制	1 一〇三六
海軍治罪法	1 八三	海軍提督	2 四七三 2 六三三	海軍服裝規則	1 一四四七	海軍文官服制	1 一〇三六
海軍中央研究所	2 九〇九	海軍提督	2 四七三 2 六三三	海軍服裝規則	1 一四四七	海軍文官服制	1 一〇三六

海軍豫備監督	2 268	開墾田	1 191	海軍委員會	2 130	解除條件	4 142
海軍豫備長官	2 265	開墾道路	2 291	海水浴	3 78	解除條件附法律行爲	4 142
海軍豫備徴員	2 263	カイザリ勳章の起源	2 275	改正憲法	2 251		
海軍豫備兵	2 263	カイザリ勳章の起原	2 275	改正の總督法	2 251		
海軍糧食廠	2 267	改造	3 233	改正法	2 251	解除の效力	4 142
海軍令	2 266	改造的生活	3 256	改正法の概要	2 251	解除の方法	4 142
海軍禮砲條例	1 293	改造途上の政黨	3 283	改正法律	2 251	解除留保	4 142
海軍委員	2 266	海軍の營養價	3 258	解消	2 251	海軍	2 251
海軍委員會	2 266	該參事會の構成	2 269	解消主義	3 299	階梯	2 251
開會及議事	2 266	概算書	2 269	解折主義	3 299	海軍調査に關する官廳	2 251
解官及死没の特典	1 263	海軍局	2 269	解折主義と實際主義	3 299	介入の方法	2 251
海關道	1 263	海軍課	3 255	ガイセンハイム葡萄培養學校	3 299	解任艦船	1 266
解官の時の特典	1 263	海軍裁判	2 269	植物及化學教師	2 299	解任排除制度	2 266
海峽諸島	1 263	海軍裁判所	2 269	開拓使	1 299	概念	4 299
海峽諸島の沿革	2 255	海軍裁判所沿革	2 269	開拓使長官	1 299	蓋然性	3 299
海峽諸島の行政組織	2 255	改進黨義	3 266	開拓事務	2 299	蓋然性の法則	3 299
海峽諸島の司法部	2 256	階上	2 266	開拓長官	1 299	概念的知識	3 299
海峽諸島の立法部	2 256	海上勤務	2 266	開拓法	2 299	具原益軒の養生	3 299
戒嚴狀態	2 257	海上入邑稅	2 266	戒飭責任停職	2 299	皆符	1 299
戒嚴宣言	2 257	解釋法	2 266	解除權	2 299	海兵	2 299
開墾局	1 268	戒飾	2 266	解除權の消滅	4 299	海兵隊	2 299
		解職	2 266			海兵隊中尉	2 299

海兵團	2 262	梗概	2 266	航海者	2 262	効果線	3 299
海兵副總監	2 265	(官制(海兵), 2 266)	2 266	航海長	1 262	考課の制	3 299
海洋と人生	3 261	(官制(海兵), 2 266)	2 266	航海中の増給率	1 262	交換	1 262
海洋の關係	3 261	(軍制(海兵), 2 266)	2 266	航海	2 262	高官	2 262
海陸軍禮問司	1 265	(軍制(海兵), 2 266)	2 266	孝義優復	1 262	高官廳	2 262
海陸軍官等	1 265	(官制(海兵), 2 266)	2 266	高級郵便及電信官吏	2 262	高家	1 262
海陸軍刑律	1 265	(官制(海兵), 2 266)	2 266	高級官吏	2 262	高原	3 262
海陸軍造兵司	1 265	(官制(海兵), 2 266)	2 266	高級參事會	2 262	考功	1 262
海陸軍隊員	1 265	(官制(海兵), 2 266)	2 266	高級職員俸給加俸	2 262	考工司	1 262
海陸軍武庫司	1 265	(官制(海兵), 2 266)	2 266	高級司令官の權限	2 262	考功清史司	1 262
海陸軍務總督	1 265	(官制(海兵), 2 266)	2 266	高級駐在官	2 262	實際費其他の給與	2 262
改良伐採	2 265	(官制(海兵), 2 266)	2 266	高級駐在官房長	2 262	耕作面積	3 262
介類	3 265	(官制(海兵), 2 266)	2 266	高級駐在官俸給	2 262	耕作割合	3 262
街路	3 265	(官制(海兵), 2 266)	2 266	高級帝國官廳	2 262	高札	1 262
海員給料支拂部	2 265	(官制(海兵), 2 266)	2 266	高級武官	2 262	講坐料	2 262
海員試驗檢定官	2 265	(官制(海兵), 2 266)	2 266	航空學校	2 262	講師	1 262
海員傷害檢定官	2 265	(官制(海兵), 2 266)	2 266	航空勤務者給與	2 262	漆洲	2 262
海員傷害義夫疾病及海員老廢保	2 265	(官制(海兵), 2 266)	2 266	考課	2 262	漆洲高等法院	2 262
險	3 266	(官制(海兵), 2 266)	2 266	效果	2 262	漆洲の沿革	2 262
海員傷害保險	3 266	(官制(海兵), 2 266)	2 266			漆洲の中央官廳	2 262
海員病院	2 266	(官制(海兵), 2 266)	2 266			漆洲の聯邦官廳	2 262
行	1 266	(官制(海兵), 2 266)	2 266				
カウ	1 266	(官制(海兵), 2 266)	2 266				
更改	4 266	(官制(海兵), 2 266)	2 266				

漢洲聯邦法	2 五六六	耕地所有面積廣狹別	地主戸數	高等官 1 三五 1 元 2 二三 2 三三	高等實科學校長	2 二四九
格子番	1 二〇一	割合と其分配移動	3 二八〇	高等官一等	高等實業學校長	2 二六四
更新	3 三	高地位を得たるもの	2 三五	高等官二等	高等司法官の恩給	2 七五八
行人司	1 三三三	交通及技術局	2 三六	高等官三等	高等司法省參事官	2 三六八
郷社	1 三三三	交通學校	2 三六	高等官四等	高等審判廳	1 二四六〇
向上	3 八二四	交通取締	2 二八	高等官四等の中上位	高等審判廳	2 二六六
向上主義	3 二〇六	交通部	2 四九	高等官四等五等の中上位	行動主義	3 八八四
向上懲	3 四一	交通部直轄學校	1 四二	高等官試補	高等專門學校教授	2 二八三
高爵者	2 八三	交通部委員	1 四二	高等官二等	高等中學の校長及幹事	2 二八〇
校舎長官	1 五八	交通部長	2 八八	高等警備官	高等帝國官吏	2 二四〇
高職	2 一九	鋼鐵	2 二六	高等教育局	高等通信省參事官	2 二二六
校舎長官	1 二四〇	高等	2 六七	高等建設局	高等土木技師	2 二二七
校舎長官	1 二四〇	行動	3 七 4 七 4 空	高等工業學校	行動に於ける個人差	3 八六六
校舎長官	1 二四〇	高等警務顧問官	2 三六	高等裁判所	高等農業學校	2 二八二
校舎長官	1 二四〇	高等大藏省參事官	2 三六	高等裁判所海軍部長	行動の外的條件	3 八六六
校舎長官	1 二四〇	高等學校教授	2 三六	高等裁判所の組織	行動の内的條件	3 八六六
校舎長官	1 二四〇	高等學校校長	2 三六	高等裁判所の事務	行動の分類	4 七六
校舎長官	1 二四〇	高等行政官	2 三六	高等裁判所王坐部	高等法院	1 七四 2 五〇 2 四七
校舎長官	1 二四〇	高等行政官に對する試験委員	2 三六	高等裁判所王坐部管轄權の告訴	高等法院	2 八四九 2 八〇二 2 八〇二 1 〇一
校舎長官	1 二四〇	高等行政委員	2 三六	高等山林學校教授	高等法院	2 三三 2 三三 2 三三
校舎長官	1 二四〇	高等軍事裁判所判士	2 三六	高等獸醫學校教授	高等法院	2 三三 2 三三 2 三三
校舎長官	1 二四〇	高等鐵山技師	2 三六			

高等法院長の選舉	2 二五一	港灣主理	2 二二二	掛	1 二六三	學校稅	2 二二二
高等法院部長	2 七四〇	港灣職員俸給	2 二二二	掛員	2 九八四	學校の種類	1 六六
高等辯護士	2 四八八	行爲	4 〇 4 九二	柿	3 四〇一	學校林	3 六九
高等民事裁判所	2 四七二	行爲關係	4 三七	牡蠣	3 四七〇	閣議及會議	2 八八四
高等民事裁判所構成	2 四七二	行爲の基調	4 八〇	書付	1 二二七	閣議の効力	2 二二二
高等民事裁判所の沿革	2 四七二	行爲の錯誤	4 二七	牡蠣販賣官	2 八四四	閣議の大要	2 二二二
抗毒案	3 八六九	行爲の執行力	2 九五六	下級官吏	2 二九二	格勳	1 一六九
江南路	1 二四二	行爲の對價	2 二四八	下級書記	2 二四二	各局長	2 七四四
幸福	2 五五	行爲の注意	2 七六	家畜	3 三三六	各局の權限	2 二六一
幸福	2 五五	行爲の分類	4 九四	下局	2 三三六	各局の組織	2 二九一
衡平	2 二六 4 八六	行爲の保障	2 二二六	下局長	1 二八九	各局分立制度	2 二二七
衡平法裁判所	2 一〇五	行爲の補充權	2 九六	河渠署	1 二五三	學區取締	1 六二六
衡平法部、普通法部	2 四七三	加害者	1 七〇	各邑行政官	2 一〇八〇	核果	3 三三七
考滿	1 一六二	稼行能力	4 七	各邑參事會	2 一〇八〇	各科士官の養成	2 六八三
考問	1 一七一	資格及任官	1 六一	閣下	2 二七 2 五六	各課の權限	2 二六二
行用庫	1 一五九	價格鑑定局	2 二二八	學校幼稚園	2 一〇八	各縣檢證官	2 九七八
高粱	3 三三三	價格鑑定局	1 三三	學校監督	1 一三	各個人の好む日時の調査	3 九八九
效力發生の關係	1 三	價格鑑定局	1 三三	學校局	2 四〇〇	各國人の平均腦重	3 三九九
效力發生の時期	1 三〇	價格鑑定局	1 三三	學校區	2 五二七	各國の最低賃銀	3 一〇四
航路	2 六六六	價格鑑定局	1 三三	學校管理人	2 四〇〇	樞山司	3 一〇四
航路警察	2 一九五	價格鑑定局	1 三三	學校市法	3 一八 3 三九	學士	1 一〇 1 一〇 1 一〇
港灣局	2 三九一	價格鑑定局	1 三三			各州官制の沿革	2 一三 2 一三 2 一三
港灣主事	2 二四一	價格鑑定局	1 三三				

各省政務官	2 274	學政使	1 244	各部會議權限	2 294
各省其他の參事館	2 277	學生、生徒及兒童身長、體重、胸圍	3 294	各部會議構成	2 294
各省大臣	2 281	學生の任官	1 296	各部官制	1 294
各省大臣次官の俸給	2 285	隔地者	4 296	各部總長	1 294
各省大臣の沿革	2 288	隔地者と對話者との區別	4 296	樂兵	2 296
各省大臣の職權	2 290	各廳技術工藝者就業上死傷せる	4 296	學務及保健吏	2 296
各省大臣の數	2 293	時の手當金	1 297	學務學校	2 296
各省長官	2 297	各廳技術工藝者就業上死傷手當	1 297	學務課	2 296
各省長官の待遇	2 297	內規表	2 298	學務委員	1 297
各省長官の任免	2 298	確定期限及不確定期限	4 298	學務委員會	2 297
各省長官の俸給	2 299	確定任命	2 298	革命以後の官制	2 297
各省駐防軍	1 299	確定判決	2 298	革命時代の官制	2 297
各省通則	1 300	確認	2 298	革命前の統治組織	2 297
各省の局課	2 300	確認の效力	2 298	學問所番	1 297
各省の組織	2 300	確認の法律上の性質	2 298	學問の共和	3 297
各種軍法會議の構成	2 300	各邦統計局長	2 298	學理的厭世主義	4 297
各種俱樂部の得失	2 300	各邦の權利	2 298	閣察	3 297
學術局	2 300	各藩縣常備軍	1 298	學察本部	1 297
學術參事會	2 300	各部會議	2 298	下官	2 297
學術參事會前に於ける懲戒	2 300	各部會議及一般總會	2 298	夏官	2 297
學術名譽章	2 300			下關	1 297
學士院	2 300				

閣員の數	2 274	2 276	閣員の責任	2 277	閣員の同時責任	2 277	各委員の權限	2 277	掛賣買	4 277	下縣	1 277	假言命題	3 277	加工	4 277	加工食品	3 277	家相	3 277	假裝行爲	4 277	假裝線	3 277	加算	3 277	加算作業	3 277	加算作用	3 277	家産調査官	2 277	家産調査検査官	2 277	家産調査登記官	2 277	家産調査土地測量官	2 277	家産調査委員及家産調査書記官	2 277	假使	2 277	下士	2 277
下士以下單身旅費	1 282	下士以下の恩給	2 281	下州	1 281	貨方の許可	2 281	下士官	2 281	下士官支給	2 281	下士官卒埋葬一般法則	1 281	下士官卒法會議	2 281	下士官卒俸給	1 281	下士待命並非職俸給表	1 281	假裝擔保の要件	4 281	假裝擔保	4 281	假裝擔保の要件	4 281	貸付	4 281	貸主	4 281	貸主の義務	4 281	請多來	1 281	主膳正	1 281	主膳合史	1 281	主膳監	1 281	主膳佑	1 281	下士	2 277	
下士兵卒	2 288	カシミヤ	3 288	家臣	2 288	下成	1 288	カステラニ	2 288	河川森林總務局	2 288	家政學	2 288	我積と統合	4 288	河川警察	2 288	河川湖海	3 288	河川時代	3 288	河川森林局	2 288	河川森林總務局長	2 288	河川と文明	3 288	家族	3 288	家族乞借犯禁	1 288	家族制度	4 288	型	9 288	ガタ1	2 288	ガタ1勳爵士	2 288	ガタ1勳爵士	2 288	ガタ1勳爵士	2 288	
ガタ1勳位の長子	2 288	ガタ1勳位	2 288	ガタ1勳位局長	2 288	ガタ1勳位の起源	2 288	ガタ1勳位の制限	2 288	ガタ1勳位の特權	2 288	ガタ1の長	2 288	家宅搜索	2 288	家畜局	2 288	價值觀念	3 288	鍛冶大令史	1 288	鍛冶正	1 288	鍛冶少令史	1 288	鍛冶司	1 288	價值列斷	1 288	下關	1 288	價長	1 288	脚氣病	3 288	合衆國憲法	1 288	合衆國財務官	2 288	合衆國商業關係	2 288			

合衆國の領事事務の編成を定むる法律	2 一六一	下都督府	1 一三四	買主	4 二二五	甲坊署	1 二二五
喝布倫	1 一四三	下都督府學	1 一三五	買主に於ける義務	4 二二四	合名會社の社員	4 二二六
主計大屬	1 一四七	ガドリプ、マルチニツククレエニ	2 一〇六	買戻權行使の方法	4 二二〇	買表其他の御禮	1 二二八
主計大允	1 一四九	ヨソ殖民地	3 二二七	買戻の意義	4 二二五	カハチアン王朝の大官	2 二二二
主計頭	1 一四二	家内工業	3 二二七	買戻の效力	4 二二七	カハラメス	2 二二〇
主計等師	1 一四七	金布及キヤリク	3 二二二	買戻の性質	4 二二六	加俸	1 二二八
主計少屬	1 一四三	加奈陀	2 二五九	買戻約款附賣買	4 二二六	河北路	1 二二二
主計助	1 一四三	加奈陀の沿革	2 二六二	駕部	4 二二六	ガボン統治組織	2 二二二
主計寮	1 一四七	加奈陀の地方官廳	2 二六四	合意	1 二二七	ガボン副總督	2 二二二
主計少允	1 一四八	加奈陀の中央官廳	2 二六三	甲越の軍法	1 二二七	鎌倉及足利時代	1 二二八
鑒檢閱官	1 一四五	加奈陀領土の設立	2 二六三	甲乙丙丁戊字庫	1 二二九	鎌倉及室町の官職	1 二二八
家庭	2 一四四	掃部	1 一八〇	下部加奈陀	2 二六三	鎌倉及室町の中央官職	1 二二八
家庭及社會教育	4 一六六	掃部司	1 一四一	合議體	2 二二七	鎌倉時代	1 二二九
家庭社會の影響	3 二二三	爲替貯金局の雇員採用法	1 一四四	株券	2 二二七	鎌倉幕府の軍制	1 二二六
家庭體操	3 一八七	爲替手形	4 一八一	株式會社	2 二二九	鎌倉幕府の政所	1 二二九
假定的法律問題	3 一六六	姓	1 一八一	株式會社の取締役及清算人	4 二二八	鎌倉幕府の政所	1 二二九
鷺島	2 二六〇	姓の起源	1 一八一	合資會社及合資株式會社の無限責任社員	4 二二八	頭	1 二二六
下等	1 一五九	川合式強健法	3 一六八	甲種合格者	3 二二七	正	1 二二七
下等士官以下職名表	1 一四〇	加番守衛	1 一六〇	合國家	2 二二八	伯	1 二二七
可動生活	3 二六	加判の列	1 一七〇	合同基金	2 二〇六	頭	1 二二六
河東路	1 一四二	瓦	3 一八八	合同法	2 二〇九		1 二二六
家督方	1 一四六	甲斐絹	3 一八三		2 二〇三		1 二二六

頭官	1 一四三	監軍本部	1 一五七	監視官	2 一八四	感性的	3 一八〇
カミテイマス	2 一五	監決	1 一五八	監視官の權限	2 一八七	艦制部	2 一八一
神祇官	1 一五	監獄監督官	1 一四二	監視官の職權	2 一八七	艦政本部長	2 一八一
神祇大史	1 一四六	監獄官吏	2 一七〇	監視權	2 一八三	間接記憶	2 一八〇
神祇大祐	1 一四二	監獄主事	1 一六七	監視の設置	2 一八七	間接官吏	2 一八〇
神祇大副	1 一四二	監獄署	2 一五〇	感情	3 一八四	間接稅	2 一八〇
神祇少史	1 一四二	監獄制皮	1 一七二	感情主義	3 一八四	間接稅現務員	2 一八〇
神祇少副	1 一四三	看護卒	2 一〇八	感情生活	3 一八〇	間接稅收稅官廳の組織	2 一八〇
神祇少祐	1 一四三	看護婦	2 一〇六	看守	1 一八	間接稅中央官廳	2 一八〇
監	1 一四五	監査官	2 一〇六	監守官	2 一八五	間接稅務局	2 一八〇
漢以後の太學	1 一三七	監察	2 一〇三	監守官補	2 一八五	間接照明	3 一七七
漢以前の官吏	1 一三九	監察御史	2 一〇三	甘蔗	2 一八五	間接代理	3 一七七
岩鹽	3 一四〇	監察官	2 一〇三	甘蔗及蘿蔔の營養價	3 一八五	間接檢閱	4 一五五
感覺運動的習慣	3 一四五	監察官の設置	2 一〇七	間食	3 一八四	艦船檢閱	2 一五五
間隔感	3 一四五	監察使	2 一〇七	甘蔗糖	3 一八四	艦船乗員上陸規則	1 一五五
感覺感情と生理的變化	3 一四五	監察司	2 一〇七	甘蔗馬鈴薯	3 一八三	艦船職員給與	1 一五五
感覺の刺激	3 一四五	監事	1 一三六	監視吏員	2 一八〇	艦船總數及主戰艦隊と巡洋艦隊	2 一六〇
間歇的官吏關係	1 一七	幹事	1 一五二	含水炭素	3 一八〇	艦船の軍需長	2 一六〇
間歇附帶行爲	1 一三	監事	1 一五二	艦政	3 一八〇	艦船の指揮官	2 一六〇
監軍部職官定員表	1 一七五	監視監督官	2 一四二	漢制沿革	2 一八〇	艦船乗組下士以下日給區別表	2 一六〇
監軍部長	1 一七〇	乾式洗濯	3 一三七	艦政局	2 一八〇	艦船砲兵、水雷及海軍歩兵の檢閱	1 一七五

救貧検査官	2 四〇〇	の減算例	1 九四六	器具料	2 三九一	機關經營交通等の監督長	2 二七七
救貧修正法	2 四〇八	機要局	1 二四一	議會	2 一八八 2 五〇三 2 五九八	機關佐官	2 二九一
救貧新制度の祖父	2 二〇八	記憶の發達	8 九九九	議會及内閣會議	2 九三三	機關士	1 九七六
救貧制度	2 二〇七	記憶力に關する實驗	3 九八八	議會均等	4 一六四 4 三三	機關司	1 六〇四 1 六〇五
救貧制度の沿革	2 四〇七	生織物	3 三六二	議會權	2 四八	機關將官	2 二九一
救貧小區	3 二四四	機械係	2 一五九	議會顧問	2 六九八	機關上長	2 二九八
救貧大區	3 一五四	機械的因果律	4 六五	議會守衛	2 五二八	機關手	2 二九八
救貧團體	2 二四三	機械的學說	3 九二	議會政治國の大臣會議	2 八三六	機關少中尉	2 二九一
救貧團體開訴訟費列所	2 二四二	機械的動作	4 五	議會圖書館	2 二九六	機關大尉	2 二九一
救貧團體訴訟裁判所構成官	2 二四六	機械律	3 八六	議會圖書館の沿革	2 二九六	機關長	1 七七七 1 三三三
救貧法	2 五三三	機械論	3 三〇	議會圖書館の組織	2 二九六	機關部長	1 七七六
救貧法の起源	2 四〇七	伎樂師	1 〇六	議會に對する關係	2 二〇三	機關兵	3 三三五
救貧保護局	2 五二六	儀帳と人口増加	3 五二四	議會に於ける國王	2 七四七	畸形兒	4 三七七
救貧聯合區	2 五二七	旗幟	1 七三	議會の確認	2 一六二	氣候風土の關係	3 九七二
救貧院領收員	2 二四七	期間満了	2 七七七 4 九二	議會の監督機關	2 四三〇	議決資格數	2 九八
舊フランス公領	2 二八三	議貴	4 三二	議會の軍政委員	2 六三一	企業經營學	3 二六七
救民稅	2 四五一	歸休將校	2 三二五	議會の財政監督	2 四〇三	畿縣	1 二六〇
休務	1 九二	基金	2 四二六	歸化法	2 四四一 2 五五九	議賢	1 二九八
舊命令	2 二〇四 2 二〇三	議勤	1 二九	議會	2 四三三 2 五八三	期限	4 一五〇
牛臘檢閱巡視官	2 八四四	基金の設置	2 四二六	機關學校	2 一六三	期限附法律行爲	4 一五〇
舊陸軍懲罰令に處せられたる者	2 八四四	起居郎	1 二二九	汽鐘局	2 二五七	期限の利益	4 一五〇
		鞠獄司	1 一七	機關官	2 一三六 2 三六九	期限の利益消滅する場合	4 一五〇
						危險負擔	4 一五〇

議故	1 二九八	技師補	2 二四一	技術中監	2 六八七	貴族の寡婦	2 八〇七
議功	1 二九八	議親	1 二九八	技術員俸給	2 一三九	貴族の語源	2 八〇〇
氣候と體方	3 七三三	擬人的世界觀	3 七九八	氣食法	3 六七六	貴族の裁判所	2 八〇〇
儀裝局	2 二二七	騎將	1 二三八	擬制	4 二七三	貴族の爵位	2 七〇八
儀裝兵	2 二二六	偽證	2 七〇五	議政官	1 三六七 1 二八八	貴族の職務	2 八三三
騎士	2 二二六 2 二二五 2 二二四	徽章	2 七〇四	議政官下局	1 二九〇	貴族の專横	2 八三三
技師	2 六八八 2 九九九 2 二四〇	徽章及衣裳	2 七〇三	議政官上局	1 二九〇	規則の停止取消權	2 八三三
議事坐式	2 二四一 2 二二三 2 二二六	氣象局	2 二八一	既成政黨の末路	3 一七	基礎俸給	2 三九一
騎士第二位	2 七二五 2 七二三	偽證罪	2 二二〇	儀制清吏司	1 二六〇	貴族院の司法管轄範圍	2 四六六
擬似蛋白質	3 三二四 3 三二二	氣象臺上級官	2 二四九	汽船検査局	2 二六五	貴族院の司法權限	2 四六六
技師長	2 六四二 2 九七二 2 九八八	氣象の變化と能率の關係	3 九六	汽船乘組賃金減却法	1 二二三	北獨逸憲法草案と帝國宰相	2 二九
氣質	2 〇九四 2 一四一 2 二二三 2 二二三	旗手	2 五九 2 六四 2 六八七	規則	1 八八七	北獨逸同盟	2 六六
氣質及性癖	3 八〇六	技手	2 六八八 2 一三九	貴族	2 五二 2 五七 2 四六 2 六六	北獨逸同盟外務省	2 一三
氣質と心的生活	3 八〇三	記述	2 九〇九	貴族次男の長子	2 八〇〇 2 八〇四	北獨逸同盟憲法	2 七二
氣質の區別	3 八〇四	技術及行政官房	2 九四四	貴族主義	2 九四四	北獨逸同盟宰相	2 七二
氣質の區別	3 八〇二	技術監督	2 九四五	貴族制の樹立	3 三六	北獨逸同盟帝國議會	2 六九
議事體裁取調所	1 二九一 1 三〇〇	技術監督局	2 九四五	貴族制の變代	2 八二	北獨逸同盟と南獨逸聯邦	2 七五
技師鐵道書記官	2 二七八	技術局	2 一三三 2 二五三	規則的布告	2 八二	北獨逸同盟と南獨逸聯邦の關係	2 七五
議事日程	2 二二二	技術官	1 四七 2 二三八	貴族の壓制	2 九五七	北獨逸同盟の官廳	2 七五
騎士の地位	2 二二二	技術少監	2 六八七	貴族の階級	2 八五八	北獨逸同盟の成立	2 七〇
騎士の領土	2 二二二	技術總監	2 六八八	貴族の階級	2 七〇八	北獨逸同盟の法律關係	2 七〇
	2 二二二	技術大監	2 六八七	貴族の起原	2 七〇九		3 二七二
	2 二二二	技師長	2 二五三		2 八二〇		

貴胃學堂	1 一四七	機能的心理學	3 八八三	騎兵 1 四八二 2 一六七 2 五四〇 2 一〇三一	銀行及取引所制度	2 二三八
議長 1 五七 1 六九 2 一四〇 2 一八〇	希望賣買	4 一〇一	騎兵伍長	2 六八四 2 二六八	銀行検査官	2 一五二
2 三六三 2 四二五 2 四八八 2 四九八	揮發油	3 三九七	騎兵士官學校	2 三二七	緊急狀態	4 三五四
2 五八八 2 八六六	既發條件	4 一四〇	騎兵總監	2 六〇二 2 六三二	金銀材料検査係員	2 二九八
議定 1 二六一 1 二八二 1 二八六 1 三三六	騎馬歩兵總監	2 六三	騎兵大佐	2 六八三	金銀木杯金圓賜與手續	1 九六
1 三五五	規範	1 共 3 三 3 四	騎兵中監	2 六〇二	禁軍	1 一五七
議場掃除權	規範科學	1 共	騎兵分隊長	2 二二一	禁軍の衰退	1 二七六
議定職	委	3 三三	騎兵聯隊	2 一六六	禁軍の組織	1 二七七
詰責的質問	議賓	1 二九八	偽謀の罪	1 三五	禁軍の由來	1 二七六
喫煙機	吸煙特許者數	3 七七	應輔駐防	1 四四五	金科	1 二六六
切符發賣掛	寄附行爲	4 一〇八	基本財産	2 一四九	金官	1 二二二
規定	給仕	2 五八 2 三三六	君、諸侯	2 六	錦冠	1 三三七
規定外の人員	給助金表	1 二六二	機密海軍々事參議會	2 二六	禁錮	1 四四二
規定權	給水と體力	3 七九	機密陸軍々事參議會	2 二六	金庫	4 二六六
組	急速運動	3 七五	機密海軍々事參議會	2 二六	金工	1 一九九
組系の組織	急速審理	2 一〇一	君なる官吏	2 二二三	金庫職	2 五七
絹織物	給與	1 四四二 1 一〇五二 2 七四四	義務教育費	3 一七三	金宇塔	3 三〇〇
絹織物の生産消費	給與に關する法律	2 二九	義務の懈怠	2 六九一	近習	1 一〇一
絹染料	給與の停止及解止	2 三三	義務免除	2 九七〇	謹慎	1 四四一
紀念植樹	給付	4 二五四	義務違反	1 四九 2 七〇三	舊章の營養價	2 四六六 2 二六八
新念堂	給養軍曹	2 一六九	義務違反による不法行爲	2 六九八	禁止令	2 八五
議能	給養軍曹	2 六二	近海官船渡海給與法	1 一〇九三	近世の官制	2 八五
機能主義	給養兵	2 三三六	銀行營業報告	2 一四八	金錢	4 二二五

禁足及禁獄	2 一一一	勤位	1 一三六	強制	4 一三三	行政官職制	1 二九一
近代精神	3 一〇一	旗名	2 一七〇	行政	1 七一 2 三八 2 五〇 2 一六九	行政官制の變遷	1 二九二
近代日本建築の沿革	3 五三三	記名公債局	2 九〇八	行政及司法官吏	2 八〇〇 2 八七七	行政官廳	2 四二 2 一三三 2 一〇四二
近代日本服裝の沿革	3 五三四	期門	1 一〇七	行政抗告	2 一九〇	行政官廳に關する參考書	2 七六四
禁治產者	4 二八	郷 1 三五 1 五七 1 二九八 1 一七三	行政各局	2 二四六	行政官廳の腐敗	2 八五五	
均田	1 一三六	郷 1 三五 1 五七 1 二九八 1 一七三	行政各部	2 三三三	行政官服務紀律	1 八八四	
飲天監	1 一三三	強誘的	3 九	行政監督權	2 二六一	行政官補	2 一四四
筋肉	3 六三六	獎勵犯禁	1 一八八	行政監督委員	2 九六	行政官吏	2 二六一 2 三五五
筋肉主義	3 六七八	強行法	4 一〇七	行政機關	1 二八七 2 一〇〇	行政區域	2 一〇三八 2 一〇四一
筋肉的作業に及ぼす日時の影響	3 六八四	郷官の起源	1 一三六	行政規則の形式に於て與へられ	2 一〇〇	行政警察規則	2 一〇三七 2 一〇三七
筋肉練習	3 六八七	郷官の權能	1 一三七	たる布告	2 一〇四	行政權	1 八七六
金部	1 一三六	強健法	3 六八五	行政規則の準備	2 九二	行政裁判	2 一〇五〇
禁兵	1 一三六	狂差	3 三六	行政許可書	2 九二	行政裁判	2 一〇五七
勤務義務	1 一三三	強壯	1 一三九	行政議員及名譽褒賞事務	2 九七	行政裁判所 2 三四 2 一〇六 2 一〇六	2 一〇一
勤務關係	1 一四	競争試験	2 九二 2 一〇六	行政區劃	2 九七	行政裁判所 2 三四 2 一〇六 2 一〇六	2 一〇一
勤務年限	2 三三	競争試験の綱目	2 一〇〇	行政命令分岐	2 一三三	行政裁判所 2 三四 2 一〇六 2 一〇六	2 一〇一
勤務名簿	2 五五	郷師	1 一〇〇	行政會議	2 五九 2 一三四 2 一三五	行政裁判所長官	2 一〇四
勤務命令	1 一四	郷試	1 一四八	行政官	2 五九 2 一三四 2 一三五	行政裁判所に關する參考書 2 三四	2 一〇四
金融機關	3 二八八	強人	1 一三九	行政官	1 一〇五 1 二八七 1 三九九	行政裁判所の性質	2 一〇四
勤勞的團體生活	3 二九	行官事務	2 四九	行政官	1 一〇五 1 二八七 1 三九九	行政裁判所の組織 2 一〇四 2 一〇四	2 一〇四
禁令	2 八七	京職	1 一七〇	行政官	2 五七一 2 五七四 2 五七五	行政裁判所判事長	2 一〇四 2 一〇四
金祿公債	1 九七	行水法	3 六七	行政官	2 二四 2 二七九	行政參事會 2 六三 2 一〇四 2 一〇六	2 一〇六

行政四官通則	1二九三	行政部と各省大臣	2九三	客観的妥當性	3八四六	宮廷勳位	2七二五
行政司法の分離	2一〇七	行政部の討議	2九三	客観的不能	4一〇四	宮廷會議	2三八一
行政四部	2九三	行政文官支給	2三七	深呼吸	3七〇五	宮廷に關する歴史的资料	2五〇四
行政事務長官	2一〇六八	行政部員	2七四二	ギニアノ植民地	2一〇七九	宮廷の豪者	2八六
強制侵入の場合	2七〇四	強制保険	3一五二	窮困者	2一四三	宮廷の官職と國家の官職の分離	2五〇
行政上の議員	2一〇八二	驚歎すべき知識の標本	2五六〇	宮宰	2七九	宮廷の禮儀	2五〇
行政上の作用	2一〇九二	京都所司代	1二二三	宮人の顧問	2八〇〇	宮廷法	2五〇
行政組織	2一〇九二	京都府知事	1四七	弓箭手	2八二	宮廷費	2四八
行政訴訟	2八三	京都府知事	1三三〇	宮中會議	1一三三	宮廷費より支出する恩給	2七六
行政訴訟參事會	2一〇六七	京都府自治組織	1三三	宮中官吏	2二八	宮廷名簿	2五〇
行政訴訟の決定及處罰規定	2八五	京都府府職制	1三六	宮中顧問官の任免	2三六	宮廷管理	2二九
行政當局者	2九二	京都府府職制	1三六	宮中總裁	2八四	窮乏扶助	2二二
行政廳	2一三	行政委員	2五七	宮中總裁	2八四	義勇兵	2六三
行政長官	2一三	行政委員會	2五七	宮中總事	2八六	義勇兵の卒	2六三
強制的休職	2一四六	行政委員の職務	2五七	宮中知事	2八二	義勇兵法	2六三
行政的權限	2九〇	キヤウチヤウの統治	2二二	宮中の女官	2八二	宮閣局	1二四三
行政と權限	2一	卿の順位決定する法律	2七九	宮中伯	2五二	宮衛官	2八二
強制賣買	4一〇〇	行政官	1三三	宮中伯稱號の授與	2四七	宮衛主管	2八二
行政部	2四二	強迫	4二二	宮中武官	2五二	宮衛主管の職	2八二
行政部	2四二	強迫	4二二	宮中牧師	2五二	宮衛主事	2八二
行政部書記官	2四二	郷兵	1三三	義勇徵募主義	2二〇七		
		郷約	1三三				
		客観	3七六				

キユ閣監理官	2六九	鏡賣	4三二	局限性	4六六	御駕尙書沿革	2三七
キユリア・レシス	2八〇	胸腹式呼吸法	3七六	玉璽守衛官	2八九	御駕尙書の職權	2三八
儀容	3六二	恐怖時代の官制	2八六	局所的體力練習	3七五	御史臺	1二四三
共有地私有執許	2三九七	興味と意志集中	3一八二	極大俸給	2二二	御史臺	1二四三
恐嚇時代	2八六	共和國檢事	2二二	局長	1二四	御史臺	1二四三
供給課長	2二二	共和國檢事代理	2二二	局長	1二四	御史臺	1二四三
胸廓形状	3六三	共和國萬歳	2八四	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
恭敬なる諫議	2一〇五	共和曆第三年の憲法	2八七	局長補	2二六	御史臺	1二四三
共同行爲	4三〇	共和曆第二年の憲法	2八八	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
共同行爲説	4一四	許可	2九八	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
共同懈怠	4三〇	魚介類	3三六	局長補	2二六	御史臺	1二四三
共同生活	4三〇	魚介類組成	3三六	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
共同生活體	4三〇	魚介類の營養價	3三六	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
共同責任組合	2四四	巨額の負擔	2五三	局長補	2二六	御史臺	1二四三
共同責任制度	2四四	許可の要求	2九二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
共同團體	2八三	許可の布告	2九二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
共同賣買方法	3九八	許可の分割	2九二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
共同不法行爲	4三〇	虚偽の意思表示	4二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
供託	4三〇	虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
供託所	4三〇	虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
供託の效力	4三〇	虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
供託を爲し得べき場合	4二四	虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長次席	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長代理	2四三	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二	局長補	2二六	御史臺	1二四三
		虚偽の服裝	2二二				

紀律監督	1 一四七二	記録保管吏	2 四六六	空間的藝術	3 八五四	矩形制度	2 二七七
規律権	2 一三八五	議員	1 3 四一 二八九 1 三五五 1 五七七	空気の試験	3 七七一	區検事	2 一三四三 2 一五六五 2 一三八八
紀律懲戒	1 八七五	議員の選擧	2 四八二 2 五〇五 2 五三四 2 七四二	空気の狀態の各要素が作業に及ぼす影響	3 九七五	區裁判所	2 四八四 1 七〇七 2 二九七
ギルヤーク	3 七六	議員書記官	2 八四六 2 一〇〇七 3 五五	空想	4 三九五	區裁判所検事	2 一三〇〇 2 一三〇一 2 一三〇二
ギルの學校市	3 三三	議員召集方法	2 六八八 2 七四三	官掌	1 三三三	區裁判所長	2 二六四
ギルバード法	2 四四七	議員召集権	2 八九〇	偶性	3 六二九	區裁判所判事	2 二四四 2 二五二
季祿	1 一五一	議員召集方法	2 八〇七	空席	2 一〇七四	區裁判所判事及地方裁判所判事	2 一三六八
紀錄及恩給廳	2 二五一	議員長	2 七三二	偶然性	4 三三 4 六四		2 二六二
記録掛	1 三九九 2 二五一 2 二五七	議院の延期解散権	2 八九〇	偶案	4 二六 4 一七四		2 二六二
	2 二六三	議員の承諾なき譲渡	2 八九〇	空中勤務加俸	3 三三一		2 一九三
記録局	2 四九九 2 六六一 2 一三三	議員の選挙	2 八二二	驅役掛	1 五三一		1 三〇〇
記録課	1 六五一 2 六四四	議員の代理人擧任	2 八〇七	苦役的事業	3 一〇七〇		1 三〇〇
記録官	2 四三三 2 四九七 2 五三三 2 七五五	議員の任期	2 九四二	盟神探湯	1 八五 2 四二二		1 三〇〇
	2 七七七 2 七三〇 2 七三二 2 七三〇			虞衡清吏司	1 三六三		1 一八四
	2 二三八 2 二三四 2 二二七			區議會の沿革	2 五三二		1 一八四
記録官吏	2 四八三			主菓餅	1 二二五 1 一四四		1 二二五
記録書記	2 五九九			區會議	2 五三七		2 二九九
記録博士	2 五〇一			區會議の構成	2 五三三 2 五三三		1 二二六
記録部	2 六五			公卿	1 四三二 1 四三三 1 四六九		1 二二六
記録保管人	2 五三六 2 五六一			區警察	2 四七七 2 四七八		1 二二七
記録保管長	2 四七七 2 六七八			區警察官吏	2 四七八		1 二二七
記録保管判事長	2 四六七						1 二二七

ク

典藥大屬	1 一四七	宮内會計廳の組織	2 五〇六	宮内大臣代理の職權	2 五三三	組合申請の制	3 一九七 4 九七
典藥頭	1 一四三	宮内會計吏の起原	2 五〇五	宮内大臣廳	2 五〇五 2 五一一 2 五二二	組合長	1 三四八
典藥助	1 一四四	宮内官	2 四四〇	宮内大臣廳の組織	2 五二二	組合員	2 四四五
典藥少屬	1 一四七	宮内官廳	2 四九七	宮内大臣廳の法官	2 七七七	組頭	1 二二七
典藥九	1 一四五	宮内官廳の沿革	2 四九七	宮内大臣の起原	2 五二二	苦味泉	3 七六
典藥寮	1 一五	宮内官吏	2 四二	宮内大臣の職權	2 五三三	區務顧問官	2 一八八
區租稅委員	2 四〇五	宮内經理官	2 五〇八	宮内大輔の職權	2 八四四	郡	1 二五七 2 一八六 2 四六六 2 五三四
具體的一元論	3 七三 3 八	宮内検査官	2 五三三	宮内大輔の職權	2 八四四	郡	2 九三〇 2 九三〇 2 一三四〇 2 一三四二
被下規則	1 四八二	宮内財務官	2 五〇六	宮内長官	2 八四五	郡	2 二四四 2 二七九
典覆	1 一〇一 1 一三三	宮内次官	2 五〇六	宮内法教師	2 四九七	軍醫	2 一六八 2 二九〇 2 二九二
百濟の手部	1 一三三	宮内侍從長	2 七四〇	宮内法教師	2 四九七	軍醫	2 一六八 2 二九〇 2 二九二
區廳	2 一九三	宮内司法警察官吏	2 五〇七	國の制度	1 二六	軍醫學校	2 一三六 2 一三三 2 一三八
區長の權限	2 一九三 2 一九四 2 一九五	宮内司法警察權の沿革	1 五〇九	申論國政大夫	1 八四	軍醫學校職員	2 一三六 2 一三三 2 一三八
區長の職務權限	2 一九五	宮内省 1 九三 1 二四 1 三〇八	2 五〇八	國造	1 八四	軍醫	2 一三六 2 一三三 2 一三八
屈伸作業と疲勞恢復に要する時	2 一九五	宮内省 1 四五一 1 六八八 2 二四	2 五〇八	國持大名	1 八四	軍醫	2 一三六 2 一三三 2 一三八
間の實驗	3 九三	宮内省支廳	2 五〇八	區の裁判所	2 一〇一一	軍醫	2 一三六 2 一三三 2 一三八
九等官	1 四三六 1 四三八 1 四四〇	宮内尙書	1 六七三	頸飾	2 七二	軍醫官	2 二二二 2 二二二
九等の考課	1 一七三	宮内省直轄學校	1 六七五	カピタラウス	1 一七	軍醫助手	2 二九〇 2 二九二
宮内	1 一七〇	宮内省の御用掛	1 一五	熊本鎮臺	1 七五	軍醫正	2 二九〇 2 二九二 2 二九八
宮内會計官	2 五〇六 2 五〇七 2 五〇八	宮内省の職員	1 一五	組合せ名字	2 八八	軍醫總監	2 二九二 2 二九二 2 二九八
宮内會計廳	2 五〇五 2 五〇六	宮内書記官	2 五〇八	組合せ文字の記號	2 八八	軍醫長	1 七七一 1 七七八
宮内會計廳の沿革	2 五〇六	宮内大臣	2 七四〇	組合	1 3, 2 一四 2 八八 3 一九五	軍醫法	2 四六六

會計検査所	2 261	會計検査院の設備	2 287	表	1 127	外史	1 149
會計検査所沿革	2 261	會計検査院副長官	2 235	外國勳章佩用	1 95	外史所管	1 149
會計検査所書記官	2 261	會計士	2 266	外國君主又は外國大使	2 133	外史所管課局	1 149
會計検査所長	2 261	會計事務局長	1 164	外國官	1 271	會計	1 149
會計検査所の権限	2 261	會計事務總督	1 164	外國裁判法	2 273	同章	2 295
會計検査所の組織	2 261	會計事務分掌	1 166	外國事務局	1 166	外承運庫	1 149
會計検査所吏員の懲戒	2 261	會計職	2 260	外國人護衛元別手組	1 151	外商法典	2 299
會計検査制度の沿革	2 261	會計制度	2 267	外國情報課	2 265	外務省	2 299
會計検査總監の權限	2 261	會計總監	2 248	外國帝國銀行	2 268	會長	2 299
會計検査總監の職務	2 261	會計總監勘定	2 248	外國と海旅費	2 268	迴避制度	1 149
會計検査副總監	2 261	會計總裁	2 248	外國との比較	2 268	迴避制度の起源	1 149
會計検査員	2 261	會計年度	1 157	外國にある獨逸人の私事	2 268	迴避制度の増弊	1 149
會計検査院	1 153	會計年度の改正	2 247	外國の一例	3 299	迴避制度の實験	3 299
會計検査院主事	2 261	會計法の改正	1 154	外國の保育事業	3 299	外部の形意	3 299
會計検査院書記官	2 261	會計法の改正	2 248	外國の労働者住宅	3 299	外部の形意	3 299
會計検査院職制改正	1 156	會計部	1 154	外國放逐の宣告	2 261	外部の形意	3 299
會計検査院職員	1 156	會計副總監	2 248	外國便	2 261	外部の形意	3 299
會計検査院長	1 154	會計役たらざる吏員	2 248	外國米	3 299	外部の形意	3 299
	2 261	會計院	2 248	外國旅費表	1 108	外部の形意	3 299
		壞血病	3 299	外國旅費表	1 108	外部の形意	3 299
		外國航海中加俸區別經緯度相當	3 299	外國旅費表	1 108	外部の形意	3 299

鑛區官吏	2 267	鑛山局測量官	2 255	皇太后大夫	1 149
鑛業總務參事會	2 267	鑛山局長	2 291	皇太子	1 149
皇后宮職	1 130	鑛山官	2 268	皇帝	2 298
皇后宮大夫	1 130	鑛山官吏	2 268	皇帝降服條約	2 298
皇后造幣事務局長	1 130	鑛山管理長	2 268	皇帝に關する參考書	2 298
皇后附武官	1 130	鑛山支配人若くは理事	2 268	皇帝に依る懲戒認識に關する裁	2 298
廣告	4 130	鑛山主事	2 268	可	2 298
皇國運動	3 267	鑛山鑛鑛、製鹽所職員	2 268	皇帝の榮譽權	2 298
廣告入札制度	2 267	鑛山委員	2 268	皇帝の儀章	2 298
鑛山一等監督官	2 267	鑛室の條例	2 268	皇帝の權能	2 298
鑛山一等官	2 267	鑛室費検査官	2 268	皇帝の稱號	2 298
鑛山一般參事會	2 267	鑛城司	2 268	皇帝の地位に於ける權利	2 298
鑛山學校長	2 267	鑛手長	2 268	皇帝の法律上の地位	2 298
鑛山監督官	2 267	鑛職俸給	2 268	皇帝の輔弼者としての帝國宰相	2 298
鑛山監督局長	2 267	廣積庫	2 268	皇統諸公子	2 298
鑛山監督官	2 267	鑛泉	2 268	廣南路	2 298
鑛山監督官代理	2 267	光線の最良條件	2 268	鑛夫傷害及老衰保險	2 298
鑛山監督官	2 267	鑛泉浴	2 268	鑛物質	2 298
鑛山技師	2 267	皇族大禮服制	2 268	鑛物性纖維	2 298
鑛山局職員	2 267	皇族大禮服制	2 268	廣分館	2 298
鑛山局測量技師	2 267	皇太后宮職	2 268		

警視	2 232
刑事及特設局	2 296
形而下	4 396
形式強制	4 109
形式自由	4 109
形式上の效力	4 109
形式上の官吏	1 155
形式上の待遇者	1 156
形式上の待遇なき者	1 156
形式的感情	3 810
形式的科學	1 175
刑事局	2 1010
警視官	2 828
警師警察廳	1 1445
刑事控訴院	2 2755
刑事控訴院法	2 2755
刑事裁判	2 860
刑事裁判官	2 235
刑事裁判所	2 2483
刑事裁判所構成	1 722
形而上	4 396
刑事上の責任	2 2585
刑事上の特典	2 2702
刑事上の特典	1 1248
京西路	1 1396
刑事政策	1 1295
警視總監	1 162
刑事其他の特典	1 170
警視長	1 294
警視廳	1 699
刑事癲狂病院吏員	1 697
刑事統計	1 703
刑事法上の義務	2 251
刑事民事の手續	2 251
警手	2 251
藝術	2 244
藝術の人類社會に對する職能	3 850
藝術の爲めの藝術	3 851
藝術の分類	3 851
藝術の位置	3 854
藝術慾	3 854
繼承の原因及順序	2 233
形成	2 30
京西路	1 1396
繼續	2 66
繼續的	2 66
携帶小銃試驗	2 27
系圖官	2 75
グイツの實驗	3 98
京兆河南大源府	1 235
京兆河南大源牧都督刺吏	1 264
京兆々船司空	1 235
京東路	1 235
經度局及天文臺	2 187
經肉の組織	3 35
刑法	1 54
刑法及懲戒令に觸れたる文官の	1 92
減算法	1 27
刑法官	1 27
刑法事務局	1 26
刑法事務總督	1 26
刑法上の寬典	1 44
刑法上の訴追	2 24
刑法上の特典	1 56
刑罰の種類	1 57
傾飛	1 181
經費	2 60
警備使	1 55
經費支出	2 17
經費支出の要件	2 24
經費法	2 33
經費負擔	2 168
警部	2 35
刑部	2 35
刑部	1 170
刑部	1 288
刑部	1 288
系譜官	2 35
刑部省	1 288
刑部省規則	1 288
刑部省の職員	1 288
警部長	2 267
警部補	2 267
警保	2 267
京兆河南大源の諸縣	1 267

警保官	2 251
警保官廳	2 261
警保長官	2 261
警保吏	2 270
警保吏の職務	2 270
警保寮	1 665
刑名	1 1248
契約	1 122
契約及購買局	4 416
契約解除通告權	2 251
契約監督官	2 251
契約制度	2 251
契約成立要件	4 170
契約に基く解除	4 189
契約の意義	4 189
契約の効力	4 189
契約の種類	4 189
契約の成立時期	4 193
契約の場合	4 193
契約文官	2 258
契約履行の請求權	4 165
鶏卵の營養價	3 364
鶏卵の貯藏	3 365
鶏卵の良否鑑定	3 365
計理局	2 506
經理局長	2 1065
經理官	2 284
經理官兼土木顧問	2 284
經理書記	2 286
計量官	2 501
經略使	2 239
敬禮	1 127
經歷司	1 988
教育	1 135
教育及國立工場課	2 169
教育監督官	2 90
教育監督官吏	2 135
教育監督官吏	2 135
教育監督吏	2 135
教育基金	2 136
教育機關	2 136
教育行政	2 136
教育局	2 396
教育局政務官	2 396
教育局の沿革	2 396
教育局の可附する年金	2 396
教育局の組織	2 396
教育局の組織	2 396
教育局法	2 396
教育課	2 396
教育官廳	2 396
教育官廳に關する參考書	2 396
教育官廳の沿革	2 396
教育自由制度	2 396
教育事務議會	2 396
教育事務長官	2 396
教育職員	2 396
教育職員の誹責	2 396
教育職員の停職	2 396
教育職員の免職轉任	2 396
教育制度	2 396
教育制度改革の必要	2 396
教育制度の沿革	2 396
教育召集	2 396
教育同盟	2 396
教育同盟教育聯合會	2 396
教育と宗教の分離	2 396
教育と生計	2 396
教育の意義	2 396
教育の影響	2 396
教育法	2 396
教育博物館	2 396
教育部	2 396
教育部長	2 396
教育部直轄學校	2 396
教育聯合會	2 396
教育委員	2 396
教育委員會	2 396
教育委員會職權	2 396
教科料	2 396
聽騎參領	2 396

縣會	2 261	2 100	2 1011	縣參事官兼土木顧問	2 266
縣會検査官	2 294	2 101	2 1011	縣參事院	2 267
縣會事務局	2 296	2 101	2 1011	縣參事院構成	2 267
縣會の沿革	2 297	2 101	2 1011	縣參事院職權	2 267
縣會の閉會	2 298	2 101	2 1011	縣參事院職員	2 267
縣會の解散	2 299	2 101	2 1011	検査院	2 267
縣會の閉會	2 300	2 101	2 1011	検査員	2 267
縣會の組織	2 301	2 101	2 1011	検査委員	2 267
縣官	2 302	2 101	2 1011	検査	2 267
縣官任期例	2 303	2 101	2 1011	検査及區裁判所檢事の補助官の	2 267
縣官吏俸給	2 304	2 101	2 1011	事務	2 267
現形	2 305	2 101	2 1011	檢事局	2 267
減輕	2 306	2 101	2 1011	檢事官	2 267
減刑事情	2 307	2 101	2 1011	檢屍官	2 267
現業恩給	2 308	2 101	2 1011	檢屍官裁判所	2 267
現業事務	2 309	2 101	2 1011	檢屍官裁判所の沿革	2 267
權限	2 310	2 101	2 1011	檢屍官法	2 267
權限爭議裁判所	2 311	2 101	2 1011	檢屍官法	2 267
權限爭議決定に關する裁判所	2 312	2 101	2 1011	檢屍官法	2 267
權限爭議裁判所檢事	2 313	2 101	2 1011	檢屍官法	2 267

檢事總長	1 36	2 38	4 39	建設局	2 31
現實と理想	2 39	2 40	4 41	建設官	2 31
現實買買	2 40	2 41	4 42	建設料	2 31
原形不能	2 41	2 42	4 43	元素	2 31
檢事補	2 42	2 43	4 44	縣總務書記官	2 31
縣社	2 43	2 44	4 45	縣總務書記官の職務	2 31
檢證	2 44	2 45	4 46	縣總務書記官の任命	2 31
現象	2 45	2 46	4 47	獻替	2 31
現象學	2 46	2 47	4 48	現大使館參事官	2 31
懸賞廣告	2 47	2 48	4 49	現代生活費單位	2 31
檢證官廳	2 48	2 49	4 50	現代的地位	2 31
檢證官の職務	2 49	2 50	4 51	劍道	2 31
檢證官の任用	2 50	2 51	4 52	遺唐使	2 31
檢證官補	2 51	2 52	4 53	建築技師	2 31
檢證管理區	2 52	2 53	4 54	建築局	2 31
檢證裁判所	2 53	2 54	4 55	建築局長	2 31
檢證事務	2 54	2 55	4 56	建築材料と震害關係	2 31
檢證職員	2 55	2 56	4 57	縣知事	2 31
檢證の監督	2 56	2 57	4 58	縣治條例	2 31
檢證の時期	2 57	2 58	4 59	縣廳	2 31
檢證離婚及海事部	2 58	2 59	4 60	縣廳沿革	2 31
元首	2 59	2 60	4 61		
縣書記	2 60	2 61	4 62		
原色	2 61	2 62	4 63		

縣廳所在地の郡	2 264	2 311 2 310	憲兵	2 267 2 268	絹織交織の生産消費	3 254
縣徵稅吏	2 266	2 281 2 282	憲法給與向	2 268	縣勞働委員會	2 101
縣廳の事務	1 267	2 283 2 284	憲兵曹長	1 269	元老院	1 268 1 269
遺階使	1 268	2 285 2 286	憲兵長官	2 270	元老院議案	2 102
限田	1 269	2 287 2 288	憲兵長官	2 271	元老院議事	1 270
ケントの研究	3 104	2 289 2 290	憲法條例	1 272	元老院議長	1 271 2 272
縣土木書記	2 266	2 291 2 292	憲兵旅團長	1 273	元老院議場	2 273
檢認	4 267	2 293 2 294	減俸	2 274	元老院官制改正	2 103 2 104
縣の局課	2 267	2 295 2 296	驗封清吏司	1 275	元老院決議書	2 105 2 106
縣の官職	2 268	2 297 2 298	元本	2 276	元老院職員	1 274
縣の首都	2 269	2 299 2 300	縣本會計課會計官	2 277	權利一部欠缺の場合	4 206
檢法	1 270	2 301 2 302	縣本會計課上級簿記係	2 278	權利義務	4 207
憲法	2 281 2 282 2 283	1 271 1 272	縣本會計課出納官	2 279	權利侵害の原則	2 208
憲法以外の一機關	2 284	1 273 1 274	玄米	8 280	權利主體	2 209
憲法起草委員會	2 285	1 275 1 276	玄米飯と白米飯の消化率比較	3 281	權利請願	2 210
憲法爭議	2 286	1 277 1 278	玄米飯と白米飯の組成比較	3 282	權利全部欠缺の場合	4 206
憲法上の權能	2 287	1 279 1 280	建武	1 277	權利の侵害	2 211
憲法上の權限	2 288	1 281 1 282	建武只來の追加	1 278	檢量官	2 212
憲法上の諮問者	2 289	1 283 1 284	建武式目	1 279	權力の制限	2 213
憲法上の補翼者	2 290	1 285 1 286	錫免	1 280	權力分割制	2 214
憲法制定の帝國議會	2 291	1 287 1 288				
憲法の改正	2 292	1 289 1 290				
憲法の規定	2 293 2 294	1 291 1 292				

權力濫用	1 289	故意	2 293	公企	2 294	課程高等學校長	2 215
權利濫用	2 290	固有的職務犯罪	2 294	公共改良法	2 295	功過明細書	1 216
縣令	1 291 1 292	故意及腐敗	2 295	公共救濟委員會	2 296	公課免除	1 217
縣廳	1 293 2 294	固有不變の代表者	2 296	公共起債委員	2 297	後繼者	2 218
縣附	1 295	功	1 297 1 298	公共記録局	2 298	工務委員會	2 219
縣委員會管轄區域	2 100	湖鹽	3 299	公共會計總務局	2 299	攻撃戰の宣言	2 220
縣委員會構成	2 101	后	1 300 1 301	公共教育及美術課	2 300	攻撃戰の宣戰	2 221
縣委員會の權限	2 102	榮	1 302 1 303	公共事務及起債局	2 301	公家諸法度	1 222 1 223
ケルト	2 103	公安局	3 304	公共團體	2 302	公辦田	1 224 1 225
ゲルマニー	2 104	公安事務	2 305	公共圖書館法	2 303	工業監督官	2 226 2 227
ゲルマン民族	2 105	公安委員會	2 306	公共土木局長	2 304	工業監督官及測量監督官	2 228 2 229
ゲルマン歴史的記念物中央管理	2 106	公有地の拂下	2 307	公共土木事務局長	2 305	工業局	2 230
局	2 107	公校	2 308	公共土木職員の構成	2 306	工業市と農村の肺結核百萬に對する死亡率	3 231 3 232
ケレフア	2 108	公益法人	2 309	公共土木職員俸給	3 307	工業労働法案	3 233
故	1 296	工學寮	3 310	公共土木大臣	2 308 2 309	後見的監督	2 234
粉	3 311	工學寮又は工部大學校	1 311 1 312	關する商議より生ずる訴	2 310 2 311	後見人	4 235
伍	1 297 1 298	公企業上の權權	2 313 2 314	貢奉の制	1 312 1 313	公侯伯子男	1 236
ゴート族	2 299	公議所	1 315 1 316	公共扶助及衛生局	2 314	侯國	2 237
ゴート・トルン	2 300	公議人	1 317 1 318	工科學校其他の專門學校及七年	3 315	公債證書附與額	1 238
ゴート・リート	2 301	公器返納進延	1 319 1 320			公債委員會	2 239
湖排	3 302		1 321			公表	2 240

質士	1 二六三	1 二八四	1 三五六	公使又は交際官	1 三三三	1 〇七四	控訴院に於ける檢事正	2 三〇一
公士	1 二二五	2 二六〇	2 二六九	工匠	2 二六七	2 二二二	控訴院の構成	2 一〇四
公使	2 二六〇	2 二六九	2 二七二	工匠上長	2 二九一	2 二二二	控訴院の終審事項	2 一〇三
工師	1 一〇〇	1 一〇〇	1 一〇〇	公證人	2 二五五	2 二〇九	控訴院の職權	2 一〇二
拘收司	1 一三八	1 一三八	1 一三八	工廠副長	2 二六四	4 三三九	控訴院の配置	2 一〇一
工事監守院	2 一〇九九	2 一〇九九	2 一〇九九	公證	2 二五二	3 一五〇	控訴院判事	2 九六
工事監督	2 九九九	2 九九九	2 九九九	公證	2 二二八	3 一五〇	控訴院部長	2 九六
公式開議	2 一〇九七	2 一〇九七	2 一〇九七	公證	2 二七〇	3 二六六	公道檢修官及初等公立學校職員	2 九六
公式文書係	2 九〇七	2 九〇七	2 九〇七	公證	2 二七〇	3 二六六	公大夫	2 九六
公使館參事官	2 六七三	2 六七三	2 六七三	公證	2 二七〇	3 二六六	工場職工死亡者及未治療者疾	2 九六
公使館大使官一等書記官及政務	2 二五九	2 二五九	2 二五九	公證	2 二七〇	3 二六六	病及負傷の種類	2 九六
指揮官補	2 二五九	2 二五九	2 二五九	公證	2 二七〇	3 二六六	工場長	2 九六
公使館附收師	2 二五九	2 二五九	2 二五九	公證	2 二七〇	3 二六六	工場職員	2 九六
貢士公議人	1 三五六	1 三五六	1 三五六	公證	2 二七〇	3 二六六	工場取締	2 九六
工事審査會	2 一〇〇〇	2 一〇〇〇	2 一〇〇〇	公證	2 二七〇	3 二六六	工場法	2 九六
貢士對策規則	3 三六七	3 三六七	3 三六七	公證	2 二七〇	3 二六六	工場別死傷及原因別死傷及地方	2 九六
工事年度計畫	2 一〇六〇	2 一〇六〇	2 一〇六〇	公證	2 二七〇	3 二六六	別死傷	2 九六
貢人	1 一六七	1 一六七	1 一六七	公證	2 二七〇	3 二六六	巧緻練習	2 九六
公人行爲	4 大	4 大	4 大	公證	2 二七〇	3 二六六	公的生活	2 九六
公人行爲の實例	4 大	4 大	4 大	公證	2 二七〇	3 二六六	功田	2 九六
功臣家傳田	1 一〇八	1 一〇八	1 一〇八	公證	2 二七〇	3 二六六	後天的原因	2 九六
興信契約	4 三二	4 三二	4 三二	公證	2 二七〇	3 二六六		
公人の定義	4 三二	4 三二	4 三二	公證	2 二七〇	3 二六六		

五四

後天的地位	3 二六四	4 二三四	3 三〇三	興奮	3 九〇五	2 一九三	功利主義	3 一〇一
口頭を以てする任命	1 三〇	1 三〇	1 三〇	公文	2 三	2 二四九	公立學校	1 〇〇〇
後頭隆起の角度	3 六三	3 六三	3 六三	弘文館	1 一〇三	2 二四八	公立市場の設立	2 〇九
鴻都門學	1 一三六	1 一三六	1 一三六	弘文館學士	1 一四〇	2 二四八	公立小學校	2 〇九
購買係長	2 二九五	2 二九五	2 二九五	公文書局	2 二二六	2 二七七	公用徴收	4 一〇一
後發不能	4 一〇四	4 一〇四	4 一〇四	公文書課	2 一九	2 二九五	公立病院長	2 〇九
後備	2 一六六	2 一六六	2 一六六	公平	1 一六九	2 一八四	公力機關	2 〇九
後備海軍校	2 一七八	2 一七八	2 一七八	工兵	2 二七	2 一八四	鴻臚寺	2 〇九
後備軍	1 七九	1 一四六	1 一四六	工兵軍曹	2 二七	2 一八四	公園	3 七三
後備軍管轄區	2 一七六	2 一七六	2 一七六	工兵會議條例	1 五七〇	2 六〇九	五港	3 七三
後備軍司令部	1 七九	1 七九	1 七九	工兵指揮官	2 六〇八	2 六〇九	五港書記	3 七三
工部	1 二二六	1 二二六	1 二二六	工兵士官	2 一〇五九	2 七〇四	五港の設置	2 六二
工部卿	1 三三二	1 三三二	1 三三二	工兵士官學校	2 一〇五九	2 七〇四	顧客平等取扱主義	2 六二
工部局	1 三三二	1 三三二	1 三三二	工兵總監	2 六二二	2 七〇四	五箇條の法度	2 六二
後復衛尉	2 四二九	2 四二九	2 四二九	工兵方面	1 五九六	2 一八九	五監	2 六二
工部省	1 一〇七	1 一〇七	1 一〇七	抗辯	2 一九一	1 一九三	御勘定	1 一〇〇
工部大學校	1 一四六	1 一四六	1 一四六	候補者	2 一九一	2 九三六	胡騎校尉	1 一〇〇
工部大臣	1 六四九	1 六四九	1 六四九	候補生	2 一九一	2 九三六	呼吸運動	1 一〇〇
公布特許狀	2 九〇五	2 九〇五	2 九〇五	公民	2 二四二	2 九三六	呼吸運動法	1 一〇〇
公布法	2 七二	2 七二	2 七二	公民抗議制	2 二四二	2 九三六	呼吸器及脈搏	1 一〇〇
公武法制應勅十八條	2 七二	2 七二	2 七二	公民抗議制其他	2 二四二	2 九三六		
	1 三三六	1 三三六	1 三三六	公民教養	3 一三六	3 二六四		

五五

呼吸主義	3 六八	國家作用	1 七	國家の承認を得る權利	1 五	國會に於ける職務	2 三
呼吸數	3 七〇	國家事業	2 五	國家の職員	1 三	國會の權限	2 三
呼吸の種類	3 七二	國家人格説	3 八	國家の撰權	1 八	國會の現出	2 三
呼吸法	3 七二	國家社會主義	3 三	國家の體系	4 三	國會の權能	2 三
呼吸量	3 六三	國家主義	3 三	國家の賠償責任	2 一	國會の勢力	2 四
國有宮城監閱委員會	2 八六	國家主權主義	2 五	國家の保護	2 一	黑冠	1 三
國有宮殿課	2 九〇	國家衰亡の原因	3 七	國家の威力	3 八	國權	2 九
國有財産	2 九〇	國家政策	3 一	國家の衰實	2 二	國庫	2 一
國有鐵道局	2 九二	國家存在の理由	3 六	國家聯合	2 七	國庫勘定	2 一
國有物	2 三	國家的營造物	2 八	國家聯合及聯邦國家	2 八	國庫金	2 一
國營強制主義	3 二	國家的結合の種類	3 一	國總	1 一	國庫會計官	2 一
國營事業	3 一	國家的施設	3 一	國儀	2 八	國庫證券	2 一
國家	2 九	國家的勞働者保護	2 一	國儀の代表	2 八	國庫總會計官	2 一
國家及官廳	3 八	國家と國民	3 八	國境	2 三	國家總會計官の階級	2 一
國家及地方團體	3 八	國家に對する民事責任	2 七	國境衛生事務	2 三	國家總會計官の權限	2 一
國家高權の殘部より流出する權	3 八	國家の榮典	4 三	國君	2 九	國家總會計官の任命	2 一
利	2 九	國家の行爲	2 八	國會議員	2 一	國庫の現金收納官	2 一
國學	1 七	國家の構成	1 一	國會議員團結	2 七	黑棍官	2 一
國學生	1 六	國家の機關	2 七	國會議員の種別	2 二	國際規約	2 一
國家官吏の起源	2 三	國家の地位	2 八	國會制度の發達	2 九	國際規約	2 一
國家警察	2 七	國家の事務	1 三	國外徵募兵法	2 八	國際規約	2 一

國債局勘定	2 四六	國幣大社	1 三三	國民保險法	2 四六
國債局管理官	2 六九	國幣中社	1 三三	國民保險法	2 四六
國債局の沿革	2 四四	國民皆兵主義	3 二	國民聯合銀行	2 一
國債局の職務	2 四四	國民皆兵の組織	3 二	國務卿	2 一
國債局の組織	2 四四	國民學校	1 二	國務卿の職務	2 一
國際主義	3 三	國民議會	1 二	國務卿の地位	2 一
國際整理基金	2 四六	國民議會の召集	2 三	國務次官	2 一
國際總管理長	2 三	國民義務	2 一	國務省	2 一
國際的免稅品の處理	2 一	國民銀行検査官	2 五	國務省官房	2 一
國際労働會議	1 〇	國民軍	2 二	國務省其他の検査官	2 一
國債委員	3 一	國民軍務同盟	2 二	國務省の沿革	2 一
國司	1 一	國民經濟會	2 一	國務省の組織	2 一
告示	1 一	國民教育	1 一	國務大臣	1 一
國庫	2 三	國民生活	2 一	國務大臣相互の關係	2 一
國子學	2 四	國民精神	3 一	國務大臣職	2 一
國子監	1 一	國民陳列所	2 一	國務大臣の統治するもの	2 一
國史館	1 一	國民の階級	2 一	護軍	1 一
	1 一	國民の食料問題	3 一	護軍營	1 一
	1 一	國民の總意	4 一		
	1 一	國民兵	2 一		
	1 一	國民兵の軍隊	2 一		
	1 一	國民保險基金	2 一		
	1 一	國民保健局	2 一		

御郡代	1 二二五	國王の命令書	2 七七一	御儒者	1 二二五
護軍都尉	1 二二二	孤兒扶助料	1 二二八	孤兒院	3 一四四
小倉織	3 三六二	誤信	2 三二二	鼓吹署	1 二二五
國立印刷所	2 二〇八	個人	4 二二五	個性	3 七九六
國立エッセイ宮	2 二二四	個人差	2 二二	御成敗式目	1 二二八
國立教育感化院長	2 二二二	個人差 3 九六六 3 九六六	3 一〇九九	胡椒	3 四六六
國立公園	3 七三三	個人差異方程式	3 二二	戶籍吏	4 三三〇
國立博物館	2 六六九	個人生存の最大要件	3 二二	御前忠佐頭司	1 一三三
國立博物館課	2 九〇〇	個人的行動	2 八六六	戶曹	1 一三三
國立養老年金局	2 一〇〇〇	個人的快樂説	3 四〇〇	戶曹參軍	1 一三三
國力軍備	3 二二二	個人的自我	3 二〇六	戶曹、司戶參軍	1 一三三
國力・總計算	3 三三二	個人的服從	2 三三	御即位大禮	1 一三三
穀類の生産及消費	3 三三二	個人同意の意義	1 元	御代官	1 二二五
戸外	2 五〇五	個人同意の關係	1 二〇	五大夫	1 八八
國王	2 七四〇	個人としての國王	2 五三三	木工頭	1 一四二
國王顧問府	2 八三三	個人に對する警察	2 九六六	木工寮	1 一四二
國王大勳位	2 七六六	個人に對する民事責任	2 八六六	戶長	1 三三九
國王附武官	2 五二八	個人の生活價值	3 一四四	伍長	1 四九九 1 四三三 2 六六四
國王の信託看守人	2 三七六	個人萬能主義	3 三七	戶長職務	2 二二二 2 二六六
國王の專制	2 八四四	御親兵給與	1 四〇六	御掟追加	2 二二二 2 二二八 2 二九九
國王の代理	2 五〇一	御親兵服制	1 四〇六		
國王の直接行政するもの	2 五〇六	小性番頭	1 二二二		
國王の判事	2 八五〇	五城兵馬司	1 二二二		

骨格筋	3 六二二	近衛職官表	1 七六六	戸部使	1 一三八	權參事	1 二九六
骨化	3 三二二	近衛都督	1 七六六	五兵	1 一三三	コンシリウム	2 一九
滑稽者の笑話	4 二四四	近衛砲兵	1 七六六	個別警察	2 九六六	コンシワリム・オルテナリウム	2 三六二
滑稽學	2 四〇四	近衛兵	1 七六六	個別布告	2 九六六	權主典	1 三三二
骨相學と解剖學	3 六六二	近衛兵額	1 七六六	駒場農學校	1 六六六	コンスタンチノブル通譯書記官	2 二九九
固定検査官	2 六六八	近衛兵戰時編制	1 七六六	狛部	1 一三三	同東方語通譯官	2 二九九
固定徵稅區	2 九七二	近衛兵編制規則	1 七六六	典章	1 一三三	權正	1 三三二
語調	2 八二二	近衛歩騎兵	1 七六六	小麥	3 三三三	權正參事	1 三三二
御調度品不整備	1 一六六	近衛略服	1 一〇三三	小麥の營養價	3 三三三	權少屬	1 三三二
御調度品濫用	1 一六六	琥珀	3 三三三	主業令史	1 一四八	權少錄	1 三三二
事	4 九二	五藩	1 二八〇	主業署	1 一三三	權少參事	1 三三二
五等官	1 四三三	五府	1 二八〇	コムト	2 八〇九 2 八〇〇	權少史	1 三三二
御同朋	1 四三三 1 四三六	五府中郎將	1 二八〇	コマトロアとしての職務	2 四三三	權少進	1 三三二
孤獨生活	1 二二五	古物商の取締	2 四三三	渾一	3 三三三 3 三三一	權少祐	1 三三二
小供法	3 三六八	虎賁	1 一三三	婚姻	1 一〇三 2 三三一	權少主典	1 三三二
判事大屬	2 三三七	虎賁校尉	1 一三三	婚姻承諾	1 一〇三 2 三三一	權少丞	1 三三二
判事小屬	1 一四四	古文書課	2 九〇七	コングエンタス	3 二二	權少忠	1 三三二
五人組	1 一四六	虎賁中郎將	1 一三三	混合及特殊組織	3 二二	權曹長	1 三三二
五人組頭	1 二二五 1 三三二	戸部	1 一三三	混合的法律關係	2 九七九	權大屬	1 三三二
近衛	1 七五	庫部	1 一三三	コンクリート	3 三三二	權大錄	1 三三二
近衛守衛隊	1 七〇		1 一三三	今後の戦争	3 三三二	權大參事	1 三三二

最高懲戒機關の組織	2108	會議所長	2107	差異性	4105	財政の検査監督	2100
最高帝國官廳長官	2103	財產	2104	財政	2109	財政部	1106
最高の官廷	2100	財產權 3 250 4 212 4 303 4 355	4 336	祭政一致	110	財政副委員	2103
最高の權力	2107	財產上の權利	115	財政監督局長	2109	財政院	2107
最高の裁判官	2107	財產總監課	2108	財政監督代理	2106	財政院議員	2109
最高法院	2197	財產法上の義務	111	財政局長官	2108	財政院の會議	2109
最高法院長	2198	祭祀過失	117	濟生會	310	財政院の組織	2109
最高法院の權限	2199	祭祀手續不行	117	財政官	2109	財政委員會	2109
最高法院の組織	2198	祭祀冒瀆	117	財政官廳	2109	再選	2109
最高武官	2197	再審問	2101	財政官廳に關する參考書	2109	榮炭司	1104
最近空中勤務加俸	2193	宰相 1 311 2 262 2 210	2101	財政官廳の沿革	2109	財團法人	3107
採光設備	2193	最上權	2101	財政官廳の混沌	2109	采地	2103
在外交官の恩給	2198	宰相の權限	2101	財政官廳の發達	2109	裁定期間	4100
祭官	2197	宰相の地位	2101	財政顧問	2109	最低賃銀法	3100
裁決權	2193	宰督	1100	財政顧問の職務	2109	差異點	3100
債權	4196 4 212 4 326	在任委員	1100	財政司法官	2101	罪徒	1109
債權者	4 219 4 217	在食	3100	財政事務官	2101	再任の徵收	2101
債權者と代位辨濟者との關係	4 219 4 217	再植	3100	財政事務ならざる局	2101	再任の規定	2101
債權擔保	4 219	在職	2101	財政上の職權	2101	才能	3100
備告	4 219	在職法	1 185 1 187	財政總検査官	2101	才能と生活	3100
西國郡代	1 219	再植林	2 186	財政組織改革の必要	2101	才能の意義	3100
サイゴン・アノイ・アイホン商業	1 219			財政大臣	2101	細胞	3100

再犯	2101 3	裁判所構成法	2107	細民家屋の室數及疊數	3105	債務の履行	4105
裁判	2101 2 2101 2 2101	裁判所構成員	2102	債務	4106 4 213	財務吏員	2101
裁判拒否	2101	裁判所集會	2107	財務及會計法	2101	財務委員	2101
裁判官 1 102 2 2101 2 2101 2 2101	2 2101	裁判所書記	2101	財務監督官	2101	材木販賣代辨係	2101
裁判官以外の官吏に對する懲戒	2101	裁判所書記助手檢事局助手	2101	財務行政	1 137	採用比例表	1101
裁判所	2101	裁判職員	2101	財務局	2101	材料及建設局	2101
裁判管轄	2101	裁判所設置の沿革	2101	財務記録官	2101	相	1101
裁判管轄區域	1 117 2 117 2 117	裁判所屬吏	2101	財務會計局	2101	監審	3101
裁判管轄法	2 117	裁判所長	2101	財務官	2101	裝申長	3101
裁判官資格法	2 117	裁判所の意義	2101	財務次官	2101	造幣所長官	2101
裁判官廳	2 117	裁判所の沿革	2101	財務事務官	2101	喪忌	2101
裁判官と陪審官の區別	2 117	裁判所の構成	2101	財務事務官補	2101	葬儀	1101
裁判官に依りて權限を強められ	2 117	裁判所の沿革	2101	財務省	2101	爭議禁止法	2101
たる帝國鐵道院	2 117	裁判所の附屬吏	2101	財務省	2101	葬儀師	1101
裁判官の頭	2 117	裁判所	2101	財務省	2101	葬儀法	1101
裁判系統 1 117 2 117 2 117	2 117	裁判所吏員	2101	財務省	2101	裝演	1101
裁判權	2 117	裁判手續	2101	財務省	2101	倉庫	1101
裁判所	1 117 1 117 1 117	裁判法	2101	財務省	2101	倉庫	1101
裁判所管轄權	2 117	裁判吏	2101	財務省法律顧問	2101	草工	1101
裁判所管轄法	2 117	裁判員及補助員	2101	財務小尙書	2101	相國	1101
裁判所構成	1 117 1 117 1 117	債負	1 117	財務代理官	2101	相互主義	2101
		菜豆	3 117	債務的留置權	4 117	倉庫兵	2101
						倉曹	1101

想像	4	395	造船所検査官	2	644	相馬官	1	133	防人	1	39
創造	4	360	造船所長官	2	643	臈車	1	359	防人の正	1	144
創造行爲	4	369	相續財産の管理人	4	158	廂番	1	101	防人の令史	1	148
遺喪患	1	163	相續税	3	146	倉部	1	136	防人佑	1	146
倉曹・司倉參軍	1	165	相續税監督官	2	100	造幣監督官	2	136	在京職	1	19
創造衝動	4	371	相續制度	3	59	造幣局	1	549	作爲	4	94
創造的進化	3	351	相續人	4	157	造幣局試金官	2	41	錯誤	4	25
想像的評價	3	384	相對關係	3	319	造幣局長	2	255	策試	1	103
創造懸	3	340	相對的	3	318	造幣局長次長	2	269	サクセン	2	75
相殺	4	272	相對的に被選舉資格なき場合	2	943	造幣局長官の權限	2	241	作戰	2	60
相殺作用	4	272	相對的不兩立	2	944	造幣局の獨立	2	243	サクセン陸軍	2	76
相殺の効力	4	277	相對不能	4	104	造幣局の獨立	2	243	サクソン民族	2	9
相殺の方法	4	276	相對無効	4	100	造幣官吏	2	243	措置	2	39
創始の陸軍編成	1	350	相對律	3	37	造幣總廠	1	164	朝平司馬	1	100
裝飾	2	251	相當官	2	318	造幣法院	1	146	避くべき不適者の採用	3	109
騷擾的囑集	2	234	曹長	1	419	造幣寮	2	289	柘榴	3	47
創設權	2	293	漕艇	2	318	双務契約	1	450	左官	2	62
造船局	2	256	壯丁の體量	3	56	双面的心理留保	4	11	左官掌	1	196
造船會議	1	167	壯年者の數	3	66	造林調査委員	3	68	酒	3	92
造船將校	2	265	相貌	3	61	左更	1	136	作業程度と疲勞恢復	3	92
造船所	2	256	双方行爲	4	7	左校署	1	136	作業と日時的能率の變化	2	99
造船所經費・査長官	2	244	相貌と心理	3	64	詐欺	4	10	作業の行程	2	99
造船所検査局	2	259							作業量	3	97

造酒正	1	143	雜稅督理處	1	146	三卿	1	155	三權制時代	1	37
造酒令史	1	147	雜務	2	31	三共和國	2	91	三權制支度料	1	70
造酒司	1	127	察院	1	100	參議院	2	166	三權制章程	1	37
造酒佑	1	145	佐渡奉行	1	114	參議員	2	107	三權制旅費	1	42
座權	2	48	茶馬市	1	185	參議院又は行政參事會	2	166	三原組織	3	80
酒類	3	39	雜支	1	196	參議員の構成	2	166	三權分立	1	71
酒類の營養價	3	38	差別觀	3	6	參議院を置く殖民地	2	166	三權分立と唐制	1	85
領國政策	3	32	左辨官	1	191	參議院の性質	2	166	三孤	1	199
左曹	1	134	左辨官の被管	1	129	參軍事	1	166	三公	1	199
左藏署	1	149	左補闕	1	129	酸化炭素増加説	3	92	參座	1	131
左散騎常侍	1	139	サホタシ	3	85	散官	1	194	參事	1	78
差押	2	74	侍	1	126	三管領	1	100	三師	1	131
差押及告發	2	74	侍大將	1	126	蠶業	3	503	三司	1	136
差押制限額	2	266	侍所	1	191	産業組合	3	599	參事	1	136
左尙署	1	123	三要素の熱の發生量	3	34	産業資本	1	197	參事會	1	143
左庶長	1	126	參考書	2	297	産業政策	3	18	參事會の權限	2	169
左大臣	1	191	參事	2	274	産業帝國主義	3	145	參事會の構成	2	168
左大辨	1	194	參事	2	197	産業の影響	3	83	參事會の室	2	107
砂糖	3	38	參事	1	141	三權制規律	1	365	參事會員	2	110
定	1	137	算學	1	151	三權制官等	1	398	參事官	2	188
殺害	3	89	參議	1	162	三權制官吏旅行供連	1	134		2	186
察吟爾都統	1	141	參議交替	1	145	三權制月給	1	144		2	193
雜穀	3	36									

三司使	1 130	1 137	參事院會議	2 87	參政院	1 140	三兵檢閱使	1 57
三次色	3 33	參事院參事官	2 12	三少	1 35	三兵本部	1 57	
三使通制	1 31	參事院修查主事	2 103	酸素缺乏説	3 92	參謀	1 75	
參審員	2 101	參事院司法部局の構成	2 95	參退及通行の待遇	1 42	參謀局	2 61	
三種の義務	1 130	參事院事務	1 57	三大漁場	3 32	參謀局課務	1 57	
山椒	2 60	參事院常務參事官	2 97	參退時刻	1 37	參謀局長	1 57	
三職月給	3 46	參事院職員	1 56	參内日	2 1	參謀局長	1 57	
三職三院制度	1 44	參事院職員の任命	2 97	三黨	2 8	參謀官	2 29	
三職七課	1 46	參事院職員俸給	2 136	參知政事	1 33	參謀總監	2 61	
三職七課職制	1 21	參事院大審院辯護人	2 103	三等郵便局長	2 26	參謀總長	2 69	
三職の登庸	1 22	參事院斷訟會議	2 93	三等官	1 33	參謀大學	2 63	
三職八局	1 35	參事院に於て與へらるゝ布告	2 90	三等書記	1 43	參謀長	1 75	
三職八局官等	1 24	參事院の紹介	2 90	三等兵曹	1 45	參謀附曹長	2 69	
參事院	1 56	參事院の職務	2 87	參入間及席次	1 46	參謀部	2 68	
參事院一般會議	2 84	參事院の性質	2 86	算師	2 37	參謀本部	1 50	
參事院及元老院	2 87	參事院の組織	2 86	算博士	1 18	參謀本部	1 57	
參事院各部局の構成	2 93	參事院の訴訟部	2 91	散學令	1 13	三品家書史	1 57	
參事院議官補	2 83	參事院の部に於ける構成	2 93	三藩	1 14	三品家扶	1 57	
參事院議長	1 50	酸性染料	3 34	サンビエム	2 10	三品家從	1 57	
參事院議員	2 88	參政名簿	2 103	三分作用	1 38	三民議會	2 83	

三民議會の議員	2 86	作用説	3 26	侍醫	1 67	市尹裁判所	2 10
三民議會の發生	2 86	晒船の組織	3 39	自由	3 84	歌醫	2 80
三民會議	2 82	サラフランク民族	2 8	自由意思	3 93	州	1 37
參事	1 21	佐領	1 14	自由意思行爲	2 7	州	2 86
參事	1 35	佐領議大夫	1 23	私有財産制度	3 32	州	2 86
參事	1 44	左院	1 57	自由市	3 37	州	2 86
三老	1 34	左院議事	1 57	自由主義	3 38	州	2 86
山林	3 6	左院職院	1 57	雌雄陶汰	3 32	州	2 86
山林技師	2 23	左院分課	1 50	自由的社會主義	3 36	州	2 86
山林行政	2 25	左衛士府	1 13	自由組織	3 17	州	2 86
山林行政官	2 23	沙苑監	1 27	私有地	3 3	州	2 86
山林局長	1 63			自由修項	2 44	州	2 86
山林局長	2 34			自由と人格	3 84	州	2 86
山林局長	2 37			自由任用制	1 39	州	2 86
山林局長	2 37			自由法運動	3 10	州	2 86
山林會計局會計官	2 26			自由法	2 50	州	2 86
山林補成監督	2 26			自由法運動	3 10	州	2 86
散位	1 26			事由發生に由る解消	1 68	州	2 86
三位	1 16			自由平等	3 8	州	2 86
三位	1 16			私有物	2 96	州	2 86
三衛	1 28			自由貿易主義	3 3	州	2 86
查問會議	2 69			自由民	2 6	州	2 86
查問會議の沿革	2 69			自由領地横領	2 8	州	2 86
查問會議の性質	2 69			市邑裁判所	2 46	州	2 86
查問委員	2 67					州	2 86

州官制に関する参考書	2 240	州三民會議	2 289	州地方區域	2 240
州官吏	2 235	修史局	1 501	收稅官廳	2 245
州警察	2 247	修史館職制	1 501	收稅官補	2 245
州警察官	2 247	修史館總裁	1 501	收稅所	2 245
州警察官吏	2 247	州司法官制	2 245	收稅代理官	2 245
醜業婦輸入取締	3 277	州司法吏	2 245	收稅長	1 245
州検事	2 236	修身	4 352	收稅調査官	2 245
州縣學生	1 235	終審裁判所	2 245	收稅人	2 245
州縣の制度	1 234	修身上の行爲	1 245	收稅の方法	2 245
職工	1 234	修身借地權	1 245	修正の申込	2 245
州公報	2 237	囚人に關する犯罪	2 245	修正法	2 245
秀才	1 236	終審法院	2 245	州政府の文官任用法	2 245
州裁判所	2 242	州尙書	2 245	州稅務局長	2 245
州裁判所判事	2 242	就職	2 245	州稅務所會計課長	2 245
州財務官吏	2 242	州諸官廳	2 245	收稅吏員の責任	2 245
修査主事	2 242	州出納吏	2 245	舟楫署	1 245
修査主事書記官	2 242	修正	2 245	周代の官制	1 245
州參事官	2 242	收稅請負役	2 245	州團體	2 245
州三民議會	2 242	收稅及農業局	2 245	州知事	2 245
州三民議會の起源	2 242	收稅保	2 245	州知事及兩院議長	2 245
州三民議會の權限	2 242	收稅局顧問	2 245	州地方官廳	2 245
州三民議會の構成	2 242	收稅區	2 245		

週番教官	1 210	自我	3 10	市議會	2 247
州判事	2 237	待講	1 260	指揮官	1 247
州文書課長	2 235	時効	4 31	四季裁判所	2 247
州民兵	2 236	時効の効力	4 31	四季裁判所執行官	2 247
就役の日及退役の日	2 237	時効の中断	4 31	司儀署	1 247
州より不在	2 237	時効の停止	4 31	織染通造局	1 247
州立法部	2 237	時効の拋棄	4 31	始期附法律行爲	1 247
州吏員の任命	2 237	時効の援用	4 31	食封	1 247
州吏員の任免	2 237	時効は人類の保護者なり	4 31	式部	1 247
州吏員の罷免	2 237	嗜好品の經濟	3 54	支給及經費局	2 247
周禮の法	1 211	賜暇及休業	2 214	式部卿	1 247
收賄	2 236	賜暇休業と伴給	2 214	支給課	2 247
收賄罪	1 236	資格	2 214	式部省	1 247
收賄遂行	1 236	四岳	1 236	式部省の職員	1 247
收賄犯禁	1 236	視學官	2 242	式部職	1 247
州委員會	2 234	視學官補	2 242	支給請求權	2 247
私營事故保償の監督	2 234	資格條件	2 237	支給費	2 247
シエヴァリエ	2 217	資格の調査	2 237	式部寮	1 247
シエヤ	2 217	資格剝奪處刑	1 237	式部寮頭	1 247
シエヤムート	2 217	資格名簿	2 237	賜金	2 247
字音	2 211	賜暇欠席懲戒引去金	2 237	資金一般運用局	2 247
鹿	3 248	自我實現	3 248	試金局	2 247
賜暇	2 210	自我集積	3 248	資金被下方規則	1 247

資金の運用	2	247	自働作用	4	405	士官の職權	2	293	司獄司	1	252
色名唱呼	3	97	市會萬能制	2	386	士官の任命	2	280	自己創造	4	380
式目	1	90	紫冠	1	136	志願兵	2	262	事後取賄	1	186
自働術	3	68	史館	1	121	志願兵規則	2	263	仕事を實力以下に制限せんとす	3	106
四局	2	24	史官	1	291	士官見習生	2	262	る原因	4	106
支局	2	267	祠官	1	133	死刑	1	294	事後の無効	3	29
支局長	2	267	士官	2	259	市警察	2	294	自己表現	2	100
支局長及検査官	2	237	次官	1	171	司教	2	287	事故保険局	2	100
支局長の職權	2	211	2元七 2元五 2元八	2	261	結組	3	287	事故保険局管理	2	100
侍御史	1	244	2元七 2元五 2元八	2	269	事業	3	287	事故保険局制度	2	100
司空	1	297	2元七 2元五 2元八	2	269	私權	4	29	事故保険局長	2	100
寺區議會	2	257	士官幼年學校	2	263	試驗	2	286	事故保險顧問會	2	100
寺區會議の構成	2	250	士官恩給法	2	231	事件	4	287	事故保險顧問會構成	2	100
寺區會議の權限	2	250	士官恩給法の内容	2	231	試驗局	2	292	事故保險財源	2	100
寺區警察法	2	250	士官及軍醫	2	231	試驗區域	2	292	事故保險委員會職務	2	100
市區廳	2	258	士官階級に立つ軍人	2	262	試驗制度	2	292	事故保險委員會組織	2	100
司動	1	235	士官學校	1	262	試驗制度に對する反對	2	292	自己保存	3	100
四軍	1	235	士官學校長	1	262	試驗制度の弊害	3	292	自己満足	2	100
司貨	1	297	士官局長	2	262	事件の過送	2	292	私罪	2	100
市會	2	246	士官賠償金表	1	239	試驗賣買	4	292	司祭	2	100
市會議員	2	246	士官任命證書	1	239	試驗委員長	2	292	死罪	1	100
			士官任命局	2	239	司冠	1	292	刑罰吏司	1	100
			士官の階級	2	262	自己感情	3	292	司草	1	100

思想	3	80	事實不能	4	105	支出命令書	2	245	四善	1	299
使相	1	332	四十二最	1	169	諮詢機關	2	280	自然科學	3	329
士曹	1	333	仕人	1	133	諮詢的職權	2	237	自然科學及其關係學說	3	329
士曹、司士參軍	1	266	士人	2	271	諮詢委員會	2	237	自然現象	3	329
自作農	3	28	自盡	1	141	自稱代理人	4	266	自然神教	4	266
自作農漸減	3	281	和人行爲	4	443	四職	1	292	自然人生	3	292
自殺原因別	3	80	私人行爲の意義	4	359	辭職	2	233	自然生活	3	292
市參事會	2	297	始審裁判所	1	268	待職給	2	290	自然淘汰	3	292
市司	1	173	使者	3	25	辭職せる者	2	290	自然中斷	4	292
侍從	1	297	使掌	1	131	司書官	2	287	自然的乾燥法	3	292
侍從長	1	297	史生	1	191	自助政策	3	292	自然的給付	3	292
侍從長職の沿革	2	251	1元1 1元6 1元1	1	131	自助政策	3	292	自然的環境	3	292
侍從長職の沿革	2	251	1元1 1元6 1元1	1	131	司水	1	297	自然的環境と社會	3	292
侍從長の職權	2	251	1元1 1元6 1元1	1	131	市政局	1	297	自然的環境と生活	3	292
次侍從	1	333	1元1 1元6 1元1	1	131	委勢	3	292	自然的環境と努力	3	292
事實證明書	2	100	1元1 1元6 1元1	1	131	私生活に對する講義	2	292	自然的環境と風習	3	292
事實の錯誤	4	117	1元1 1元6 1元1	1	131	委勢と意志集中	3	292	自然的環境と文化	3	292
			1元1 1元6 1元1	1	131	時勢と産業政策	3	292	自然的環境と文化	3	292
			1元1 1元6 1元1	1	131	市政の方針	2	292	自然的環境の意義	3	292
			1元1 1元6 1元1	1	131	施政院	1	292	自然法則	4	292
			1元1 1元6 1元1	1	131	司召	1	292	自然法則	4	292
			1元1 1元6 1元1	1	131	次席海軍委員	2	292	慈善病院及懲戒治療感化院附設	3	292
			1元1 1元6 1元1	1	131	施設と能率	3	292			

師	2 253	自治邑収入役	2 260	自治大學	2 260	市町村會議員	2 293 2 279
四川路	1 133	自治邑の單純なる役員	2 260	自治體森林監守人	2 266	市町村長	2 293 2 280
慈善委員會	2 263 2 267	七月革命	2 266	自治體と教育	3 273	市町村長	2 293 2 281 2 277
慈善委員會書記官	2 268	自治機關	2 272	自治職員	2 286	市町村長助役	2 293 2 293
慈善委員會委員	2 268	自治行政廳	2 272	自治團體	2 293 2 293	市町村長との關係	2 297
寺僧	2 270 2 273	七軍管區域表	1 271	自治團體法	2 297 2 293	市町村長に對する權限	2 297
士族	2 274	質契約	2 273	自治團體類別	2 298	市町村長の行爲に對する救濟方	2 297
士族卒祿制	1 277	質權	4 275	七等官	1 298 1 295 1 296	法	2 298
支隊	2 275	自治權	3 277	七年の課程を有する高等學校長	1 298 1 295	市町村長の權限	2 298
時代劃成	3 275	七侯國	2 291	自治の發達	2 296	市町村長の職務	2 298
時代銷毀	3 276 3 276	七省綱	1 291	七面鳥	3 298	市町村役場	2 299
時代精神	3 276 3 276	七省少輔	1 292	市長	2 296 2 296	市町村吏員	2 299
時代精神と生活	3 276	七省大輔	1 292	市長	2 296 2 296	支廳	2 299
四道將軍	1 277	七色十三階	1 293	市長	2 296 2 296	侍中	1 299
下調	2 276	自治殖民地	2 293	市長	2 296 2 296	侍中侍郎	1 299
支度金	1 276	自治殖民地に於ける總督	2 293	市長	2 296 2 296	侍女	2 299
師團	2 276 2 276	自治制	2 293	市長裁判所	2 296	輻重	2 299
師團主計官	2 276 2 276	自治制仕法	1 293	市長專制制	2 296	輻重學校	2 299
師團長	2 276 2 276	自治制の發達	2 293	市町村	2 296 2 296	輻重局	1 299 2 299
自治	2 276	自治制の組織	1 293	市町村監守官	2 296 2 296	輻重兵	2 299 2 299
自治邑	2 276 2 276	自治體	2 293 3 296	市町村監守員	2 296 2 296	司直	1 299 2 299
自治邑財產	2 276	自治體	3 296 3 296	市町村會	2 296 2 296	自治吏員	2 299

實	3 33 4 336	執權職	1 294	十等官	1 296 1 296	司徒	1 297 1 297
實役停年最下期限及其期限中海	1 294	實在	3 33	實費支辨	1 296	兒童	2 296
上勤務最下期限	1 294	實際勤務	2 296	シツフオン	3 333	四等郵便局	2 296
執行官	2 294 2 293	實際的主權	3 330 3 330	執務	1 296 1 296	四等官	1 296 1 296
執行官補	2 294 2 294	實在的制限	2 296	執務及處世上の官吏	2 296	自動的關係	3 37 4 39
施行官職の起源	2 294 2 294	執事	1 296	失明	2 296	兒童服	3 37 3 37
施行兒童	2 294	濕式洗濯法	3 337	實用公園	2 296	兒童平均體格	3 37 3 37
施行書記官	2 294	實質上の官吏	1 33	實用私園	3 37 3 37	兒童保護委員會	2 37 2 37
施行職	2 294	實質上の効力	4 294	實利	3 37 3 37	時得時效に必要な條件	4 36 4 36
實行的の思想感情	3 389	實質的科學	1 37	仕丁	1 37 1 37	支那	3 38 3 38
執行部	2 294 2 294	執政	1 37 1 37	指定管理	1 37 1 37	四國葉の大きさの比較	3 38 3 38
執行吏	2 294 2 294	執政職	2 294	指定代理	1 37 1 37	支那の科學の制度	3 38 3 38
質疑	2 294 2 294	失給	4 333	私的生活	4 38 4 38	支那の官吏	1 296 1 296
質疑及質問	2 294	失給の宣告	4 333	史的發展法則	3 38 3 38	支那の積弊	1 296 1 296
失官	2 294	實體	4 333	私的保險營業	2 296 2 296	支那の黨爭	3 38 3 38
實業補習學校	3 294	實體法	2 296	私的保險監督局	2 296 2 296	支那文明	3 38 3 38
執權	1 294	執權吏	2 296 2 296	寺田	1 296 1 296	シニスカルガス	2 296
十軒組	2 294	實定契約	4 296	賜田	1 296 1 296	辭任	1 296
		濕度	3 296	司天監	1 296 1 296	士農工商	1 296
						司農寺	1 296 1 296

市の解放	2810	司法官紀律	1888	司法官制服	2113	司法上の職務	2921
市の代表者	23	司法官賜暇	2105	司法官吏	2155	司法上の社團	2199
司馬	127	司法官制	1458	司法警察官吏	2110	司法省の組織	2152
支配人	2100	司法官制度	2850	司法権	2109	司法省臨時裁判所	1705
死亡	231	司法官制に關する參考書	2399	司法權限	2101	死亡者職業別	377
司法	171	司法官其他の不兼攝	2191	司法佐	1173	仕法書	1300
脂肪	331	司法官廳	2107	司法最高會議	2100	司法書記官	263
司法及警察監察官	285	司法官廳に關する參考書	276	司法裁判所	2190	司法制度	297
司法高官	245	司法官に對する訴	2104	司法裁判所の權限	218	司法制度沿革	181
司法機關	127	司法官任命權	211	司法參事	1133	司法制度の改革	282
司法審	133	司法官任命の沿革	267	司法參事	1133	司法大臣	299
司法行政	282	司法官の權義	267	司法參事	1133	司法大臣	299
司法行政たる知事	246	司法官の權限	217	司法參事	1133	司法大臣	299
司法行政と裁判	127	司法官の在職期間	277	司法參事	1133	司法大臣	299
司法廳の職權	239	司法官の懲戒	218	司法事務長官の權限	2106	司法中央會計局會計官	219
司法議員	276	司法官の特別保障	218	司法事務長官の職務	2106	司法中央會計局出納官	219
司法課	241	司法官の任命	278	司法省	133	司法統計	219
司法官	131	司法官の任免	278	司法省官等表	218	司法年度	219
司法官恩給	276	司法官の派遣	211	司法省裁判所	1705	死亡の善祭並に其家族扶助	119
司法官界	283	司法官の罷免	211	司法省書類保存規程	197	司法部	119
		司法官の服務紀律	267	司法省の沿革	219	司法部の組織	219
		司法官の俸給	267	司法上の監督	219		

司法部の統一	295	仕拂總監勸定	2100	集議員	141	十二道	3106
司法委員	255	仕拂總監	2100	集議員寄宿所	1376	十二等官	1181
司法委員會	236	仕拂總監の沿革	2100	集議員規則	1376	十人組	1438
司法委員會の沿革	245	仕拂總監の組織	2100	集議員選出	1376	十人組員	2000
司法委員會の構成	245	仕拂總監の職權	2100	集議員長官	1376	四分の一區對	3000
司法委員會法	245	支拂副監	2100	十九階	1376	十八路	2100
市舶提舉司	138	支拂副監	2100	集會結社の權利	2100	十分の一稅	1137
自發的	19	支拂命令	2100	習慣	400	習練	285
自發的關係	47	支拂命令書	2100	習慣性の飲酒	400	十六等官	1137
自發性	44	支拂證明書	2100	習慣と體力	400	十六衛	1137
師範學校	163	司賓署	1372	集賢殿書院	1100	十六衛の官職	1137
支拂監	235	市評議會	2346	十五等官	1100	十六衛の組織	1137
支拂局	264	四府	2346	十三清吏	1100	十六衛の由來	1137
支拂官	272	使部	141	十三清吏司	1100	市部衛生區	257
支拂官吏	272	副部	141	十三等官	1100	監	346
支拂檢査官	272	十惡	1136	十四等官	1100	試補	346
支拂差留	272	十一等官	1136	シフシフアイヨフ	1100	侍補	346
支拂指揮官	272	集合行爲	46	習射所	1100	司封	346
支拂狀	272	支部監督官	299	十道	1100	司木	346
支拂制限法	272	支部議會	299	拾得	1100	鹽澗	346
支拂總監	272	集議院	299	習得と練習の時間分配の効果	1100	死没の特典	346

四品	1 一四九	1 一五三	1 一六三	司務所	1 一四三	人格的唯心論	3 三三	進級の制限	2 二二九
資本主義	3 一六〇	3 一六〇	3 一六〇	司務照應經歷都事	1 一七八	人格の意義	3 八四〇	神祇外一局	1 三九八
四品家令	1 一四四	3 一七〇	1 一四四	事務大臣	2 三三七	人格の解釋	3 八四〇	神官	1 三三二
四品家扶	1 一四六	1 一四六	1 一四六	事務長	2 三三一	人格の諸相	3 八四五	新軍の編成	1 一四六一
四品家從	1 一四七	1 一四七	1 一四七	事務取扱	1 一四〇	人格の尊重	3 八四二	神官	1 一四〇二
鳥の政廳	3 三〇〇	3 三〇〇	3 三〇〇	親	1 一六一	新舊公債證券發行條例	1 九七七	神官家祿	1 一四五四
稿木綿	2 五五六	2 五五六	2 五五六	進	1 一六八	新舊思想の連鎖	3 二〇〇	神官規則	1 一三七七
稿木綿	3 四五六	3 四五六	3 四五六	心意	1 一九三	神機營	1 一四二五	神官職制	1 一四三二
試味賣買	3 三三二	3 三三二	3 三三二	人為淘汰	3 七六	神祇官	1 二九	神官の任用	1 一三六三
市民	2 二六	2 二六	2 二六	人為的環境	3 七二	親誼協會登錄局	1 二八七	神官旅費	1 一〇八二
市民局	2 八〇三	2 八〇三	2 八〇三	人格的及人格化	3 三三	神祇事務局	1 三〇二	進化論	3 三三
市民館	2 二二七	2 二二七	2 二二七	人格的感情	3 三三	神祇事務總督	1 三〇四	神經質	3 七二
市民權	3 一〇一	3 一〇一	3 一〇一	人格的感傷	3 八〇	新貴族議員	1 三〇九	審計院	3 八四
事務監督官	2 二五二	2 二五二	2 二五二	進級手續	3 八〇	神祇大政二官制	2 六六	審判院	1 一四三六
事務管理	2 三九一	2 三九一	2 三九一	進級順	3 八〇	神祇大政二官の對立	1 二八	信玄家法	1 一四三三
事務次官	2 三九二	2 三九二	2 三九二	進級順	3 八〇	神祇大政二官の對立	1 二八	新憲法の要求	2 八三
事務次官の職務	2 六四〇	2 六四〇	2 六四〇	進級順	3 八〇	神祇大政二官の對立	1 二八	新憲法の實施	2 八七

人工防痼劑	3 四一六	人身磁氣	3 六六〇	新獨逸帝國の成立	2 六〇
人口問題	3 三三	人心喪失	2 二六	人頭稅	2 四〇三
深呼吸法	3 七三	人心の職事	1 一三三	新同盟要義	2 六六
申告課	2 一五四	人心の世紀末	3 一六	新同盟規約	2 六六
審査	2 二七	心身の特徴と能率	3 九八	新同盟の起源	2 六六
人造染料	3 三九四	新神祇主義	3 二〇一	新同盟の條件	2 六六
神策軍	1 一七七	人種改良學	3 六七	新同盟の發展	2 六六
審査官	2 九七	人種心理	4 元	新日派	3 八二
審査決算委員會	1 一四四	賑恤金	1 四八	親任官	1 二六
審査判定權	2 九七	賑恤金定則	1 二六	親任式	1 二六
進士	1 一六八	賑恤積立の法	1 一四八	信任的地位	2 七九
紳士	4 八三	信書の秘密	1 一四一	眞如	3 二七
人及會計局	2 九〇六	人生觀の生理的方面	2 一七三	眞如と太極	2 七
人事及書記局	2 九七	神聖諸侯	4 二	審判廳	1 一四九
人事局	2 三八	新制度の法律	2 二〇〇	神祇主義	3 三〇三
紳士會議	2 八五二	新制度に關する布告	2 八五	神祇主義哲學	3 三〇三
新思想の先驅者	3 二七	新制度の樹立	2 八五	新府縣官職制	1 六四
寢室	3 四三	新制度の豫期	2 八五	人物採用	3 一〇六
寢室に於ける他の女官	2 五五	人生のための藝術	2 八五	人物採用の三標準	3 一〇六
寢室に於ける女官	2 五五	新設	2 八五	新兵	3 一〇六
寢室の番人	2 五二	進奏院	1 一三三	親兵及兩儀臺	1 一〇八
寢室問題	2 五三	親族會議	2 一〇三		
福神會議	2 八九				

新兵募集	2 一六四	2 一七	新律綱領破廉耻罪	1 一七	森林而積	3 六	省	1 一〇〇
秦風路	1 一四〇	新律綱領捕亡斷獄律	1 三九	森林濫伐	3 六	商映の法	1 一〇〇	
親睦協會登録官	2 六九	森林	3 六	侵略主義	3 三	醬油	1 一〇〇	
人本主義	4 三九	森林監守官	2 九	心力	3 七	傷損恩給	2 七九	
新マルサス主義	3 五九	森林監守官の権限	2 九	心裡留保	3 七	傷損恩給	2 七九	
人民代表法	2 七	森林監守官の権限	2 九	審理員の懲戒	4 一	傷損恩給	2 三九	
臣民的發憤	2 一〇	森林監守官補	2 九	人類の起源	2 一〇	傷損恩給額	2 二七	
人民に依る政治	3 七	森林監守官補の権限	2 九	人類の生活	3 三	傷損恩給權の發生	2 二七	
人民の憲章	3 一三	森林行政の役員及係員	2 一〇	親王	1 一四	情急作用	3 八	
人民の政治	2 七	森林局	2 四	親和力	3 一〇	正一位	1 一四	
人民の爲めの政治	3 七	森林區	2 九	進位	1 二	傷損扶助	1 一四	
人民の父	2 八	森林勳章	2 二	神威軍	1 二	傷損扶助料	2 七	
審問機關	2 三	森林荒廢の史實	3 七	人員總數	2 一〇	滋養價	3 五	
神樂觀	1 三	森林警部	2 九	親衛	1 二	城下	3 五	
眞理	3 一〇	森林警部同警部補	2 九	親衛兵	1 二	生靈	3 四	
審理局	2 一	森林警部補	2 九	緝出し	4 一	上階	1 一	
新理想主義	3 一〇	森林巡查同巡查部長	2 九	指令的管理人	1 二	傷害	2 七	
心理上の行動の分類	4 九	森林巡查部長	2 二	四門學	1 二	傷害及疾病保險	3 一	
新律綱領	1 三	森林職員	2 九	詰問機關	1 二	傷害加俸	3 一	
新律綱領上官苦辱律	1 三	森林と國力	3 六	詰問官	2 六	傷害疾病及老廢保險	3 一	
新律綱領職制律	1 三	森林と文明	3 六	紗	3 八	常服署	1 一	
	1 三	森林保存區	3 六	謝金	2 二	傷害保護	2 一	

將校	1 大	上級保險局	2 一四	將官退職令	1 八	上功	1 一〇
商行爲に關する係争	2 一〇	上級補充委員會	2 一七	將官幕僚參謀官	1 五	商工局	2 一
娼妓年齢稼業年齢	3 七	賞金	2 一七	正九位	1 四	商工事件審査會	2 一〇
上級驛長	2 七	上局	2 二	上下	1 七	商工事件審査會	2 一〇
上級海軍局	2 一四	上郡	2 二	商業及交通	2 九	商工事件審査會	2 一〇
上級監督	2 八	府軍	1 二	商業及産業局	2 五	商工事件審査會沿革	2 一〇
上級行政裁判所	2 一八	將軍	1 二	商業及食糧委員會	2 八	商工事件審査會の構成	2 一〇
上級行政裁判所所長官	2 一八	將軍行署	1 二	商業港役員	2 一	商工事件審査會の組織	2 一〇
上級行政裁判所評定官	2 一八	賞勳局	1 二	商業學	3 一	商工審理會の權限	2 一〇
上級行政裁判所部長	2 一八	賞勳局總裁	1 二	商業學校通則	1 六	商工務省	2 一〇
上級宮内官	2 二	賞勳總務委員會	1 二	商業會議所委員	2 一	上國	1 一
上級會計課長	2 二	賞勳年金渡方手續概則	1 二	商業裁判所	2 一	上國守	1 一
上級鎮山事務官	2 二	將軍府	1 二	商業裁判所判事	2 一	上國介	1 一
上級貨物管理長	2 二	榮果	1 二	商業裁判たる第一審裁判所	2 一	上國介	1 一
上級官廳	2 二	省外の事務	3 三	商業政策	2 一	尙古主義	3 一
上級官吏	2 三	城障烽火	2 九	商業代理官	2 一	尙古に於ける軍制機關	3 一
上級裁判所	2 一〇	償還	4 三	商業的監督	2 九	尙古に於ける官職	2 九
上級山林官	1 七	上關	1 二	商業的作業監督	2 九	尙古の家屋	3 一
上級司法官廳	2 二	上官	1 四	證券	2 一〇	尙古の軍制	2 九
上級上等兵	2 一	將官	2 六	上縣	1 二	尙古の官制	2 九
上級鐵道監督	2 一	將官軍法會議	2 七	上公	1 二	證據の制限	2 七
	2 一		2 六	證據	2 七	正五位	1 一

主計官補	2 六八八	1 二〇三	1 二二六	授爵	1 九四八	主たる契約	4 一七三
守警室	2 五二二	1 二五三	1 二五三	主爵主尉	1 三二一	緞珍	3 三六四
受刑者	3 八一九	2 七七	2 七七	授爵の沿革	2 七〇九	主帳	1 二六
主計正	2 二八九	1 二〇四	1 二〇四	授爵の形式	2 七〇	首廳の存する郡	2 六八
主計總監	2 三三二	1 二二二	1 二二二	受信主義	4 一八〇	主厨	1 二六
主計大監	2 六八八	1 一六六	1 一六六	受信託者	4 二五	出生死亡結婚登録局	2 六六
主計長	1 七七八	1 一七	1 一七	守辰丁	1 一〇一	出生	1 一八〇
主計中監	2 六八八	1 一七	1 一七	終身流刑	2 二二四	出生登記簿	4 三三七
主計部長	1 七七八	1 一七	1 一七	從者	1 一〇	出生命令	2 二七
授業生制度	2 四四三	1 一五〇	1 一五〇	種々なる特權の付與	2 四七	出張所	2 六元
主權	2 五五	1 一五三	1 一五三	主書署	1 二〇	出張所	2 四二
授權行爲	2 七〇	1 四六	1 四六	從四位	1 二〇	出張次を受贈	1 八六
受驗資格	2 一〇八	1 一五〇	1 一五〇	準職務犯	1 二六	出版物社に關する事務	2 二六
主權總攬者	2 九三	1 一五	1 一五	繡子	3 三六	出版物分長	2 五〇
主權の移動	1 一五	1 二九	1 二九	繡子織變化組織	3 八一	出役休暇	1 四九
主權の機關	2 九三	1 一五	1 一五	主稅	1 一七	出役類	1 二五
主權を有する州	2 七二	2 五七	2 五七	種族改善學	2 二二	シエテツティン要塞地帝國委員	2 三三
主權を有する諸侯	2 六一	2 五七	2 五七	種族の大移動	2 七	會	2 三三
殊功章	2 七二	2 三九	2 三九	種族名簿	2 二二	主典	1 一七
殊功章位	2 七一	2 三九	2 三九	受托所	2 二二	取得時效	4 三三
守護	1 一五	2 三九	2 三九	受托地位	1 六一	主任監督官	2 九〇
						主任技師	2 二二

主任行政官	2 二四四	2 七六	2 七六	巡回裁判所の職權	2 四八一	巡察屬	1 三九
受任官吏	1 六四	1 二六七	1 二六七	巡回裁判所の職權	2 三六八	巡察並運卒希人死傷の者吊祭扶	1 〇九
受任檢證官	2 九七八	3 五元	3 五元	巡回裁判制度	2 四四五	助療治科規則	1 〇九
受任式	2 八八六	3 八五五	3 八五五	巡回裁判制度の缺點	2 四八一	巡察扶助心得方	1 八八
主任指揮官	2 一四一	3 八四九	3 八四九	巡回制度	2 四六	巡察部長	2 九八
受任者の義務	4 二七	2 九四	2 二三八	巡回徵稅區	2 九七	巡察旅費	1 〇九
主任書記	2 二二六	2 一五〇	2 一五〇	巡回徵稅署の役員	2 九二	巡視官	2 三九
主任書記及書記	2 二四三	3 一〇九	3 一〇九	巡回徵稅役	2 九二	准士官	2 三八
主任徵稅官	2 九七〇	3 二二	3 二二	春官	1 二九	准士官及卒	2 三三
主任徵稅官及專賣官	2 一〇二	4 二八	4 二八	開刑律	1 八七	準司法行爲	2 三〇
從二位	1 四九	1 三〇	1 三〇	準國主	1 二五	準司法上の作用	2 二九
種馬	2 一八四	1 四〇	1 四〇	巡檢參謀將校職務大略	1 七四	準司法的控訴權	2 二九
種馬事務局	2 九二	1 三〇	1 三〇	巡檢使	1 三三	準司法的職權	2 二九
種馬所長	2 二四七	1 三〇	1 三〇	巡查	1 三三	準司法的職務	2 二九
從八位	1 一五	1 三〇	1 三〇	巡查	1 三三	純粹意識	5 二〇
守備隊	2 一六七	1 七〇	1 七〇	巡查	1 三三	純粹食飼養	3 三三
守備砲兵總監	2 六二	1 七〇	1 七〇	巡查看守救助例	1 〇九	准折の法	1 七四
首府及倫敦市警察	2 四八	2 四八	2 四八	巡查懲罰例	1 八二	準則主義	2 三九
首府工務局	2 五七	2 四八	2 四八	巡察	1 七三	順天府尹	1 三八
首府警察裁判所	2 四七	2 二九	2 二九	巡察	1 七三	巡防	1 四六
首府警察法	2 五〇	2 二九	2 二九	巡察	1 七三	巡撫	1 四六
首府警察部	5 五〇	2 二九	2 二九	巡察使	1 九六	巡洋艦	1 四六
首府劇場	2 五二	2 二九	2 二九		2 七九		2 二二

殖民地官吏の恩給	273	殖民地の権利	206	職務犯罪	222	食養法	370
殖民地官吏の階級	252	殖民地の大別	206	職務範囲の代理人	223	殖林思想	369
殖民地官吏の昇進	251	殖民地の定義	253	職務引受	230	殖林奨励	368
殖民地官吏の養成	258	殖民地の統治組織	259	職務濫用	151	食糧及運輸事務長官	267
殖民地官吏俸給	222	殖民地の補給與	206	職務違反	287	食糧監督局長官	266
殖民地官吏養成學校	258	殖民地の範圍	254	職務を行ふの權利	15	食糧監督副官	267
殖民地官吏養成に關する學者の意見	253	殖民地の分類	206	諸軍	133	食糧供給委員	267
殖民地官吏養成の沿革	258	殖民地の補充給與	206	叙勳	196	食糧局長官	267
殖民地検査官俸給	223	殖民地委員會	289	叙勳條例	197	食糧購買監督長官	267
殖民地憲法の附與	250	殖民地衛生事務總監部	293	諸軍都統制	136	食糧總監	267
殖民地公共土木總監部	292	職務行為の保護	226	叙勳の手續	228	食糧問題	261
殖民地參事會	205	職務紀律	203	叙勳の方法	228	食料	331
殖民地時代	209	職務懈怠料	206	食物	331	食料及藥品局	280
殖民地時代の市政	206	職務權限	111	食物と收入	330	食料と保健	330
殖民地時代の通信官署	204	職務執行の禁止	203	食物と體力	370	食料の營養價	333
殖民地市町村制度	207	職務執行妨害	203	食物の營養價	209	食料品の賤賣	330
殖民地政府	207	職務上の宣誓	204	食物の經濟	330	職權及特典	177
殖民地組織報告	206	職務上の秘密保守の義務	206	食物の三要素	331	諸官	211
殖民地統治上の分類	206	職務遂行の義務	200	食物の進歩	330	諸官職俸給加俸	211
殖民地の意義	203	職務怠慢	207	食物の消費料	330	所管官廳	210
殖民地の監督	207	職務擔任の性質	201	食物の選擇	333		
殖民地の官吏	208	職務の不兼攝	209				

所管事項	233	諸侯の供奉手當	147	處世學と特殊處世學	37	所長	211
諸官職	218	諸侯伯藩旅行供進	143	處世學の研究法	31	諸鑄監	211
諸官職俸給	218	諸侯領主	252	處世學の語義	36	處女同生衛	366
諸官廳	261	諸侯王	136	處世學の職分	33	初等教育局	290
諸官廳に關する參考書	238	諸國生活の變遷	306	處世學の職分及理想	33	初等教育課	242
所管保護區	226	諸國都市の家賃	300	處世學の體系	36	初等教育視學官	242
諸官吏	225	諸國の衣服の變遷	349	處世學の定義	36	初等學校	246
諸官員特許書凡例	186	諸國の軍團	128	處世學の提唱	37	初等努力	397
職員の統合	296	諸國の食物の變遷	306	處世學の内容	31	所得稅	286
諸警察法	204	諸國の住宅變遷	306	處世學の法則	31	所得稅調査委員會委員	269
助教授	282	諸國の風習	306	處世上の作用	42	所得稅委員	269
諸家の規則	129	諸裁判所	200	處世上の成功	37	所得稅典	269
諸侯	133	諸司	199	處世と軍備	37	所得能力	269
諸侯及宮内官吏	228	諸士別當	126	處世と成功	34	初任及復職引去金	269
諸侯割據	224	諸將軍	107	處世法	39	處方箋	330
諸侯會議	249	助手	272	處世法則	36	處罰性	224
諸侯裁判所	255	初叙並進級例	199	所屬	268	諸法度	150
叙功章	277	書史課	165	所屬判決官廳	230	諸藩官俸祿	144
諸侯田宅の所持者	235	處世	373	所屬委員會	219	諸藩朝聘	105
諸侯の移動	29	處世學	316	諸治監	133	諸藩取締典羽各當分規則	145

諸府縣施政順序	1 三六九	諸府署	1 二四五	侍衛司	1 三三六
諸布告	2 一〇六四	諸聯邦	2 一七五	侍衛處	1 二四七
諸部長	2 二五一	諸王侯	1 九七〇	四位	1 一四〇九
諸兵配備表	1 七四四	叙位	1 二二六	私位に關係ある一定の特定正職	2 七三三
諸教署	1 二四七	諸衛	2 七〇八	子成年の宣言	2 四七
殖民地總督	2 二三四	書院番頭	1 三三一	寺院	2 五四
庶務方	1 三三九	司理參軍	1 二二二	市委員會制度	2 一四七
庶務規定	1 三四〇	私立學校	1 三三三		
庶務局	2 元九	私立小學校	2 四三八		
庶務司	2 六三三	私領區	2 四三三		
庶務司知事	1 二九九	私領區長	2 一九九		
職務上の言明	1 一四〇三	私領私兵の増大	2 一九六		
職務上の住所	1 三〇〇	寺領讓與の訴訟	1 一九四		
書面	2 二二六	資力擔保	2 四八〇		
助役	2 四〇五	司令	4 三四		
助役の職務	2 九六〇	指令	2 一五六		
助役の選舉	2 九六〇	司隸校尉	2 一六九		
使用賃借	4 二三八	使令局	1 二二二		
使用人	2 一五四	司令官	2 二五		
胥吏	1 一四三		1 一〇一		
胥吏の世襲	1 一四三		1 七五		
諸領總裁	2 三六九		2 五七		
			2 六八		
			2 七三		
			2 八三		
			2 九三		
			2 一〇三		
			2 一三三		
			2 一四三		
			2 一五三		
			2 一六三		
			2 一七三		
			2 一八三		
			2 一九三		
			2 二〇三		
			2 二一三		
			2 二二三		
			2 二三三		
			2 二四三		
			2 二五三		
			2 二六三		
			2 二七三		
			2 二八三		
			2 二九三		
			2 三〇三		
			2 三一三		
			2 三二三		
			2 三三三		
			2 三四三		
			2 三五三		
			2 三六三		
			2 三七三		
			2 三八三		
			2 三九三		
			2 四〇三		
			2 四一三		
			2 四二三		
			2 四三三		
			2 四四三		
			2 四五三		
			2 四六三		
			2 四七三		
			2 四八三		
			2 四九三		
			2 五〇三		
			2 五一三		
			2 五二三		
			2 五三三		
			2 五四三		
			2 五五三		
			2 五六三		
			2 五七三		
			2 五八三		
			2 五九三		
			2 六〇三		
			2 六一三		
			2 六二三		
			2 六三三		
			2 六四三		
			2 六五三		
			2 六六三		
			2 六七三		
			2 六八三		
			2 六九三		
			2 七〇三		
			2 七一三		
			2 七二三		
			2 七三三		
			2 七四三		
			2 七五三		
			2 七六三		
			2 七七三		
			2 七八三		
			2 七九三		
			2 八〇三		
			2 八一三		
			2 八二三		
			2 八三三		
			2 八四三		
			2 八五三		
			2 八六三		
			2 八七三		
			2 八八三		
			2 八九三		
			2 九〇三		
			2 九一三		
			2 九二三		
			2 九三三		
			2 九四三		
			2 九五三		
			2 九六三		
			2 九七三		
			2 九八三		
			2 九九三		
			3 〇〇三		

諸府縣施政順序	1 三六九	諸府署	1 二四五	侍衛司	1 三三六
諸布告	2 一〇六四	諸聯邦	2 一七五	侍衛處	1 二四七
諸部長	2 二五一	諸王侯	1 九七〇	四位	1 一四〇九
諸兵配備表	1 七四四	叙位	1 二二六	私位に關係ある一定の特定正職	2 七三三
諸教署	1 二四七	諸衛	2 七〇八	子成年の宣言	2 四七
殖民地總督	2 二三四	書院番頭	1 三三一	寺院	2 五四
庶務方	1 三三九	司理參軍	1 二二二	市委員會制度	2 一四七
庶務規定	1 三四〇	私立學校	1 三三三		
庶務局	2 元九	私立小學校	2 四三八		
庶務司	2 六三三	私領區	2 四三三		
庶務司知事	1 二九九	私領區長	2 一九九		
職務上の言明	1 一四〇三	私領私兵の増大	2 一九六		
職務上の住所	1 三〇〇	寺領讓與の訴訟	1 一九四		
書面	2 二二六	資力擔保	2 四八〇		
助役	2 四〇五	司令	4 三四		
助役の職務	2 九六〇	指令	2 一五六		
助役の選舉	2 九六〇	司隸校尉	2 一六九		
使用賃借	4 二三八	使令局	1 二二二		
使用人	2 一五四	司令官	2 二五		
胥吏	1 一四三		1 一〇一		
胥吏の世襲	1 一四三		1 七五		
諸領總裁	2 三六九		2 五七		
			2 六八		
			2 七三		
			2 八三		
			2 九三		
			2 一〇三		
			2 一三三		
			2 一四三		
			2 一五三		
			2 一六三		
			2 一七三		
			2 一八三		
			2 一九三		
			2 二〇三		
			2 二一三		
			2 二二三		
			2 二三三		
			2 二四三		
			2 二五三		
			2 二六三		
			2 二七三		
			2 二八三		
			2 二九三		
			2 三〇三		
			2 三一三		
			2 三二三		
			2 三三三		
			2 三四三		
			2 三五三		
			2 三六三		
			2 三七三		
			2 三八三		
			2 三九三		
			2 四〇三		
			2 四一三		
			2 四二三		
			2 四三三		
			2 四四三		
			2 四五三		
			2 四六三		
			2 四七三		
			2 四八三		
			2 四九三		
			2 五〇三		
			2 五一三		
			2 五二三		
			2 五三三		
			2 五四三		
			2 五五三		
			2 五六三		
			2 五七三		
			2 五八三		
			2 五九三		
			2 六〇三		
			2 六一三		
			2 六二三		
			2 六三三		
			2 六四三		
			2 六五三		
			2 六六三		
			2 六七三		
			2 六八三		
			2 六九三		
			2 七〇三		
			2 七一三		
			2 七二三		
			2 七三三		
			2 七四三		
			2 七五三		
			2 七六三		
			2 七七三		
			2 七八三		
			2 七九三		
			2 八〇三		
			2 八一三		
			2 八二三		
			2 八三三		
			2 八四三		
			2 八五三		
			2 八六三		
			2 八七三		
			2 八八三		
			2 八九三		
			2 九〇三		
			2 九一三		
			2 九二三		
			2 九三三		
			2 九四三		
			2 九五三		
			2 九六三		
			2 九七三		
			2 九八三		
			2 九九三		
			3 〇〇三		

水道工事	3 七六九	水平區分法	3 四〇三	清河道	1 一四四
出納係	1 三三三	水兵屯營	1 六八九	請簡官	1 四六八
出納基金	2 二四六	水兵屯營下士卒日給法	1 二七六	正期	2 二〇〇
出納局	2 二四二	水兵本部	1 六〇四	正義	3 五九九
出納局の組織	2 二四四	水利道	1 一四四	請求	4 三二二
出納課	1 六五一	睡眠時間	3 一〇八九	請求權の消滅	2 一六一
出納官	2 四一〇	睡眠時間と能率	3 一〇九二	請求委員會	2 一七七
出納官吏	2 四二二	睡眠深度	3 一〇九〇	正規恩給外の給與	2 二二二
出納司	2 二四六	水雷	2 六六六	正規顧問會	2 二二二
出納職	1 二九四	水雷製造検査官	1 七六八	正規的附帯行爲	2 八〇四
出納取扱傳票證書	1 六四四	水雷主機	2 二六六	正規的附帯行爲	1 四三
推托	2 二四一	水雷隊長	2 二七六	正規統合	4 四〇七
衰弱	2 二〇五	水雷艇士官	2 二九二	正規兵	2 六七八
水夫	1 七六三	水雷艇長	2 二九二	正規兵士官の資格	2 六一八
水夫上長	1 二二九	水雷艇乘組小中尉	2 二九二	正規兵の起源	2 三〇九
水夫長	2 二六八	水路局	1 六〇九	正規兵の類別	2 六二七
スキフートの研究	3 九四九	水路局地圖調製官	2 二五五	稅銀司	1 二九五
水兵	2 二二五	水路測量局	2 九〇九	成京將軍	1 一四一八
水兵及海兵	2 二二六	水路寮	2 六三八	正調導	2 二二二
		水衛都尉	1 六〇三	正調導女教師	2 二二二
			1 一〇五	生活	3 八三
			1 三二一	生活境界點	3 一〇五
				生活權の要素	3 一〇五

生活權の原理	3 二六一	生活必需品の變遷	3 四二六	制限	2 二〇六	精神作用と能率	3 四〇三
生活上の二要件	3 二七三	生活問題	3 三〇〇	正權限	2 一八二	精神上的義務	2 一〇一
生活資料	3 二六八	生活力	3 三九七	成功	3 二四二	精神主義	3 六八九
生活資料の慶賞	3 三〇八	青冠	1 一三七	成功率	4 六七一	精神生活	3 八
生活單位の意義	3 二九七	請願	2 四四	正權少内史	4 七一	精神的感情	3 八〇
生活單位の決定	3 三〇七	稅關監視官	2 一六九	正權大中少主記	1 四九三	精神的機能	3 八〇
生活と人格	3 八四二	稅關局長	2 四三三	正權大内史	1 四九三	精神的財產	3 八〇
生活と法則	3 三三二	稅關官吏の職務	2 四三三	制裁	1 四九三	精神的有權特許其他	3 八七
生活難	3 三三二	稅換算法	2 三九七	性相學	1 三三三	精神的職業	2 二六
生活難の意義	3 三三九	稅關支廳	2 四三三	性相學と風采	3 六六六	精神的職業階級	3 二六三
生活難の問題	3 三三七	稅關事務	2 一三七	靜坐法	3 六六六	精神的生活難	3 二六三
生活の意義	3 三八	稅關職員俸給	2 一四〇	精算局	3 七〇	精神療法	3 二九
生活の限界點	3 元七	稅關長	2 一四〇	生産費	1 五五〇	精神病	3 七九
生活の自由	3 三二六	稅關廳	2 二七一	生産物	3 二七一	精神病院	2 二六
生活の桎梏	3 三三八	稅關廳制度	2 四二七	正式の第一回の披露	3 一七一	星章	2 七九
生活の進化	3 三三〇	稅關廳の沿革	2 四三三	清吏司	2 一〇五	清酒	2 三三八
生活の出發點	3 三三〇	請願通信電信委員會	2 四二二	誠實	1 一五八	正位の制	3 三三八
生活の發展	3 三三三	稅關本廳	2 四三三	清慎	3 八二二	正食正義	1 二三八
生活の無限界作用	3 三三三	稅關本廳の組織	2 四三三	精神技術	1 一六九	生祖線	3 七〇
生活費最低額	3 三〇六	稅關吏	2 四二二	精神義務	3 八八六	稅制	3 三三五
生活費單位	3 三〇六	稅關員武裝	2 四二二	精神工學	1 三三	星占學	3 二四六
生活費單位の變化	3 三〇八	生計	2 三三	精神作用	3 一七三	精神清吏司	3 一七八
	3 二九九	請減	1 一五九		3 六四八		1 一五九

費額	3 361	責任の原因	2 649	絶対主義	4 301	セネスカルクス	2 28
世界思潮	3 855	責任分擔の舊制度	2 878	絶対的	3 328	線	2 238
世界主義	3 355	世才	3 326 3 272	絶対的に被選挙資格なき場合	2 943	占有	2 25
積極的行爲	4 95	世襲家祿	3 350	絶対的不兩立	2 944	占有權	4 28
積極的義務	1 45	世襲貴族	2 709	絶対的唯心論	3 3	占有物	2 33
積極的資格	1 33	世襲貴族官職保有者	2 27	絶対的服從	2 17	全一	3 32
積極的資格要件	2 366	世襲官吏	2 26	絶対不能	4 104	全一説	3 32
積極的生活難	3 377	世襲官廳	2 25	絶対普通性	3 32	全一説と他の學説	3 32
積極的波及	3 970	世襲葬式幽薄宣詞官	2 844	絶対無効	4 300	全一説とは何ぞや	3 32
石鹼	3 397	世襲領	2 496	絶対國王國時代	2 900	全一説の意義	3 33
赤縣	1 260	世俗的主君	2 3	切斷	2 273	全一説の出發點	3 36
石工	1 297	接見	2 3	折衷主義	4 110	全一説の内容	3 32
石材	3 301 3 510	節制參賀禮	2 938	節度使	1 228	全一と渾一	3 32
席次	1 100 2 276 2 7	節制參賀禮	1 355	設備と意思集中	3 1075	全一の見解	3 32
席次に關する命令	2 520	攝政	2 501 2 75	設備の不完全	3 1095	全一の語義	3 32
席順席次	1 984	攝政	2 900	セニオル	2 1024	全一の字義	3 33
石炭運搬夫	2 326	攝政及軍隊に對する指揮官(六〇二)	1 364	セネガル一般參事會長同參議院	2 1071	戰役年數	2 37
責任政府の樹立	2 561	攝政顧問會	2 84	長	2 1071	善行徽章	2 70
責任政府を有する殖民地	2 545	攝政職	2 876	セネガル、ギエネー、イヴアア	2 1071	善行章	2 70
責任政府を有する殖民地の總督	2 581	折衝府	1 322	ル沿海州ダホメ、副總督	2 1071	前高等裁判所長	2 84
責任に關する原則	2 693	節制ある限界點	3 335	セネガル檢事長	2 1071	前額隆起の角度	3 33
責任の歸着點	2 692	接待假裝會	2 59	セネガル殖民地	2 1071	選舉	2 97

少屬	1 350 1 377	小銃	3 26	小解部	1 300	少府監	1 235 1 251
少錄	1 355 1 364	少主典	1 333	小德	1 35	招撫使	1 334
少參事	1 366 1 377 1 384	少主簿	1 36	少得業生	1 36	小辨	1 335
少史	1 371 1 383 1 397	少巡察	1 39	小舍人	1 34	照磨所	1 335 1 362
小兒	3 301	少巡洋艦	2 61	少納言	1 91 1 95 1 69	小名	1 335 1 362
抄紙局	1 359	詔書	1 96	小仁	1 35	消滅時效	1 361
小自作及小作農畜狀	3 266	少丞	1 35	少年義勇團	3 36 3 30	消滅時效	4 334 4 33
小自作及小作農の收支	3 282	詔書改定	1 36	少年義勇團の效果	3 36 3 30	消滅時效	4 334 4 33
小室會議	3 357	少食主義	1 37	少年裁判所	3 36 3 30	消滅時效	4 334 4 33
召集官吏	2 60	少助教	3 359	少年の訓練法	2 48 2 57	消耗現象	3 399
召集狀	2 68	少初位	1 38	消防視	3 140	小名	1 354
召集手當	2 80	少初位の官職	1 52	消防本署	2 23	少領	1 350
召集令	2 80	詔書違反	1 48	小藩	1 70 1 74	小吏	2 519
小信	2 249	少疏	1 79	少判事	1 70 1 74	小札	2 519
少將	2 68	少隊曹長	1 30 1 39 1 43	少博士	1 33 1 44	少寮長	1 36
少佐	1 263 1 419	招討使	2 62 2 25	消費組合	1 30 1 36	少俗人	1 38
少將旗	1 43 2 21	少智	1 35	消費稅	3 399	少尉	1 324 1 33
少上造	2 99 2 251	少忠	1 26	消費賃借	2 83 3 146	少尉候補生	2 66 2 188
小寫字生	1 31	少中尉	1 30 1 39 1 43	少弼	4 33	少尉候補	2 27 2 391
	1 31	小豆	2 29	少輔	1 35 1 33	少尉試補	2 66 2 188
	1 31	小典醫	3 33	少府	1 35 1 33	少尉補	2 236 2 368
	1 36		1 33		1 35 1 33	小委員	2 236 2 368
						世界各國の一年間一人の肉類消	2 236 2 368

訴訟の終了を致す法律案	2103	訴訟条件	2103	其他の制限	2103	其他の領土	2103
訴訟方法	2107	訴訟手續	2103	其他の事務官	2103	蕎麥	3103
訴訟方法の認許	2107	訴訟の管轄	2107	其他の諸學	1103	蕎麥切の消化率	3103
訴訟判決參事院	2106	關池正	1103	其他の諸官	1103	蕎麥粉の組成	3103
訴訟費用	2101	關池會史	1101	其他の諸官職	1101	側衆	1101
訴訟部	2103	關池司	1101	其他の諸官吏	2101	側用人	1101
訴訟普通部	2102	關池佑	1101	其他の殖民地	2101	側用人及側衆	1101
訴訟普通部構成	2102	其沿革	2101	其他の職員	2101	疎漫なる研究	3101
訴訟普通部支部	2102	其後の施設	2101	其他の諸役	1101	染物師	1101
租税	2103	其他の意見	2101	其他の大學正教授	2101	蠶豆	3101
租税方	1103	其他の恩給	2101	其他の大使館書記官	2101	蔬菜の營養價	3101
租税局	1101	其他の海軍々人	2101	其他の地方官	2101	疎水事業及農業改良局	2101
租税管理法	1101	其他の高等學校教授	2101	其他の重罪輕罪	2101	添年寄	2101
租税職員	2101	其他の高等工業學校教授	2101	其他の特典	1101	損害	2101
租税制度	2101	其他の高官に對する保障	2101	其他の犯罪	1101	損害に對する賠償	2101
租税の要件	3101	其他の規定	2101	其他の武官	1101	損害の種類	2101
租税委員	2101	其他の郡醫及裁判所醫	2101	其他の武官の進級	2101	損害賠償	2101
租税裁員	2101	其他の軍人	2101	其他の譜代	1101	損害賠償の請求權	2101
租税裁員	2101	其他の皇族	2101	其他の文官	1101	損失	2101
租税裁員	2101	其他の課役	1101	其他の文官欠席	2101	村社	1101
租税裁員	2101	其他の官職	2101	其他の命令設備	2101		
租税裁員	2101	其他の官廳	2101				

存続的効果	3100	第一級書記官	2108	第一陸軍委員	2100	大學教員	1107
村道に關する職權	2101	第一級全權公使	2108	第一委員	2100	體格検査	3100
村部議會	2101	第一級總監實技師	2108	第一委員の管轄に屬するもの	2100	大學士	1100
村部衛生區	2101	第一級知事	2108	第一委員の職權	2100	太樂署	1100
村落と農業	3101	第一局	2108	退隱恩給	2100	大學職員	2100
村落の生活雜	3101	第一課	2108	退隱料	2100	大學生	1100
孫位子	1101	第一次會	2108	太醫院	2100	大學總長	1100
ソルジャイ	2101	第一次官	2108	體役恩給	2100	大學圖書館長	2100
ソルンダイクとウツドウォース	2101	第一審裁判所	2108	體役事務吏	2100	體格の標準	3100
の實驗	3101	第一審裁判所治安裁判所の裁判	2108	大我	3100	大學博士	1100
ソルンダイクの研究	3101	所長、判事、判事補	2108	體格	3100	大學別當	1100
ダアフェル	2100	第一審裁判所の權限	2108	大學	1100	大學寮	1100
太醫署	1100	第一審裁判所判事	2108	太學	1100	對我關係	3100
第一階級書記	2100	第一政務次官	2108	大學校	1100	大監	1100
第一海軍委員	2100	第一通信副總監	2108	大學規則	1100	大艦隊	1100
第一階級技師長	2100	第一帝政時の代官制	2108	大學管理	1100	對我論	3100
第一級技師長	2100	第一店長	2108	大學教授	2100	大機關の對立	2100
第一級審査官	2100	第一等官	2108	大學教授	2100	代議士	3100
		第一の大勳位	2108	大學教授	2100	代議制度	3100
		第一の補佐者	2108	大學教授	2100		
		第一民兵	2108	大學教授	2100		
				大學教授	2100		

大狀師及検事長	1 131 1 1370	退職法	2 267 2 707	大僧正	2 29 2 370	大豆及豆麩の營養價	3 351
大狀師の沿革	1 137 1 1406	退職名簿	2 74 2 750	大總統	1 143 1 1438	大豆粕	3 353
大狀師の職權	2 249 2 2493	大助教	1 33 1 338	大總統府政事堂	1 144 1 1441	隊付下士の恩給	2 272
大狀師の地位	2 249 2 2493	大議長	2 33 2 338	大總督	2 107 2 1071	隊付士官	3 351
太政大臣	1 191 1 194	大書吏	1 13 1 133	大總督及總督の權限	2 109 2 1099	大豆の組成	3 351
帶傷扶助料	1 187 1 187	大初位	1 15 1 153	大總督の權限	2 109 2 1099	大提督	2 283
大寫字生	1 187 1 187	大初位の官職	1 15 1 153	大總督府總務書記官	2 107 2 1071	體的環境	3 379
太親	1 197 1 197	第四委員	2 26 2 267	大訟師	2 107 2 1071	大典	1 133
大主典	1 137 1 137	第四委員の管轄に屬するもの	2 26 2 267	代訴人	2 107 2 1071	大總統	2 283 2 283
大主簿	1 138 1 138	第四委員の職權	2 26 2 267	大隊	2 107 2 1071	大總統官房	2 283 2 283
大巡察	1 139 1 139	胎生動物の腦筋と身體との比較	3 39 3 39	大隊長	2 107 2 1071	大總統選舉手續	2 283 2 283
大巡洋艦	2 26 2 26	大西洋海軍區司令副提督	2 107 2 1071	大隊長 同相當官	2 107 2 1071	大總統戰爭の職權	2 283 2 283
大艦	1 101 1 138 1 138	大西洋艦隊	2 107 2 1071	大長	2 107 2 1071	大總統宣戰權の制限	2 283 2 283
退職	1 187 1 187	待詔局	1 26 1 26	大知	1 15 1 15	大總統と閣員の政治上の關係	2 283 2 283
退職恩給	2 111 2 111	待詔院	1 26 1 26	大地主	2 2 2 2	大總統と議院との關係	2 283 2 283
退職金	1 126 1 126	對世權	4 30 4 30	大忠	1 13 1 13	大總統と對外國關係	2 283 2 283
退職退役年限年齡	1 126 1 126	大膳職	2 100 2 100	大豆	1 13 1 13	大總統内閣	2 283 2 283
退職年齡	2 105 2 105	大政	1 101 1 132 1 132	大豆油	3 33 3 33	大總統内閣の組織	2 283 2 283
		太宗	1 127 1 127	大通關提舉司	1 13 1 13	大總統の拒否權	2 283 2 283
						大總統の外交權	2 283 2 283

大總統の權限	2 222 2 232	大都會府	1 123 1 123	第二通信副總監	2 266 2 266	大法官沿革	2 277 2 277
大總統の權力の受托者	2 205 2 205	大都會府學	1 123 1 123	第二帝政の復興	2 268 2 268	大法官及總檢査官	2 277 2 277
大總統の就任	2 205 2 205	大納言	1 123 1 123	第二店長	2 269 2 269	大法官及法官	2 277 2 277
大總統の資格要件	2 205 2 205	大貳	1 123 1 123	第二等バス勳章	2 269 2 269	大法官管轄區	2 277 2 277
大總統の赦免權	2 205 2 205	第二階級書記	1 123 1 123	第二民兵	2 269 2 269	大法官裁判所	2 277 2 277
大總統の責任	2 205 2 205	第二海軍委員	1 123 1 123	代人政治	1 123 1 123	大法官裁判所	2 277 2 277
大總統の選舉	2 205 2 205	第二級技師長	1 123 1 123	第二流の職	2 269 2 269	大法官裁判所の沿革	2 277 2 277
大總統の特遇	2 205 2 205	第二級審査官	2 269 2 269	第二委員の官轄に屬するもの	2 269 2 269	大法官裁判所	2 277 2 277
大總統の彈劾	2 205 2 205	第二級書記官	2 269 2 269	第二委員の職權	2 269 2 269	大法官の職權	2 277 2 277
大總統の手當	2 205 2 205	第二級全權公使及政務指揮官	2 269 2 269	類廢	3 30 3 30	大法官の任命	2 277 2 277
大總統の任期	2 205 2 205	第二級總監督技師	2 269 2 269	大陪審官	2 269 2 269	大實制度の潰崩	1 191 1 191
大總統の任免權	2 205 2 205	第二共和政體	2 269 2 269	大實以前の官吏	1 191 1 191	大實の行政組織	1 191 1 191
大總統の發令權	2 205 2 205	第二共和政體の成立	2 269 2 269	大實及其後の中央官職	1 191 1 191	大實の官制	1 191 1 191
大總統の無責任	2 205 2 205	第二局	1 191 2 204 2 204	大實及其後の地方官職	1 191 1 191	大實令の制定	1 191 1 191
大德	1 135 1 135	第二次會	1 191 1 191	大實及其後の中央官職	1 191 1 191	大實令の實施	1 191 1 191
大得業生	1 135 1 135	第二次官	2 236 2 236	大實軍制の弛廢	1 191 1 191	大法院	2 277 2 277
大都會府	1 135 1 135	第二的性徴	2 236 2 236	大法官	2 277 2 277	大法院裁判所	2 277 2 277
臺所	1 135 1 135	第二少尉	2 236 2 236			大法院裁判所の構成	2 277 2 277
大都市に於ける人口と密居の百	3 349 3 349						
分率	3 349 3 349						
大都市汚物搬出	3 349 3 349						

大法院裁判所の権限	2 四七七	代表者	2 三三八	大名の種類及待遇	1 三四	代理公使	1 三三三
大法院裁判所吏員	2 四七八	太廟署	2 三四四	大名の由来	1 三三二	大理寺	1 三三一
大法院の合計總監	2 四七九	代表費	2 三四五	待命	1 八五五		1 三三〇
大博士	1 三三八	建部司	1 三三九	待命非職俸給表	1 八五七		1 三二九
大藩	1 三三三	建部助長	1 三三〇	待命俸	1 二四二		1 三二八
大判事	1 三三〇	建部長	1 三三〇	大洋時代	3 五七	代理人	2 四七二
大判犯禁	1 一八〇	大辨	1 三三〇	大洋洲殖民地	2 一〇四	代理人行爲説	4 一五四
大弼	1 三三九	大辨護士	2 四九二	大譯官	1 三三四	代理任命	2 三三二
大傳	1 二九九	大辨護士の資格	2 四九二	大老	1 二〇七	代理の権限	4 一五九
大夫	1 二二五	大辨護士の職權	2 四九三	大老及老中	1 二〇七	代理の種類	4 一五九
	1 二二五	建捕	2 一七二	代理	1 六二	代理判事	2 三三〇
大輔	1 一〇七	太保	1 一九九	代理行爲	4 一五二	代理領事	2 六七四
大副	1 三三三	太僕	1 二九七	代理區	2 二七五	代理吏員	2 九七
耐風の構造	3 四〇五	太僕寺	1 二〇七	大陸議會	2 二二五	大領	1 二八
大不敬	1 二九六	太卜	1 二〇七	大陸兵	2 二〇九	代領事	1 三三
大府寺	1 二二三	太卜署	1 二〇七	大陸兵の解散	2 三三〇	體力	3 六
對物關係	1 二四九	逮捕狀	1 三三三	代理官	2 四七二	體力證明書	1 三三
代物辨濟	3 七九	大名	1 三三三	代理關係	2 六六八	體力と機械力との比較	3 八九〇
代物辨濟の効力	4 二七〇	大名制度	1 一五〇	代理關係より生ずる責任	2 六六六	體力と自我發展	3 七九二
對物論	3 一六	大名の區別	1 二五二	代理官吏	1 六三	體力と處世	3 六〇
建部	1 三〇	大名の語源	1 二五二	代理權の消滅	4 一五七	體力と動物力と器械力	3 八九
太平洋艦隊	2 三三三	大名の種類	1 二五二	代理權の發生	4 一五七	大理院	1 一四〇

大禮	1 一三六	導調官の起源	2 七七二	到達主義	4 二四	道錄司	1 一三〇
大恰人	1 一三四	導調官の職權	2 五五六	淘汰制	1 五〇	道路工事監督	2 六六
大禮佩刀制	1 一〇五	唐樂師	1 一〇六	島地及地方の事項	2 二六二	道路委員	2 一〇四
大禮服祭服禮服	1 一〇〇	道義心	3 六五九	當知行	1 一三二	ガオメ1殖民地	2 一〇八
大禮服制汎則	1 一〇一	道議員	2 八四三	道德的行爲	3 五三	主鷹正	1 一三四
大禮服大要	1 一〇〇	道議員及商務院	2 八四一	道德的責任	3 八六六	主鷹令史	1 一四八
大寮長	1 一三八	黨綱	3 一〇	道德的代用價	3 一六	主鷹司	1 一〇〇
第六局	1 五六〇	導官署	3 一七	道德的抑制	3 五七	高野式抵抗養法	3 七二
對話者	4 二五	盜罪	3 一八二	道德法	3 五	結成契約	1 七〇
臺灣總督府廳長	1 一五	倒逆錯視圖	3 一八二	道德法則	3 五	宅地	2 四九八
大尉	1 四九	討使	1 二四九	南瓜青芋大根	3 三三	托兒場	3 二七
	1 四二	鳥司	1 二四九	逃亡犯人引渡條例	3 三三	宅地法	3 二七
代位	2 六六	當時司法行政の大要	2 一三二	逃亡犯人引渡法	2 五八三	主工首	2 二七〇
代位訴權	4 二六六	綸用條枝	3 九八	答辨	2 七〇	主工令史	1 一四四
代位辨濟	4 二六六	當初の無効	1 二七一	答辨權	2 七〇	主工署	1 一四四
代位辨濟の種類	4 二六六	唐制の三權作用	1 二六六	玉蜀黍	3 三三	木工助	1 一四三
臺院	1 一三〇	當然の職權	2 九〇	黨與主義	3 四六	木工少允	1 一四三
體温脈搏	3 六六	堂僧	2 九〇	道樂者	4 八七	木工寮	1 一四三
道	1 二二七	唐代の官吏	2 八七	道樂者	4 八七	宅料	1 二二六
道伊	1 一四六		2 八七	道樂者	4 八七	武田定置五十五箇條	1 一三一
道尹縣知事縣佐	1 一四六		2 八七	道樂者	4 八七	多血質	3 八〇
導調官	2 五五六		2 八七	道樂者	4 八七	他縣の煙草直接販賣官	2 一〇一
	2 七三		1 二二二	道樂者	4 八七	多言論	1 一〇一

知的作業	3 八五	3 九二	地方行政官	2 二五三	地方官制	1 八五	1 六六	地方裁判所長	2 二四〇	2 二四八
知的作業に及ぼす日時の影響	3 九七	地方行政官廳	2 一〇四〇	2 一〇四八	地方關稅廳	1 二四〇	1 二四四	2 八七	地方裁判所 及控訴院部長	2 二六二
知的能力	3 六八	地方行政區域	1 二五七	2 八九	地方官廳	1 六六	2 五六	2 五七	地方裁判所判事	2 二四八
治田	1 一〇〇	地方行政制度	1 三九	1 三六〇	地方官廳の沿革	2 八三	2 九六	地方裁判所部長	2 二六二	
地頭	1 一九五	地方行政組織	1 九三		地方官廳の職制	2 九八		地方參事會	2 二四六	
地頭の由來	1 一九六	地方行政の四大期	2 五七		地方官廳に關する參考書	2 七八		地方士官及輔翼官	2 二九〇	
地主	1 二二五	地方行政法	2 五九	2 五九	地方官廳の沿革	2 五八		地方事故保險委員會	2 一〇〇	
知能検査	3 六〇	地方局	2 二七	2 二七	地方官の職制	2 八八		地方自治制	1 三三	1 二四六
知能作業の疲勞進路	3 九三	地方局の範圍	2 二七	2 二七	地方官俸給	2 一三		地方自治團體	1 三六	2 九三
地方	2 九七	地方區劃	2 二七	2 二七	地方官吏	2 五五		地方施政規律	2 九三	1 三六
地方郵便官署の階級	2 二六	地方軍	2 六六	2 六二	地方管理人	2 九〇		地方司法官の恩給	2 九三	1 三六
地方移民検査官	2 二七	地方軍及豫備軍法	2 六九	2 六二	地方警察官廳	2 四四		地方司法部	2 七六	2 六八
地方印刷所	2 一〇五	地方會事記	2 六二	2 六二	地方警察の執行	2 一六		地方事務	2 六五	2 六八
地方學	1 一三六	地方會屬官	2 二五	2 二五	地方警察保官	2 一七		地方審判廳	2 四三	1 四九
地方監察官	1 一三五	地方課稅法	2 四四	2 四四	地方教育局	2 五九		地方種馬所長	2 二五	2 三三
地方監督官廳	2 八八	地方官	1 二四	1 二四	地方教育官廳	2 四六		地方守備軍	2 六四	1 八八
地方監督吏	2 一〇	地方管轄	1 二五	4 九	地方検査官	2 四四		地方巡察條規	2 二九	2 二九
地方救助局吏員	2 二六	地方官會議	1 三九	1 四八	地方裁判官	2 四〇		地方稅勘定支拂	2 三三	2 三三
地方議會	2 九八	地方官職	1 六八	1 八〇	地方裁判所書記區裁判所書記及 檢事局書記	2 四一		地方稅關官吏	2 三九	2 三九
地方行政	1 二五		1 二七	1 三〇		2 二六		地方政體の確定	2 六六	2 六六

地方制度	1 二二六	2 七九	地方の組合	2 五七	貸銀問題	3 一〇七	鎮臺服制	1 一〇三	
地方政局	2 三九	2 七四	地方奉行	1 二二	鎮臺官	1 三三	鎮臺編制	1 七六	
地方政局沿革	2 三九	2 七四	地方武官	1 一八	多產署	1 二四	鎮防團結兵	1 二八	
地方政局構成	2 三九	2 七四	知事	1 三三	鎮將	1 三三	陣法博士	1 八八	
地方政局職務官	2 三九	2 七四	知事の自治權	1 三三	賃借權	4 二八	鎮撫使總督	1 三三	
地方政局の權限	2 三九	2 七四	地方名士	2 一〇	鎮守	4 二八	沈默	4 一〇	
地方政局法	2 三九	2 七四	地方後算	2 一〇	鎮守使	1 三三	賃率制限表	2 九三	
地方測量技師	2 三九	2 七四	地方立法部	2 一〇	鎮守府	1 三三	茶	3 三九	
地方代議會	2 七〇	地方林務官俸給	2 一〇	鎮守府軍法會議	1 三三	チヤイタ	3 三九	長	2 一〇
地方代辦吏	2 九六	地方委員	2 五八	鎮守府司令長官	1 八〇	杖	2 一〇	長安東安西安北安門會	1 一〇
地方長官の位	1 八五	地方衛生會	1 二二	鎮西奉行	1 一〇	町	2 一〇	貞永式目	1 一〇
地方廳の改革	1 二四	知府	1 二二	鎮西奉行	1 一〇	町	2 一〇	貞永式目新編追加	1 一〇
地方駐防	1 二四	知府事	1 二二	鎮西奉行	1 一〇	町	2 一〇	貞永式目の制定	1 一〇
地方徴稅官	2 九六	知府省	1 二二	鎮西奉行	1 一〇	町	2 一〇	町及村行政	2 一〇
地方徴稅官廳	2 九六	治部省	1 二二	鎮西奉行	1 一〇	町	2 一〇	長高率	3 六七
地方徴稅官廳	1 七三	治部省の職員	1 二二	鎮西奉行	1 一〇	町	2 一〇	張家灣聯合檢校批驗所	1 一〇
地方選信官廳	2 二七	西藏	1 二二	鎮西奉行	1 一〇	町	2 一〇	長期議會	2 一〇
地方的代表解散の申請	2 二七	西藏辦事大臣	1 二二	鎮西奉行	1 一〇	町	2 一〇	長期議會の改正	2 一〇
地方的利益鐵道監督	2 九六	應芥搬出量	3 七六	鎮西奉行	1 一〇	町	2 一〇	町議員	2 一〇
地方的利益の鐵道	2 九六	賃銀	3 〇六	鎮西奉行	1 一〇	町	2 一〇		
地方統治大要	2 九六	賃金調	3 〇六	鎮西奉行	1 一〇	町	2 一〇		
地方に對する行政權	2 二八	賃銀制限表	2 九七	鎮西奉行	1 一〇	町	2 一〇		
		賃銀の支給方法	3 〇〇	鎮西奉行	1 一〇	町	2 一〇		

聽訟方	1 三三九	1 三四〇	直覺的想像	3 一〇二	直線説	2 九二	貯蔵所	3 六四六
徴發	2 一七五	2 一七五	直観	3 二〇七	勅奏官位犯罪條例	1 八六〇	貯蔵總監	2 六四三
懲罰	1 八九二	1 八九二	直言命題	3 四	直丁	1 三三四	女中	3 六〇〇
懲罰的損害賠償	2 七〇〇	2 七〇〇	勅授官	1 三三七	勅任官	1 三三三	除名	1 一〇〇
徴發を免るゝもの	1 一三三	1 一三三	直垂直分法	3 四〇三	勅任官以上婦人の服制	1 一〇三	著名人物	4 四〇七
徴兵規則	1 三三四	1 三三六	直接及間接官吏	2 一〇一	勅任官以上婦人の服制	1 一〇三	著名地位	4 五五
徴兵忌避	4 八	4 八	直接効果と間接効果	3 二〇二	女訓導師範學校女監	2 一〇八	地理と國家	3 三〇
徴兵會議	2 一〇三	2 一〇三	直接間接稅務長官	2 二三四	直立する猿人	3 六三	地理と人心	3 五二
徴兵官員	2 七三	2 七三	直接記憶型	3 一〇五	勅令	2 一四四	縮編	3 三三
徴兵権	2 〇	2 〇	直接官吏	3 一〇五	勅令書記官	2 九〇〇	チルダ1の政正	2 六三
徴兵告諭	1 七八	1 七八	直接權限	2 四一	勅令書記官	2 九〇〇	地位	3 一六
徴兵制	1 三三八	1 二八二	直接財產	2 五八	除外例	2 一五二	地位の保障	2 九一九
徴兵大隊編成	1 三三二	1 三三二	直接稅御料地及山林局	2 一八九	女官	1 四〇五	地位及官職を維持するの權利	1 五五
徴兵法	1 三三	1 三三	直接稅收稅官	2 二五三	直位	1 一八八		
徴兵募集官	2 六〇	2 六〇	直接稅收稅官廳の組織	2 九六五	女工	3 二八九		
徴兵旅費手當	1 四八	1 四八	直接稅總務局	2 九〇八	著作	2 二八		
徴兵令	1 三九二	1 一七三	直接稅制度	2 三六五	著作局	1 二二四		
徴兵令の起源	2 一六	2 一六	直接稅の配當人	2 九四〇	著作權	4 三六		
徴募兵	2 一三四	2 一三五	直接稅務局	2 一八五	女囚監	2 一〇八		
徴募兵の階級	2 一三五	2 一三五	直接稅若くは類似せる稅	2 九元	女子の衣服	3 五七〇		
除級	2 一〇六	2 一〇六	直接照命	3 一〇七	貯蔵監督局	2 六四三		
			直接代理	4 一五五	貯蔵監督長官	2 六四三		
			直接木綿染料	3 九四	貯蔵管理官	2 六四八		

中戌	1 一七〇	1 一七〇	中等教育局	2 九一〇	懲役	2 二七二	2 二九一	1 四三二	1 四七〇
忠順の義務	2 三六九	2 三六九	中等教育課	2 四四二	懲戒	2 一〇七	2 一三三	2 一〇六	2 一三八
住所	2 三三五	2 三三五	中等教育大學教育	2 四四六	懲戒及刑罰	2 一〇七	2 一三三	2 一〇六	2 一三八
中助教	1 三三八	1 三三八	中等初等教育	2 八六三	懲戒官廳	2 一〇三	2 一四四	2 一〇六	2 一三八
中書省	1 一三三	1 一三三	中得業生	1 三三八	懲戒權	2 一〇三	2 一四四	2 一〇六	2 一三八
駐設許可	1 一三三	1 一三三	中年寄	1 三三一	懲戒權の目的	2 一〇六	2 一〇七	2 一〇六	2 一三八
中隊	2 二六六	2 二六六	中都督府	1 二六四	懲戒裁判所の	2 一〇〇	2 一〇六	2 一〇六	2 一三八
中隊士官	2 三三六	2 三三六	中都督府學	1 三〇五	懲戒裁判所に關する參考書	2 一〇七	2 一〇七	2 一〇六	2 一三八
中隊長	2 二七二	2 二七二	中納言	1 六六	懲戒事件の終審決定	2 一〇七	2 一〇七	2 一〇六	2 一三八
重大なる事故	2 二六六	2 二六六	重農主義	3 二八	懲戒上の手續	2 一〇三	2 一〇三	2 一〇六	2 一三八
中大夫	1 四三四	1 四三四	中博士	1 三三八	懲戒方法	2 一〇七	2 一〇七	2 一〇六	2 一三八
住宅	2 二五〇	3 二九九	中藩	1 三三三	懲戒處罰	2 一〇七	2 一〇七	2 一〇六	2 一三八
住宅地	3 五二	3 五二	中判事	1 三三〇	懲戒處罰	2 一〇七	2 一〇七	2 一〇六	2 一三八
住宅費服裝費等	2 二四九	2 二四九	尉夫	2 五〇	懲戒委員會	2 一〇三	2 一〇三	2 一〇六	2 一三八
住持	2 二八	2 二八	中民階級	2 八四	懲戒委員會	2 一〇三	2 一〇三	2 一〇六	2 一三八
中儀	1 二六九	1 二六九	中務	1 九二	懲戒委員會	2 一〇三	2 一〇三	2 一〇六	2 一三八
中々	1 一七三	1 一七三	中務省の職員	1 九二	懲戒委員會	2 一〇三	2 一〇三	2 一〇六	2 一三八
中學校尉	1 一三三	1 一三三	中郎	4 三八〇	懲戒委員會	2 一〇三	2 一〇三	2 一〇六	2 一三八
中典醫	1 三三三	1 三三三	中寮長	1 二七四	懲戒委員會	2 一〇三	2 一〇三	2 一〇六	2 一三八
中等	1 三九七	1 三九七	中尉	1 四一九	懲戒委員會	2 一〇三	2 一〇三	2 一〇六	2 一三八
中等教育	2 一〇六	2 一〇六		1 四二二	懲戒委員會	2 一〇三	2 一〇三	2 一〇六	2 一三八

通	1 113	通商帶動者	2 273	月次別死傷者數	3 1098	兵馬大令史	1 1147
通運稅免除商人	2 269	通商條約	2 228	濟物の組成	3 355	兵馬正	1 1133
通行稅	2 286 3 1126	通商任期	2 288	園工	2 326	兵馬小令史	1 1120
通貴	1 1149	通商の顧問會	2 283	徒罪	1 1177	兵馬佑	1 1148
通氣調査委員會	3 274	通商判事	2 266	木工大屬	1 1177	兵馬小令史	1 1148
通貨監督官	2 236	通商引去金	2 235	土工正	1 1133	主兵首	1 1134
通信司	1 1133	通政使司	1 1146	土工令史	1 1148	主兵令史	1 1148
通信秘密委員會及外務委員會	2 233	通達	1 1176 1 1177	木工少屬	1 1147	主兵署	1 1133
通恩給	2 279	通報局	3 295	土工司	1 1128	妻	4 218 4 1177
通商議會	2 252 2 265	通報局	2 233	土工佑	1 1146	爪工	1 1180
通商技師	2 268 2 294	通譯	2 233	土部	1 1177	積立金及能率	2 251
通商勳位	2 278	通譯官	2 235 2 261	ヅツクス	2 233	軸	2 244
通商官吏	2 216 2 2100	ツエンテリネ	2 22	鼓吹大令史	1 1148	追加式目	1 1133
通商官吏の任命權	2 2100	ツエンテリクス	2 22	鼓吹正	1 1120	追跡	2 244
通商警察	2 248	ツェントアラフエン	2 211	鼓吹小令史	1 1148	追奪擔保	4 202
通商教區會	2 251	首	1 117 1 179	鼓吹佑	1 1148	追認	4 235
通商裁判所	2 244	尹	1 1101 1 1111	頭腦發達の比較	3 266	追認の報告權	4 218
通商參事院職員	2 1011	司五家	1 1111 1 1111	造兵大令史	1 1148	追捕使	1 116
通商司	1 1195	司六職	1 117 1 117	造兵工	1 1148	追位	1 116
通商巡回	2 1100	使香	1 113 1 117	造兵少令史	1 1148		
通商職員の構成	2 296			造兵佑	1 1148		

テ

テート博物館及ワレリス陳列所	2 269	提舉三白渠公事	1 1133	帝國海軍大臣	2 255	帝國銀行第一支店長帝國銀行支	2 244
管理官	2 269	提舉市船司	1 1131	帝國議會	2 255	配人	2 244
テート科學的經營法原理	3 1111	定期借地權	1 115	帝國議會及帝國裁判所附屬圖書	2 255 2 255	帝國銀行第一支店	2 250
テートラーの實驗	3 1111	提舉制置解職司	1 1131	館長	2 255	帝國銀行第二支店	2 250
手當	2 276	提舉保用司	1 1131	帝國議會及聯邦議會附連記者	2 255	帝國銀行總	2 250 2 250
手當金	2 276 2 2148	定款作成行爲	4 26	帝國議會議長及副議長	2 255	帝國銀行の職分	2 250
享	2 276 2 2148	提刑按察使	1 1131 1 1131	帝國議會書記官長	2 255	帝國銀行の性質	2 250
抵抗養法	1 1134	提刑按察使司	1 1131	帝國議會書記官長	2 255	帝國銀行本店	2 250
定額手當	2 276	締結權の制限	2 282 2 282	帝國議會連記局長及其局員	2 255	帝國銀行理事	2 250
定確度	2 276	低限勞働賃銀法	3 211	帝國議會附屬圖書館長	2 255	帝國銀行理事局	2 250
定期給付贈與	4 115	帝國	2 28	帝國議會に關する參考書	2 255	帝國銀行理事局員	2 250
定期金契約	4 115	帝國郵便局官房書記	2 282	帝國議會の權限	2 255	帝國銀行歷史	2 250
定期回歸斷與	4 115	帝國郵便局局長	2 282	帝國議會の構成	2 255	帝國銀行引率	2 250
定期賣買	4 115	帝國郵便局發送書記及計算係	2 282	帝國議會の性質	2 255	帝國行政官廳	2 250
提舉	1 1131	帝國印刷局長	2 282	帝國銀行附串	2 255	帝國行政官廳に關する參考書	2 250
提舉學事司	1 1131	帝國要塞地委員會	2 282	帝國銀行監査局	2 255	帝國行政裁判所	2 250
提舉河北讓使司	1 1131	帝國大藏省	2 282	却に關する監督	2 255	帝國軍港及軍艦旗	2 250
提舉弓筒手	1 1131	帝國及聯邦官報局長	2 282	帝國銀行會計官	2 255	帝國軍事裁判所	2 250
提舉坑治司	1 1131	帝國海軍省	2 282 2 282	帝國銀行官	2 255	帝國軍事裁判所長	2 250

帝國軍事裁判所附高等辯護士	2 234	帝國官吏の權利稱號等級服裝	2 295	帝國選信省	2 236
帝國軍事裁判所部長	2 235	制定	2 295	帝國宰相に關する參考書	2 236
帝國軍事裁判所辯護士	2 235	帝國官吏法	2 232	帝國宰相の代理	2 236
帝國軍制	2 235	帝國官吏聯邦官吏たる土木技師	2 232	帝國宰相の地位	2 236
帝國軍備金保管局に對する監督	2 235	帝國憲法の起草	2 232	帝國宰相の地位に關するビスマルクの意見	2 236
帝國軍用金庫管理局	2 235	帝國公債	2 232	帝國財政	2 236
帝國軍律	2 235	帝國公債管理局	2 232	帝國裁判所	2 236
帝國貨幣及紙幣制度	2 235	帝國公債管理局に對する監督	2 232	帝國裁判所檢察官	2 236
帝國貨幣金屬保管局	2 235	帝國公債委員會	2 232	帝國裁判所大審院	2 236
帝國官省	2 235	帝國國債管理局	2 232	帝國裁判所に關する參考書	2 236
帝國關稅受任者	2 235	帝國國債委員會	2 232	帝國裁判所に關する參考書	2 236
帝國官廳及帝國官吏に關する	2 235	帝國國防委員會	2 232	帝國司法裁判所	2 236
一般事務	2 235	帝國國防委員會の沿革	2 232	帝國司法裁判所に關する參考書	2 236
帝國官廳及聯邦官廳組織	2 235	帝國國防委員會の組織	2 232	帝國司法裁判所に關する參考書	2 236
帝國官廳電氣技師	2 235	帝國國務大臣事務に關する代理	2 232	帝國司法裁判所に關する參考書	2 236
帝國官廳に關する參考書	2 235	帝國最高官廳の定員外補助者	2 232	帝國司法裁判所に關する參考書	2 236
帝國官廳の部	2 235	帝國財產	2 232	帝國司法裁判所に關する參考書	2 236
帝國官吏	2 235	帝國宰相	2 232	帝國司法裁判所に關する參考書	2 236
帝國官吏官內官	2 235			帝國司法裁判所に關する參考書	2 236
帝國官吏に關する參考書	2 235			帝國司法裁判所に關する參考書	2 236

帝國法律	2 100	值察隊	2 236	抵當登記官吏	2 100
帝國美術學校長	2 100	定額相續水代借地權	1 15	抵當保官吏	2 100
帝國文官勳位	2 100	帝室検査官	2 236	定住的なる委員會	2 100
帝國文官勳位の制限	2 100	帝室財産御料局	2 236	延丁	2 100
帝國被任者保險局	2 100	帝室統計局課長	2 236	踏鐵工生徒	2 100
帝國文官章	2 100	帝室統計局長官	2 236	提督	2 100
帝國保險局	2 100	帝室の番人	2 236	提督の職權	2 100
帝國保險局長官	2 100	帝室博物館長	2 236	提督府	2 100
帝國保險法	2 100	帝室費検査官	2 236	提督府又は鎮守府	2 100
帝國本金庫	2 100	帝室文書局	2 236	提督府の職權	2 100
帝國官立學校長	2 100	帝室林野管理局委員	2 236	提督府の職權	2 100
帝國滅亡以來の發達	2 100	停止條件	2 236	提督府の職權	2 100
帝國豫算	2 100	停止條件附法律行爲	2 236	提督府の職權	2 100
帝國陸海軍及保護軍の下級官吏	2 100	遞信省	2 236	提督府の職權	2 100
の支給に關する法律	2 100	遞信省の沿革	2 236	提督府の職權	2 100
帝國陸軍	2 100	遞信省の沿革	2 236	提督府の職權	2 100
帝國陸軍の大別	2 100	遞信省の沿革	2 236	提督府の職權	2 100
帝國陸軍文官	2 100	遞信省の沿革	2 236	提督府の職權	2 100
帝國立法	2 100	遞信省の沿革	2 236	提督府の職權	2 100
帝國立法權	2 100	遞信省の沿革	2 236	提督府の職權	2 100
帝國領事裁判所	2 100	遞信省の沿革	2 236	提督府の職權	2 100
帝國衛生局	2 100	遞信省の沿革	2 236	提督府の職權	2 100

側近屬役	1 二二五	徳川氏の待遇	1 二二五	官換管轄表	1 二二五
開墾犯公罪條例	1 八六九	徳川氏の特典	1 二二〇	特別恩給	3 七六一 2 二二五
トワレツハ	3 九二二	徳川幕府の組織	1 二〇五	特別恩給額	2 二二八
登録及法律課	2 六〇六	徳川百箇條	1 三六 1 三九 1 三二	特別衡平法院	2 二二五
登録及簿記課	2 六〇一	特簡官	1 一四八	特別船舶検閲	2 二二五
登録國有財産・印紙總務局	2 二〇八	徳義	1 一六 3 一〇七	特別規定	2 二二五
登録總監	2 六〇八	特許	2 六四	特別給與額	2 二二五
登録總監局統計監督官	2 六〇九	特許局	2 二五 2 三三 2 六三	特別給與額	2 二二五
登録部	2 二九六	特許局長	2 二六八 2 二七五	特別義務	1 三三
登録副總監	2 六〇八	特許局の沿革	2 二七五	特別行政區	2 一八七
頭圍の比例	3 六三八	特許局の組織	2 二七五	特別行政裁判所	2 二〇九
動員	2 六六六	特許社の管轄地	2 二七六	特別官廳	2 二八八
動員課	2 六六四	特許状	2 三三 2 三三 2 三三	特別官廳席次	2 二七一
時	4 五	特許状に依るもの	2 七六 2 二五	特別管轄法	2 四八
解部	1 二七一	特許状の沿革	2 二六 2 二六	特別管轄法	2 四八
特権	2 九二	特許報	2 二六	特別管轄法	2 四八
特権金	2 二二五	特許法	2 二〇	特別管轄法	2 四八
實學所	1 六六	特許委員	2 二二九	特別管轄法	2 四八
徳川氏以前の待遇	1 二四〇	特許委員	2 二二九	特別管轄法	2 四八
徳川氏以前の特典	1 二四〇	特許委員	2 二二九	特別管轄法	2 四八
徳川時代の軍制	1 二二七	特許委員	2 二二九	特別管轄法	2 四八
徳川時代の大多	1 二二七	特許委員	2 二二九	特別管轄法	2 四八

特別代理	2 二二〇	特別法の規定	2 二二〇	徳力	3 一六 3 七〇	都市と村落	3 一六
特別代理官	2 二二〇	特別法律關係	2 二二八	都會と體力	3 七〇	都市の集合	2 二九
特別重要行政事件に關する審査	2 一九	特別約款	2 二二四	都會の生活雜	3 二四九	土人の文官任用制	2 二九
特別徴稅官	2 九六	特別豫備	2 二二九	都官	1 二二八	都市問題	3 七〇
特別徴稅署	2 九七	特別豫備	2 二二九	土官	1 二二七	徒場	1 三三
特別徴稅署區域	2 九七	特別委員會	2 二八	徒利	1 二二四	野將	1 二二八
特別的例外	2 二二五	特別委員長會書記官	2 二七	都監	1 二二四	土讓局	1 二二八
特別投票關係	2 九	特務曹長	2 六八	ドコロム	2 二二	徒場中取締廳事務係	1 三二
特別なる勤務に對する賞與	2 六八	特命公使	2 六八	都察院	1 二二 1 二二 1 二二	都注給支收司	1 三二
特別任命に保るもの	2 六八	特命全權大使	2 二二	外務	1 二二 1 二二	圖書館長	2 二二
特別任命 1 二七一 2 六七	2 六八	匿名代理	4 二六	外務兼	1 二二	圖書館	1 二二
特別任命下士官	2 六八	特用面積	3 六	都市	2 二二 2 二二	圖書館勤務及官文書局勤務	2 二二
特別任用制度	2 六八	獨立官吏	2 二二	度支	2 二二 3 二二	圖書館、教育博物館	2 二二
特別任用地位	2 二二	獨立後の沿革	2 二二	都市憲法	3 二二	圖書館長	2 二二
特別年金額	2 二二	獨立後の市政	2 二二	都市交付及地方交付	2 二二	圖書館支員	2 二二
特別年金發與者	2 二二	獨立時代の軍政	2 二二	都指揮司	1 二二	圖書寮	2 二二
特別年金の沿革	2 二二	獨立殖民地	2 二二	度支使	1 二二	度支料	1 二二
特別の意思表示	2 二二	獨立帝國財政廳	2 二二	都市自治團體	2 二二	都水監	1 二二
特別の服務義務	2 二二	獨立帝國財政廳に關する參考書	2 二二	都市生活の不健全	3 二二	都水監	1 二二
特別の保護	2 二二	獨立法	3 二二	都市政策	3 二二	都水監	1 二二
特別方式	4 二二			都市住民の健康	3 二二	都水監	1 二二

土地	2 四九八	土着制	2 二〇四	散位寮	1 九二	土木検査官	2 三五一
土地局	2 二六八	土着の権力	2 二〇八	主殿大屬	1 一四七	土木山地	1 一〇八
土地局主簿	2 二七〇	土地委員	2 三三三	主殿令史	1 一四二	土木司	1 二九九
土地局登記官	2 三三九	ト下の意見	2 六七六	主殿助	1 一四八	土木司知事	1 三〇〇
土地局登記吏	2 三六一	都轉運使司	1 二六四	主殿少屬	1 一四七	土木省	2 九〇〇
土地局の沿革	2 一六九	都府	1 一四七	主殿署	1 一三〇	土木書記	2 二六六
土地局の権限	2 二七〇	都府府	1 一四七	主殿首	1 一四四	土木助手	2 二六六
土地局の組織	2 二七一	都督	1 一三三	主殿令	1 一四四	土木費	3 一七
土地局委員	2 二七〇	都督府	1 一三三	主殿寮	1 一四二	都府助司	1 一三八
庶務長	3 三六一	散位大屬	1 一四七	琴坊署	1 一三三	富籤監督官	3 一六〇
土地組合長	2 一四八	散位頭	1 一四二	賭博犯成分規則	1 八六	土木大臣	2 二四八
土地課稅委員	2 四九	散位助	1 一四二	奴婢	1 一三三	屯營學校	2 二五七
土地所有	2 三九	散位少屬	1 一四七	問屋・商人銀行業者間の契約及取引に關する保争	2 一〇九	屯騎校尉	1 一三三
土地所有權の制限	2 一五六	散位尤	1 一四五	都置再司	1 一三八	トッキン高級駐在官	2 一〇六
土地所有書記官	2 一七	舍人	1 一〇	塗兵	2 一三六	東京農業會議所委員	2 一〇六
土地書記官	2 一七	舍人監	1 一〇	土木監督官	2 一三三	屯倉屯田	3 三三
土地測量官	2 一七	舍人局	1 一〇	土木監督の俸給	2 二八六	穀子	3 三六
土地測量所長	2 一四	舍人局助	1 一〇	土木技師	2 一七一	噸稅及磅稅	2 一〇〇
土地大臣	2 一五	舍人正	1 一〇	土木技師補	2 一七一	屯田	1 一三三
土地代表の方法	2 一四六	舍人令史	1 一〇	土木局長	2 一三	屯田憲兵	1 一六九
土地調査局	2 一七	舍人佑	1 一〇	土木官	2 一八	屯田清吏司	1 一六五
土地と官職	2 一						

屯田兵本部	1 五七〇	度量衡官廳の組織	2 九七八	内閣起源	2 五七	内閣副議長	2 五七
伴造	1 一三	度量衡検査員	2 一〇九八	内閣議長	2 九〇四	内閣文學局講師	2 一〇
伴造	1 一三	度量衡検査監督局	2 二九	内閣議長の任命	2 九〇三	内閣員	3 一〇
戸山學校	1 五九〇	度量衡検査監督局長	2 二二六	内閣會議	2 八八	内記	1 一七一
豊臣時代	1 二四二	度量衡制度	2 二八	内閣會議顧問	2 二三四	内局	1 一六三
豊臣の規則	1 二四九	度量衡制度沿革	2 九七八	内閣會議に於ける總督	2 二五七	内訓條令	1 七二六
豊臣法度	1 一三三	努力	3 九〇七	内閣會議員	2 二六七	内外文官の名帳	1 一〇一
取扱ふ物質の異常なる作用による災害	3 九四	奴隸	1 一六六	内閣官制	2 二六七	内官	1 一〇
取消	4 三三	奴隸解放の宣言	2 二二	内閣顧問官	2 二二	内官及官官	1 一四三
取消權	4 三三	奴隸の遺徳	3 七九	内閣侍讀	1 一四〇	内職法	3 七
取消の消滅	4 三三	都府校尉	1 一三一	内閣侍讀學士	1 一四〇	内閣檢校法	2 一三三
取消の原因	4 三三			内閣書記官	1 一五〇	内閣稅局	2 四七
取消の方法	4 三三			内閣書記官長	1 一六	内閣稅局の權限	2 四八
都理欠司	1 一三八			内閣制以前の官吏	1 一八	内閣稅局の組織	2 四八
取締組大體法則及取締規則	1 一六六			内閣制沿革	2 三六	内閣稅局委員	2 四八
トリズア1の職	2 四二			内閣制樹立	2 三六	内閣稅務事務	2 三三七
トリニチイ局	2 四二			内閣責任	2 三六	内閣稅狀師	2 三三七
トリニチイ協會	2 六九			内閣總理大臣	1 二六	内閣稅廳	2 三三〇
トリニチイ・ハッス	2 六三			内閣總理大臣管轄	2 二九	内閣稅委員	2 三三〇
取引委員會	2 三九			内閣總理大臣官房	2 一八	内閣稅委員勸定	2 三三〇
度量衡	2 九七八			内閣の辭職	2 一八	内閣稅委員會委員	2 三三〇
度量衡局	2 二六八			内閣の法律上の性質	2 一三	内閣事務局	1 一六四

内國事務總管	1 一八三	内地米	3 三四四	内務省構成	2 三八五	中務少輔	1 一四二
内國商業法	2 二八九	内幣金	2 五七七	内務省次官々母	2 九〇八	中宮大屬	1 一四六
内國商業委員	2 二八九	内幣金保管官	2 五七八	内務省に屬する委員會	2 二二九	中宮大進	1 一四四
内國商業委員の職務	2 二八九	内幣金保管補	2 五七九	内務省に對する狀師	2 二六三	中宮大夫	1 一四三
内國商業委員の組織	2 二八九	内務局長	2 五八〇	内務省の小住宅改良委員會	3 二〇五	中宮職	1 一四二
内國徴稅區	2 二九〇	内務室	2 五八一	内務大臣	2 二九二	中宮亮	1 一四一
内國旅費表	1 二八七	内納保	2 五八二	内務大臣の權限	2 二九三	中宮少屬	1 一四〇
内史	1 二八七	内僕局	1 二四三	内務府	2 二九四	中宮少進	1 一三九
内史附屬	1 二八七	内府局	1 二四四	内務部	1 二四四	仲間外れ	4 一三九
内侍及其他の諸職	1 二八七	内部の機關	3 六三三	内務委員	2 二四四	長屋工業	3 一三九
内侍省	1 二八七	内務卿	2 三三三	内務の區分	3 七九	永井式家産繼承	3 一三九
内史所管	1 二八七	内務行政	1 二八六	内亂	1 二九七	投資	3 一三九
内史所管課局	1 二八七	内務卿の權利	2 二八九	關蓋の容量	3 三〇七	納言	1 一四九
内親王	1 二八七	務局	2 二九〇	關重	3 三〇八	名古屋價臺	1 一四五
内膳頭	2 二八七	内務外務大臣	2 二九一	長崎奉行	1 二二二	菓子	3 一四五
内大臣	1 二八七	内務外務大臣	2 二九二	中解部	1 二二二	捺印	3 一四五
内大臣職の沿革	2 二八七	内務森林監守官補	2 二九三	長門探題	1 二二二	菓子	3 一四五
内大臣の職務	2 二八七	内務省	1 二九三	中區	1 二二二	菓子	3 一四五
内大臣の任命	2 二八七	内務省沿革	2 二九三	中内記	1 二二二	菓子	3 一四五
内大臣府	2 二八七	内務省權限	2 二九三	中監物	1 二二二	菓子	3 一四五
内大臣府の組織	2 二八七	内務省検査官	2 二九三	中判事	1 二二二	菓子	3 一四五
内地殖民	3 二八九			中務卿	1 二二二	菓子	3 一四五
				中務大輔	1 二二二	菓子	3 一四五

南京政府	1 一三七	肉類の營養價	3 六一	日時の關係	二 六三	二部教授	3 一四七
南京衛指揮使司	1 一三七	二官制官吏旅行供連	1 一〇八	二重生活	3 六九	入國制限法	2 一四七
南局	2 二八八	二官制官位	1 一〇八	日露戰爭	3 三三	入隊名簿	2 一四七
南京南屯司馬	1 一三〇	二元論	3 二	日韓合併運動	3 一八〇	二品	1 一四五
南京衛士令	1 一三〇	ニコチンの含有量	3 二	日記方	1 二四五	日本銀行	1 一四五
南軍	1 一三〇	二司	1 一三二	日光	3 二九	日本式建築	3 一四五
南部總給部	2 二八六	二色	3 二九	日光奉行	1 一三四	日本人に對する保健食料	3 一四五
南北町奉行	1 二一〇	二兒制	3 二九	日光浴	3 七九	日本人の總酒精消費量	3 一四五
奈翁の再起	2 二八五	二次的會計吏員	2 二七三	日誌司	1 二八	日本人の體格動態	3 一四五
		二肢の切斷	2 二七三	日程	2 八六	日本人の平均壽命	3 一四五
		二十五邦	2 二九	二等郵便局	2 二七三	日本酒	3 一四五
		二十年後に於ける正規の補充	2 二六〇	二等樂工	2 二七三	日本製造捕使	3 一四五
		二十分運動法	3 六五	二等火夫	2 二七三	日本の衣服原料生産消費	3 一四五
		二十六階	1 一三	二等官	1 一三二	日本の衣服の變遷	3 一四五
		西普魯西及ポーレン移民委員	2 二八	二等兵曹	2 二七三	二品家大書吏	1 一四五
		二種の生活難	3 二七	二年兵卒	1 一四九	二品家扶	1 一四五
		二種の命題	3 二七	二年兵役	2 一六	二品家少書吏	1 一四五
		日曜學校	2 二八	二府	1 一三〇	二品家稅	1 一四五
		日曜日及祭日	2 二〇四	入邑稅關吏	2 九七	日本の海産食物の變遷	2 一四五
				入邑稅徵稅役	2 九七	日本の果實の食用變遷	3 一四五
						日本の官吏	1 一四五
						日本の官吏の語義	1 一四五

能率増進法	3 八二 3 八三	ノルマン朝時代の造幣權	2 四二	廢官	1 一七四 2 一七六	陪席判事	2 九三 2 四七一 2 四二
能率測定法	3 一〇六 3 一〇七	ノルマン朝に於ける官職	2 五〇〇	賣官價格下落	1 一九〇	陪席判事陪審官の選舉に關する	2 一九八
能率と生活改善	3 一六〇	ノルマン朝の財政廳	2 三九九	賣官政策	1 一三九	名簿の調製	2 一九八
能率の意義	3 八二			賣官政策擴大	1 一三九	配膳官	2 五〇一
能率の解釋	3 八一			賣官制度の嚆矢	1 一三九	配膳兵	2 一三六
能率の生理的條件	3 九六			賣官制度の効果	2 八四八	配膳給糧	1 一八三
能率の内部的條件	3 九二			賣官の起源	1 一九〇	配達吏	2 四六
能率發揮の時代	3 八三			肺結核死亡者	3 六三	排除	2 九二 2 一四三
能率問題の歴史	3 八二			肺結核死亡者年齢別	3 七六	肺底呼吸	3 七一
能率を高める生活	3 八四			肺結核と體力	3 九二	賣買	4 一七 4 一八
農林委員	2 三五三			廢疾者救助制度の供給を受ける	2 三三	賣買の効力	4 一〇四
能力	3 二六 3 三五			とき	2 三三	賣買の双務契約	4 一〇四
能力資格	3 八八			廢疾院	3 一五四	賣買の種類	4 一〇〇
能力上の資格	1 三三			灰汁	3 三九	賣買の片務契約	4 一〇〇
能力増進	3 八五			陪臣	2 八七	賣買の換約	4 一〇〇
ノビリス	2 九			陪審官	2 五八 2 六六	廢藩置縣	3 四四
乗組醫官及會計士官	1 七七			陪審官と議員の不兼攝	2 一九	廢藩置縣以前の官吏	1 二八〇
海員類	3 三八			陪審官の意義	2 六六	馬醫部	1 八八
ノルマン時代の海軍	2 六五			陪審員	2 一〇八	配付博士	2 五〇一
ノルマン時代の警察制度	2 四四			郷色法	3 三八	配布部	2 六一
ノルマン時代の教育制度	2 四七			排水量	2 六一	廢兵恩給	2 一三五
ノルマン征服後の裁判所	2 四三			媒性媒染染料	3 三九	バイエ	2 八二〇

佩用し得べき勳章	2 二二七	褒賞	2 二一九	砲兵總長	2 二五〇	剝奪刑	2 五九七
バイルの賞	3 一〇三	帽章	2 一七四	砲兵隊	1 三五二	剝奪擔保	4 九
坊	1 二七二	報償手當金	2 二四七	砲兵方面	1 五九六	白痴院	3 一五四
妨害的影響	3 九二	褒賞條例	1 九八	暴慢の罪	1 三四	爆發物の取締	2 四〇〇
防禦行爲	4 三〇四	褒賞の種類	2 二二九	バウルの賞	3 九三	幕僚書吏	1 一四三
防禦區	2 三二七	砲手	2 六八七 2 三三六	博士	1 一〇四 1 二六	博物館	1 六三
防禦使	1 二七一	砲手長	2 六八四	博多	3 三二	博物館	1 六六
防禦的宣戰	2 二〇七	方術	1 一七二	袴地	3 三三	博物館長	2 一四六
防火設備	3 四四	砲術	2 六八六	波及	3 九二	博物館保存館	2 一四〇
實源局	1 二六三	砲術長	1 七七七	白亞館	2 一九四	白米飯と麵粉との營養比較	3 五六一
砲工兵方面及砲兵工廠	1 五九六	寶鈔廣惠庫	1 三九九	白隱禪師の内觀法	3 六九	白米の成分	3 三四二
報告及試験制度	2 二二七	寶鈔提舉司	1 三九九	麥芽糖	3 四八三	幕僚參謀服務綱領	1 五七一
報告者	2 二六	放除	2 三三八	白棍	2 五二〇 2 五二二 2 五二七	破壞主義	4 四〇六
報告の義務	2 一〇〇	砲隊	2 三五四	白十字旗	2 五三	屬官吏律	1 八六四
報告の材料	2 九五五	暴風	1 二八三	伯爵	2 七九 2 七一 2 七二	宮陶正	1 一四四
包装及容器の制限權	2 四三	報復説	3 四六	伯爵	2 七九 2 七一 2 七二	宮陶令史	1 一四八
防司	1 一七二	砲兵	3 四二	伯爵	2 七九 2 七一 2 七二	宮陶司	1 一四八
寶司	1 三三二	砲兵及工兵	1 四一八 2 一〇二	伯爵次男	2 七四〇	宮陶奉行	1 一四六
報酬	2 二一六 2 七五〇	砲兵工廠	2 六〇六	伯爵長子	2 七四〇	函館裁判所總務	1 一三三
方式	4 一〇七	砲兵會議	1 五九七	伯爵の起源	2 七四〇	函館奉行	1 一三三
放資の目的物	1 一四三	砲兵工廠生徒學會	1 五九八	伯爵の種類	2 七一	破産	2 一〇一〇
砲人	2 一〇	砲兵材料指揮官	3 一〇六	白色官吏	2 七一	破産局	4 三六
報償	2 二四七 2 二六九				2 五三	破産裁判所	2 四六八

判検事・判検事補の俸給	11067	判事登用規則	1183	麵飽とビスケットの組成	3350	反律	30
萬國救貧會議	1126	判事補	2123 2143 2184	ハンドレド	2600	版位	112
犯罪	3127	汎神論的擬人法	2108	番人	2455	華人	110
犯罪捜索權	2449	汎射作用	3205	反能率的實例	387	華人正	113
犯罪人引渡協約	2459	帆上長	133	反能率的なる事業	387	華人令史	114
犯罪の外敵に關係するもの	2103	反射作用	2191	萬能力	254	華人司	115
犯罪の煽動	2625	番衆	3648	麵飽の營養價	3399	華人佑	116
犯罪の培養地	2703	判授官	1201	判任官	1121 1125 1126 1131	早飛脚	117
犯罪簿	2456	番衆	1357 1360	判任官	1133 1144 1151 1153	バラチヌス	2400
ハレザ同盟	2135	汎スラブ主義	1339	判任官書式	1487 2671	針	2126
判士	1791 1800 2289	藩制	354	パンネレット	182	巴里要塞	2120
判事	1336 2559 2575 2675	版籍奉還	1348	パンネレットの階級	278	巴里高等法院	2851
麵飽師	2108 2109 2136	反息法	3676	パンネレットの起源	279	巴里商業會議所長	2107
藩治規則	2501	反對給付	417 425	販賣管理法	385	巴里に於ける各種娛樂的興行物	386
判司事	1380	反對黨	3187	販賣能率	3120	巴里の家賃	343
判事職制	1300	範疇	391	藩部官制	1457	巴里法科大學教授	2107
藩治職制	1657	番長官	3300	判府事	1333 1337	巴里衛戍兵	2108
藩治職制	1342	判定額	194	判府事職掌	1336	バクスタ	2492
判事長	1791 1800	ハンティントンの研究	251	ハンブルグ海上觀測所	233	針師	144
判事長以下席圖	1801	班田收受	398	蕃兵	1337 1340	針生	146
		番頭	190	繁務なる郡醫	2280	針博士	126
			127 2100	麵飽燒	2236		146

バルツクラフ	218	非學理的厭世主義	484	秘寮文書係	2150	非職となれる將校の支給金	2126
バルアの軍制改革	269	東アフリカ上級裁判所判事	2101	秘史局	1555 1631	非職法	1176
馬鈴薯	333 343	東アフリカ帝國委員	2102	醫師	116	秘書官	2127
パロ	282	東印度學校	2589	主醫	1155	秘書官	291
パロネットの次男	2741	東印度會社管理所	255	非人格	381	秘書官	126 2570 2833
パロネットの長子	2741	東印度會社の沿革	255	臂草	2339	秘書官書記	226 2359 2371
パロン	280	東印度會社の吏員	258	非常禁制	1300	秘書省	2911
パロンの意義	282	東印度通商總督及商會社	250	非常處分	286	秘書省	1124 1130 1130
布哇	2135	光の關係	390	非社會主義	36	秘書補	176
ハワイ併合事件	2133	飛騨	1276	美術高等專門學校長	2155	非正規的統合	407
		引付衆	100	美術學校長	238	被選舉資格	2101 2102 2102
		引去金の免除	2110	美術次官々房	290	非職間員の組織	2101
		誹毀的言議	2151	批准	2100	比島の軍政	2154
		避忌の制度	2126	秘書	126 176	飛騨郡代	124
妃	100	秘書技師長	2126	秘書技師長	2126	被治者階級	4元
種	333	秘書局	239	秘書局	239	蜀	1101
被害者	401	非職	1331 1449	非職	239 268	必要	40
被害者自身に原因ありて取扱ふ物質の異常なる作用による災害	361	干菓子生菓子の組成	3360	非職	1184 1855 1857 266	必要代理	165
		非固有的職務犯罪	224	非職恩給	2273	築生	339
		被告官吏	2144	非職期間	2286	必然性	1144
		被告人	1791 1800	非職期間の加算	2286	必然的附帶權	2107
飛行家保護法	231	被告の保護	276	非職給	2147	船徳院	1146 1146
比較進級	265	非債辯濟	427	非職將校概則	185	ヒットの印度法	250
		皮作局	123	非職退職	185		250

飛動律	3 三二一	秘密遵守と忠實の義務	2 三六三	貧民階級	3 八六六	評定所定所	1 三三八
人と動物との腦重比較	3 三六九	積	1 一〇〇	貧民救助	3 二〇九	評定所留儀	1 三三七
人に關する權限	2 四三三	品格上の罪	1 一三三	貧民給食	3 一五三	病人及王國にあらざる者	2 八〇七
囚獄大令史	1 一四八	品級	1 一四〇	貧民局	2 三六六	兵部	1 一七〇
囚獄正	1 一四三	貧窮線	3 三〇四	貧民管理人	2 三三三	兵部	1 一七〇
囚獄少令史	1 一四八	貧窮線の生活費	3 三〇四	貧民の住宅問題	3 四三三	兵部省	1 一七〇
囚獄司	1 一四二	ビンクアティン	2 三三七	貧民院	3 一五三	兵部省	1 一七〇
囚獄佑	1 一四六	貧困	3 三三八	品位保持	1 一四六	兵部省提灯印	1 四三三
被任者に關する帝國保險營造物	2 三二七	貧困或は特殊の事情にある過勞	3 九六五	罷免權の保障	2 一〇九	兵部省陸軍部官員服制	1 一〇九
理事局	2 三二七	貧困者の増加	2 二四二	罷免の原因	2 一三三	兵部副省の月給	1 四三八
疲憊	3 八九九	貧困の意義	3 三三八	評價局	2 二四〇	兵衛軍團	2 一六五
比部	1 一三六	貧困の標準	3 二四〇	評價裁判所	2 二四〇	罷役	1 八六六
被服材料	3 六〇六	品性の意義	3 八〇〇	評價吏	2 二四〇	百工監	1 一三六
被服材料の贖賣	3 五〇一	品性の解釋	3 七九三	評議一座	1 三二九	罷役恤金	1 一四九
被服の改造	3 六〇五	品性の種々相	3 八二二	評議官	2 四二	百人組	2 四四四
被服費	3 六〇四	品性の陶冶	3 八二二	兵庫	1 一七一	百人組の長	2 四四三
被服費問題	3 七〇一	品性の力	3 八二二	病傷局	2 六四四	非役俸	1 一六八
皮膚主義	3 六六八	品性の力	3 八二二	病傷兵委員	2 六四四	罷役俸	1 一六八
被保險者	2 一五四	貧富關係	2 八二二	病弱に因る恩給	2 一七二	ヒュー・カールの事業	2 七九八
秘密會議	2 三六七	貧富の懸隔	3 三三六	評定衆	1 二〇〇	被用者の資料	2 一四九
秘密官文書係	2 二六八	貧富の分岐點	3 二四六	評定所	1 二〇六	避雷裝置	3 四〇八
秘密顧問會	2 二〇二						
秘密證書	4 三三九						

疲勞	2 一〇六	比律賓の行政組織	2 一三〇	傳	1 四三二	府學	1 一〇〇
疲勞影響	3 八九九	比律賓の司法官廳	2 一三二	賦	1 三〇	武學	1 一〇〇
疲勞恢復	3 五〇四	比律賓の地方官廳	2 一三二	封印看守人	1 二〇	不確定	1 一〇〇
疲勞恢復と睡眠	3 〇八八	畫語泊方	1 一〇六	風采	3 六六〇	不確定期限	4 一〇九
疲勞恢復の経路	3 九二	畫香	1 一〇	風采と人物鑑定	3 六六〇	附加的恩給	2 六一
疲勞恢復率	3 九二	日耳曼人	2 一	風采と處世	3 六六〇	附加的手当金	2 六一
疲勞軽減椅子	3 〇八〇	日耳曼人と羅馬法	2 一	風采と性格	3 六六一	附合	4 二九〇
疲勞原因の除却	3 〇三三	日耳曼人の政治及階級	2 四	風采の諸義	3 六六一	深井戸	3 四二五
疲勞現象	3 八六八	日耳曼人發展	2 八	風采の諸相	3 六六一	不義	1 二九七
疲勞進行	3 九三	日耳曼民族の血族及居住	2 二	風采の變化	3 六六一	武器火藥委員會	2 九二
疲勞進行の形式	3 九三	日耳曼民族の名稱	2 一	アワシ・チュ・ローメ局	2 九六七	武藝	1 二四六
疲勞中毒	3 九三	比例恩給	3 二七三	楓樹糖	3 四八五	奉打	2 六三三
疲勞と災害	3 九三	天竺被	3 三〇四	風土氣候の能率に及ぼす影響	3 九七五	武地試	1 二二六
疲勞と作業關係	2 三三	廣島鐵臺	1 七五	夫婦別居	2 一六六	奉行所	2 四三三
疲勞の研究	3 九二	非衛生的な家屋	3 四八	不要式行爲	4 〇八	奉行人	1 一〇
疲勞物質	3 八六八	非衛生的な建設物	2 九六	不要式契約	4 一七	部局の組織系統	2 九二
の關係	3 九〇四	火を潰れされ	3 六九	フェルト	3 四〇四	服役義務	2 一八八
疲勞を減する作業律動	3 〇三三			フオアワードの委員會	2 六三三	服役關係	2 一〇
平組織	3 三六七			フオンクシヨノール	1 三	服役年限	2 二四九
比律賓警備隊	2 三三六			不孝	1 三〇	副オフィチアーチ	2 〇
比律賓諸島	2 三三六			不更	1 三三	副高等宮内官吏	2 二二
						複合感情	3 六三三

葡萄	3 四三	普通水兵	2 一三六	佛國司法官	2 八三〇	物的活動	3 八九九
葡萄糖	四三	普通小士官	2 七〇	佛國人たるの資格	2 一〇八四	物的限界點	3 三三三
不道德	2 一三七	普通選舉	2 一〇九	佛國小住宅建築獎勵の法律	2 一〇三	物的生活	3 三三三
不當利得	4 二九二 4 一九九	普通訴訟部權限	2 九八	佛國大統領	2 一〇三	物的生活の變遷	3 四七
不當利得の効力	4 九六	普通勅任官	1 五	佛國の官吏	2 八八一	物的生活より心的生活へ	3 七九六
葡萄園の行政	2 八二	普通の訴	2 九九	佛國の司法官	2 八二	物品検査	2 四三三
双子	3 三二	普通任勅官	1 六	佛國の領土	2 八二	物理學的學說	3 九二
豚肉の組成	3 三二	普通任命の範圍階級	2 一三三	佛國勞働保護法追加法	2 九六七	物理工學帝國營造物	2 一三〇
負擔附贈與	4 一九九	普通任用	1 一七	佛國產司	3 一〇〇	物理工學帝國營造物管理長	2 二〇〇
負擔附遺贈	4 三三四	普通法	2 五九 2 一〇八	物產司	1 二九	佛領印度殖民地	2 一〇四六
負擔の性質	4 一九九	普通法裁判所	2 一三三	物產司知事	1 三〇〇	佛領印度の統治組織	2 一〇四六
府知事	1 六八四	普通方式	4 三三八	物質	3 二〇九	佛領ギネー殖民地	2 一〇四六
藤田式息心調和法	3 六七	普通法の關鍵	2 四七一	物質主義	3 七六	佛領ギニアナ	2 一〇四七
部長	2 一五 2 六一 2 九二	普通犯罪	1 五二	物質生活	3 八	佛領コンゴ	2 一〇四一
不注重	2 九八 2 二二	普通飯と魚飯の組成	3 三三	物質一元論	3 二六 3 元	佛領時代の加奈陀	2 一〇六一
普通	2 六九	物價低策	3 三三	物質一元論	3 二六 3 元	佛領西印度亞利加參事會	2 一〇七一
普通意識	3 六七	物價騰貴	3 三三	物質的機械的人世觀	4 三	佛領西印度亞利加殖民地	2 一〇六六
普通我	3 八九	物活論	4 三〇	物質的生活難	3 二九	佛領西印度亞利加大總督	2 一〇四二
普通學務局	3 二〇八	佛教	3 七九	物質的利益と能率	3 一〇七	佛領ソマール海州	2 一〇四三
普通義務	1 六三	物權	4 三七 4 三六	物質的療法	3 七九	普通	3 一〇九
普通警備官	1 三三 1 四六	佛國官相	2 八六	物質發達に由る變化	3 二六 3 三	不定給	2 一〇四
普通裁判所	2 六九	佛國々憲	2 八九	物心一元論	3 二六 3 三	藤路	1 一〇四〇
	2 六四	佛國憲法の制定	2 八四	物的	3 三	不擔任	2 一〇三七

不擔任師團の減縮又は年節	2 七一	不能の停止條件附行爲	4 三九	踏切番	2 三九	分局	2 二八一
武殿式	1 一四九	不能力	2 一四九	文史	1 一七	分區	2 九六六
早頭	2 一三	府の官職	1 一三三	圖書助	1 一四三	フンクチオン	1 一
部統	1 一四三	駙馬都尉	1 一三三	文章博士	1 一四三	文化	3 三三
不動産	2 四四 4 九二	不法行爲	4 二九 4 九八	文學	1 一三	文化科學	3 一
不動産權	2 七〇	不法行爲の義務者	4 三〇	圖書大屬	1 一四七	文化科學及其關係學說	3 三
不動産に對する侵害	2 七〇	不法行爲の權利者	4 三〇	圖書大允	1 一四七	文化關係と能率	3 一七
不動生活	3 二六 3 二七	不法行爲の種類	2 六八	主書首	1 一四四	文化主義	3 五九
ブトマイン中毒	3 三九	不法原因に基く給付	4 二八	圖書頭	1 一四二	文化生活	3 三九 3 八八
船金	2 六三	不法逮捕	2 一三	主書令史	1 一四八	文化對立	3 一六〇
船職工	2 一五	不法條件	4 三	圖書少屬	1 一四七	分科大學	2 一三三
船中衆	1 二八	府藩縣三官	1 三三	圖書少允	1 一四三	分科大學長	2 一三三
船部	1 八〇	府藩縣三治の制	1 三三	書博士	1 一四三	分化對立	2 一三三
船奉行	1 二八	不品行	2 一三	大學大屬	1 一四七	文化的設備	3 一三三
赴任の遅延	1 一七	部分と全體	3 六	大學大允	1 一四三	文化と時代精神	3 一三九
主船正	1 一四	不分離的屬性	2 九	大學頭	1 一四二	文化と體力	3 七六
舟の組合	1 一三	府兵	1 三六 1 二八	大學助	1 一四三	文化的意識	3 五八
主船令史	1 一四	普通性	3 三	大學少屬	1 一四三	文化的發達と食物	3 五〇
主船令史	1 一四	不變の様式	3 三	大學少允	1 一四三	文化問題	3 五八
主船佐	1 一四	普通論	3 三	大學博士	1 一四三	文官	1 三六 1 九四 1 六〇
不能	2 一三	不睦	1 二九	圖書寮	1 一〇		2 四九 2 四九
不能條件	4 三六	府牧	1 三三	文學局長	2 一〇		2 六〇 2 一三八
不能の解除條件附行爲	4 三九	父母官	1 一四	文學士	2 一〇		2 一三八

兵權	1 155	兵士分配權	2 155	平民	2 822	ベスマー賞金	4 29
兵權の移動	1 155	平章軍團重事	1 155	平民階級	2 899	別局	1 199
米國合衆國の官吏	2 291	平政院	1 155	平民の進歩	2 899	別當	1 199
米國イリノイ州マンチエスタ	3 395	兵籍登録法	2 861	平和實現問題	3 333	ベツレヘム工場	3 134
工場に於ける災害救	3 395	兵曹	1 155	平和状態にある軍人	2 238	ベニ制の採用	2 296
米國銀行協會の成功半調査	4 23	兵曹司兵參軍	1 155	平和の破壊	2 238	ベニイ・ゴスト	2 296
米國貸銀調査委員會	3 105	兵卒	1 155	廟	1 155	ベネフイキヤ	2 10
米國の司法權	3 105	兵隊月給	2 237	約騎	3 337	邊境知事	2 238
米國の製糖業	3 399	兵團	1 155	表現相	3 337	邊境伯	2 299
米國の貧民	3 399	兵站總監	2 237	表現律	3 337	變化組織	3 380
米國の例	3 399	兵站部	2 237	表現律と統合	3 337	辨官	1 199
米國保育所同盟	3 399	兵站部員	2 237	標式	3 337	辨護士	2 238
米國民の國庫	2 239	兵馬指揮司	2 237	表示主義	3 337	辨護士の沿革	2 238
兵士	1 155	兵馬の權天皇に在り	1 155	表示主義	4 110	辨護士の職務	2 238
平死	1 155	米飯と麥飯の消化率比較	3 338	表白主義	4 237	辨護士バルビイ日記	2 238
兵士以上の名帳	1 155	米飯の營養價	3 338	標本	2 238	辨護士よりの收入	2 238
平時軍	2 238	兵備道	1 155	廟令丞主簿	1 155	辨護人	2 107
兵士差發	1 155	兵部	1 155	辟公	1 155	辨濟	4 238
平時の叙勳	2 238	弊風の浸瀦	1 155	北京駐防	1 155	辨濟期	4 238
平時の陸軍力	2 238		2 238				
平時の陸軍力及軍律	2 238						

辨濟者	4 238	辨別作用に關する實驗	3 93	伯林鐵山學校教授	2 238	伯林中央區裁判所長	2 238
辨濟受領者	4 238	片務契約	4 238	伯林警察書記官	2 238	伯林直接稅務局書記	2 238
辨濟の充當	4 238	片務約束	4 238	伯林警察少佐	2 238	伯林帝國銀行	2 238
辨濟の場所及費用	4 238	片面的虚偽の表示	4 238	伯林警察少尉	2 238	伯林帝國軍軍裁判所	2 238
編纂處	1 155	ヘンリー二世時代の官職	2 238	伯林警察大尉	2 238	伯林帝國公債委員會	2 238
辦事	1 155	マナリング球製造所の例	3 238	伯林警察大尉	2 238	伯林帝國陶磁器製作所技師	2 238
編纂官	1 155	ヘラクレレス型	3 238	伯林警視總監	2 238	伯林帝國圖書館長	2 238
偏私的行爲	1 155	ベルググストレオームの實驗	3 238	伯林警視總監	2 238	伯林帝國圖書館長	2 238
辨事傳達所	1 155	ベルググストレオームの實驗	3 238	伯林警視總監	2 238	伯林帝國圖書館長	2 238
編輯官	1 155	ベルググストレオームの實驗	3 238	伯林警視總監	2 238	伯林帝國圖書館長	2 238
編輯書記	2 238	ベルググストレオームの實驗	3 238	伯林警視總監	2 238	伯林帝國圖書館長	2 238
編輯長官	1 155	ベルググストレオームの實驗	3 238	伯林警視總監	2 238	伯林帝國圖書館長	2 238
便所	3 341	ベルググストレオームの實驗	3 238	伯林警視總監	2 238	伯林帝國圖書館長	2 238
便所書記	2 238	ベルググストレオームの實驗	3 238	伯林警視總監	2 238	伯林帝國圖書館長	2 238
編成	2 238	ベルググストレオームの實驗	3 238	伯林警視總監	2 238	伯林帝國圖書館長	2 238
編成法	2 238	ベルググストレオームの實驗	3 238	伯林警視總監	2 238	伯林帝國圖書館長	2 238
マンセン	2 238	ベルググストレオームの實驗	3 238	伯林警視總監	2 238	伯林帝國圖書館長	2 238
變態的生活體	2 238	ベルググストレオームの實驗	3 238	伯林警視總監	2 238	伯林帝國圖書館長	2 238
辨當料	2 238	ベルググストレオームの實驗	3 238	伯林警視總監	2 238	伯林帝國圖書館長	2 238
ベンチャー	1 155	ベルググストレオームの實驗	3 238	伯林警視總監	2 238	伯林帝國圖書館長	2 238
變動的生活	2 238	ベルググストレオームの實驗	3 238	伯林警視總監	2 238	伯林帝國圖書館長	2 238
スンドルトン	2 238	ベルググストレオームの實驗	3 238	伯林警視總監	2 238	伯林帝國圖書館長	2 238

木

保	1 155	伯林帝國圖書館長	2 238
ボ一セン大學校長	2 238	伯林帝國圖書館長	2 238

ゴ1ツダム獨逸帝國會計検査院	2 1155	俸給減少	2 1157	封建制度の遺物たる軍隊	2 633	簿記係	2 295
ホ1ツダム懲戒委員會	2 1155	俸給最高額	2 1157	封建的會議	2 800	簿記係計算簿記係及其助手	2 268
ホ1ヘンツオレルンに於ける	2 1155	俸給請求權	2 1157	封建的關係	2 803		
地方裁判所長	2 1155	俸給請求權の發生	2 1157	封建的分子	1 331	簿記係長計算簿記係秘書發送書記	2 268
保安官	2 1155	俸給生活者	3 365	封建の情力	2 833	秘書記係	2 268
保育事業	3 1155	俸給全額及牛額部	2 661	封建領主	1 284	牧	1 71 1 296
保育事業施設	3 1155	俸給全額を受くる將官	2 661	烽侯	1 284	北海艦隊	2 1033
封	1 1102	俸給附非職	2 1155	謀殺官吏律	1 864	北海道長官	1 163 1 164
封邑財産	2 233	俸給附非職の恩給額	2 1155	奉使の備職及潰職	1 184	北海道支廳長	1 163 1 164
貿易及關稅大臣	2 257	俸給手當	2 1155	奉常	1 133	北海鎮守府司令長官	1 163
貿易及産業大臣	2 257	俸給と歳費の累積	2 1155	奉車都尉	1 133	牧監	1 163
貿易及殖民局	2 257	俸給の支拂	2 1155	謀大逆	1 133	北宮玄武司馬	1 133
貿易及殖民會議	2 257	俸給の累積	2 1155	朋黨	3 176 3 181	北宮若龍司馬	1 133
貿易及統計局	2 257	俸給法	2 1155	封土	2 33	北宮朱雀司馬	1 133
貿易官	2 257	俸給分類	2 1155	封土貴族	2 77	北軍	1 133
貿易代理官補	2 257	俸給令	2 1155	謀叛	2 110 2 116	牧師	2 268 2 268
俸給	1 115 1 117	封建時代	2 1157	謀叛罪	1 149 1 151	牧師官	1 115 1 115
俸給額	2 115 2 116	封建時代の軍制	2 1157	俸祿	1 149 1 151	牧師管區	2 268 2 268
俸給課	2 115 2 116	封建制度の起源	2 1157	俸祿其他の特典	1 149 1 151	牧師長	2 268 2 268
	2 115 2 116	封建制度の結果	2 1157	簿記學	4 113	牧師の起源	2 268 2 268
	2 115 2 116	封建制度の成立	2 1157				
	2 115 2 116	封建制度の變化	2 1157				

僕射	1 1107	保殺	1 1339	輔相	1 191	補助官	2 235 2 188
牧場施設技師	2 277	保護區	2 94	簿册	2 304		2 285 2 285
牧畜検査官	2 277	保護區裁判所	2 309	星	2 71		2 285 2 197
北屯司馬	1 1100	保護色	3 73	補習學校	2 184 3 39		2 1107 2 287
北部局	2 257	保護政策	3 115 3 118	保證	4 23		2 287
北部諸州	2 115 2 115	保護に關する規則	1 133	保證金	2 110 2 114		2 287
歩軍營	1 115 2 115	保伍の制	1 136 1 136	保證金納付義務	2 110 2 110		2 287
北門學士	1 115 2 115	保護の制限	2 77	保證金の返還	2 110 2 110		2 287
捕獲刺奪權	2 257	保甲の法	1 136 1 136	保證契約	4 17		2 108
保管總監	2 257	保護法内容	2 115	保證人	2 110 4 23		2 263
保險及社會的保安局長	2 1007	保護貿易主義	3 115 3 115	補充	2 110 2 114		2 263
保險監督局	2 115 2 115	保護領	2 390 2 390	補充官廳	2 110 2 114		2 263
保險監督局長	2 115 2 115	保護領の意義	2 390 2 390	補充事務	2 110 2 114		2 263
保險監督局長官	2 115 2 115	保護領の司法	2 390 2 390	補充制度	2 110 2 114		2 263
保險局	2 115 2 115	保護領の特色	2 390 2 390	補充大隊	2 110 2 114		2 263
保健局	2 115 2 115	保護領の内部行政	2 390 2 390	補充中隊	2 110 2 114		2 263
保健局委員	2 115 2 115	保護委員會	2 1003	補充憲員	2 110 2 114		2 263
保險契約	4 188	保護委員會の數及擔當區域	2 1003	補充兵	2 110 2 114		2 263
保險制度	2 115 2 115		2 1003	補充委員會	2 110 2 114		2 263
保健設備	3 76 3 76		2 1003	保守的社會改良主義	3 76		2 263
保健總監	2 115 2 115		2 1003	補助監督吏	2 110 2 114		2 263
保險法	2 115 2 115		2 1003	補助金	2 110 2 114		2 263
保險委員會委員	2 115 2 115		2 1003				2 263

憲法	3 八四八 七九	豫備講和條約	2 六二	ライマ	3 四六五	労働時間	3 一四一 一三六
憲法上の限界點	4 八五	呼出吏	2 三三三	ライン諸市同盟	3 二六八	労働市場の關係	3 二六八 一〇八〇
豫科學會	3 三三五	豫備に置かれたる將官の俸給	2 二四六	ライオン同盟	2 六〇	労働者	2 二二七 二一〇
羽衛	1 六三三	豫備兵	2 二六八	郎	1 二〇七	労働者	2 一三九 三 一六〇
横須賀海軍用所	1 二八一	豫備兵の訓練	2 二七九	勞資争闘の歴史	4 三	労働者	3 一六四
豫算課	1 六二二	豫備兵の種類	2 二六九	老中	1 二〇七 1 二四七	労働省	2 九三二 二 二一九
豫算會計局	2 六五一	豫備兵法	2 六九	郎中令	1 二〇四	労働者の恩給	2 七五三
豫算制度	2 一八五	豫約	4 二六	郎黨	1 二六 1 三三	労働者階級の監督に關する事務	2 二二七
豫算並に責任部	2 六五一	餘裕協會	4 八九	労働及休養時間	3 一〇六	労働者側の異常なりし作用による災害	3 九四一
豫算の議決	2 二四〇	寄合衆	1 一〇〇	労働高級委員會	2 九九九 2 一〇〇	労働者統計委員會	2 二二
豫算の立案	2 一八五	寄人	1 一〇〇	労働監督官	2 九九八	労働者の誤解	3 一〇二五
豫審判事	1 六六一 2 一〇七	輿力	1 二二五	労働監督官の職權	2 二二九	労働者の生活難	3 二七六
餘色	3 三六八 3 三九三	輿論と産業政策	3 二六	労働監督官の任務	2 九九六	労働大學	3 二二九
豫知	3 三三三	ライトオノレブル	2 三六六	労働監督の宣督	2 九九九	労働大臣	2 九〇八
豫定期間	4 三三四	ライプチヒ上級辯護士懲戒裁判所	2 一三五	労働組合	2 四四五 2 二八四	労働大臣の命令	2 一〇〇
豫定の變更	3 二	ライヒチヒ大審院	2 三〇 2 三〇八	労働課	3 一七	労働短縮の効果	3 一〇〇
豫定費の作成	2 六四八	ライヒチヒ懲戒裁判所	2 一四四	労働争議	3 一五三	労働の神聖	3 一五三
豫防的根拠	2 四三三			労働争議強制仲裁法	3 一五三	労働保險官廳	2 一〇〇
豫備	2 一六六					労働問題協定機關	3 一三三
豫備艦船	1 七六五						

労働問題	4 二二	変換	3 九八五	陸揚地の指定	2 四三三	六軍	1 四三三 2 二七
労働委員會	2 一〇〇	陸揚地の指定	2 四三三	陸海軍恩給法	2 一三九三	陸軍一等醫官	2 二七
労働委員會の權限	2 一〇〇	陸海軍下級官吏	2 二二五	陸海軍各検査總理官	2 二二五	陸軍幼年學校	1 一〇〇
労働委員會の組織	1 九八	陸海軍各検査總理官	1 八〇八	陸海軍監獄	2 二二五	陸軍恩給令	1 二五五
労働問	1 九八	陸海軍監獄	2 二二五	陸海軍勤務文官恩給	1 一四七	陸軍恩給令附録相當扶助料	1 二五三
ヲオス行政廳代表者	2 一〇九	陸海軍勤務文官恩給	2 二二五	陸海軍會計審査所	1 一四七	陸軍及要塞	2 二六
羅卒番人褒賞規則	1 九八	陸海軍會計審査所	1 一四七	陸海軍刑法に處せられたる者の減算例	1 九四四	陸軍學舍	1 一六
落花生	3 三三四	陸海軍刑法に處せられたる者の減算例	1 九四四	陸海軍佐官以上、同相當官の減算例	1 九四四	陸軍學舍	1 一六
ラツセルの哲學	3 二〇八 3 二二	陸海軍佐官以上、同相當官の減算例	1 九四四	陸海軍大元帥統率辦事處	1 一四六	陸軍學堂	1 一六
ラツチエン	2 六	陸海軍大元帥統率辦事處	1 一四六	陸海軍志願兵	1 七五	陸軍下士服役年限期	1 八三
喇叭手	2 一三六	陸海軍志願兵	1 七五	陸海軍徵募沿革	1 七二	陸軍監獄	1 一四七
ラヤウム泉	3 七六	陸海軍徵募沿革	1 七二	陸海軍武官	2 一〇九七	陸軍監獄署	1 一四七
羅馬皇帝	2 四六	陸海軍武官	2 一〇九七	陸海軍文官	2 二七	陸軍監督官	2 二四一
羅馬並に雅典古物館	2 二五	陸海軍文官	2 二七	陸海軍兵學寮	1 五五二	陸軍給與	1 二二七
羅馬の黨争	3 八〇	陸海軍兵學寮	1 五五二	六學の生員	1 三〇〇	陸軍總官房	1 五五九
羅馬法	2 一五 3 一〇	六學の生員	1 三〇〇	六議	1 一三八	陸軍行政部	2 一七九
ランカスター公領總裁	4 一〇八 4 一〇六	六議	1 一三八	陸軍	1 三二〇 1 四〇九	陸軍刑の權限	2 二四九
ランカスター公領大法官	2 三九	陸軍	1 三二〇 1 四〇九				
ランカスター公領法官	2 七四						
ランカスター公領法官	2 七四						
ランドマーシヤル	2 四〇						
卵白と卵黃の組成	3 三五						
ランフェクトル	2 八二四						

流刑	1 二九四	2 二八二	例外的恩給	2 二六〇	レオ1メルの實驗	2 九四	聯合國議會	2 一九六
留守司	1 二八六	1 二八六	例外的恩給額	2 二六〇	歴史	3 一三	聯合寺區	2 五三
留保權利	2 四六	2 四六	例外的恩給條件	2 二六〇	歴史及法制上の官吏	1 一	聯合執行會議	2 四六
流罪	1 一五七	1 一五七	例外的扶助料	2 二六一	歴史上の官吏	2 一	聯合常設委員會	2 四六
留守官	1 二〇〇	1 二〇〇	例外的扶助料額	2 二六一	歴史生	1 一三九	聯合準備銀行	2 二二七
留守彈正臺	1 四〇九	1 四〇九	給轉司	1 一三五	歴史的厭世主義	4 八	聯合準備局	2 二二七
留守長官	1 三〇〇	1 三〇〇	伶人	1 四九	歴史的紀念碑課	2 九〇	聯合準備區	2 二二七
留守居番	1 一六〇	1 一六〇	靈心心理學	3 二二	歴史的的地位	4 五	聯合準備法	2 二二七
流轉	3 三〇	3 三〇	靈心心理學會	3 二二	レジョン、ドォール	2 二八	聯合部	2 二二
ルトニ	2 八〇	2 八〇	伶生	1 三三	レックス	2 六	連合遺言	4 三九
類似點	3 三三	3 三三	冷水摩捺	3 七七	列侯	1 二二六	聯合委員會	2 八六
類別又非類別	3 二四	3 二四	隸屬	2 五五	列國に於ける最低貨銀法制定年	3 一〇七	練軍	1 四二九
類別事務	2 二九	2 二九	隸屬司法官	2 五五	月日	3 一〇七	連環剩餘	3 一三
令	1 一九九	1 一九九	禮部	2 一三二	レフアレンダム	3 九	連環率	3 一三
禮儀	1 一六六	1 一六六	禮袍規定	2 一三二	レフアレンダリウス	2 一八	練習	3 九〇
禮遇其他	1 一〇三	1 一〇三	禮袍	2 一三二	獵犬監督及鷹匠師局	2 五五	練習効果線	3 九〇
	1 九九六	1 九九六	禮袍規定	2 一三二	獵事長官	2 四一	練習効果線進行の形式	3 九四七
			禮部	1 二二六	煉瓦	3 四三	練習曲線	3 九〇七
			禮袍	2 一三二	煉瓦の積方の例	3 五〇九	練習の效果消極的波及	3 九六七
			禮袍規定	2 一三二	聯合各邦君主	3 一五三	練習の效果積極的波及	3 九六六
			隸屬司法官	2 五五	聯合國の組織	2 一七三	練習の性質	3 九六六
			伶人	1 四九		2 五九	練習波及の歸結	3 九七〇
			靈心心理學	3 二二			連環	1 一九九
			靈心心理學會	3 二二				
			伶生	1 三三				
			冷水摩捺	3 七七				
			隸屬	2 五五				
			隸屬司法官	2 五五				
			禮部	2 一三二				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			禮部	1 二二六				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			隸屬司法官	2 五五				
			伶人	1 四九				
			靈心心理學	3 二二				
			靈心心理學會	3 二二				
			伶生	1 三三				
			冷水摩捺	3 七七				
			隸屬	2 五五				
			隸屬司法官	2 五五				
			禮部	2 一三二				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			禮部	1 二二六				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			隸屬司法官	2 五五				
			伶人	1 四九				
			靈心心理學	3 二二				
			靈心心理學會	3 二二				
			伶生	1 三三				
			冷水摩捺	3 七七				
			隸屬	2 五五				
			隸屬司法官	2 五五				
			禮部	2 一三二				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			禮部	1 二二六				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			隸屬司法官	2 五五				
			伶人	1 四九				
			靈心心理學	3 二二				
			靈心心理學會	3 二二				
			伶生	1 三三				
			冷水摩捺	3 七七				
			隸屬	2 五五				
			隸屬司法官	2 五五				
			禮部	2 一三二				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			禮部	1 二二六				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			隸屬司法官	2 五五				
			伶人	1 四九				
			靈心心理學	3 二二				
			靈心心理學會	3 二二				
			伶生	1 三三				
			冷水摩捺	3 七七				
			隸屬	2 五五				
			隸屬司法官	2 五五				
			禮部	2 一三二				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			禮部	1 二二六				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			隸屬司法官	2 五五				
			伶人	1 四九				
			靈心心理學	3 二二				
			靈心心理學會	3 二二				
			伶生	1 三三				
			冷水摩捺	3 七七				
			隸屬	2 五五				
			隸屬司法官	2 五五				
			禮部	2 一三二				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			禮部	1 二二六				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			隸屬司法官	2 五五				
			伶人	1 四九				
			靈心心理學	3 二二				
			靈心心理學會	3 二二				
			伶生	1 三三				
			冷水摩捺	3 七七				
			隸屬	2 五五				
			隸屬司法官	2 五五				
			禮部	2 一三二				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			禮部	1 二二六				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			隸屬司法官	2 五五				
			伶人	1 四九				
			靈心心理學	3 二二				
			靈心心理學會	3 二二				
			伶生	1 三三				
			冷水摩捺	3 七七				
			隸屬	2 五五				
			隸屬司法官	2 五五				
			禮部	2 一三二				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			禮部	1 二二六				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			隸屬司法官	2 五五				
			伶人	1 四九				
			靈心心理學	3 二二				
			靈心心理學會	3 二二				
			伶生	1 三三				
			冷水摩捺	3 七七				
			隸屬	2 五五				
			隸屬司法官	2 五五				
			禮部	2 一三二				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			禮部	1 二二六				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			隸屬司法官	2 五五				
			伶人	1 四九				
			靈心心理學	3 二二				
			靈心心理學會	3 二二				
			伶生	1 三三				
			冷水摩捺	3 七七				
			隸屬	2 五五				
			隸屬司法官	2 五五				
			禮部	2 一三二				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			禮部	1 二二六				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			隸屬司法官	2 五五				
			伶人	1 四九				
			靈心心理學	3 二二				
			靈心心理學會	3 二二				
			伶生	1 三三				
			冷水摩捺	3 七七				
			隸屬	2 五五				
			隸屬司法官	2 五五				
			禮部	2 一三二				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			禮部	1 二二六				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			隸屬司法官	2 五五				
			伶人	1 四九				
			靈心心理學	3 二二				
			靈心心理學會	3 二二				
			伶生	1 三三				
			冷水摩捺	3 七七				
			隸屬	2 五五				
			隸屬司法官	2 五五				
			禮部	2 一三二				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			禮部	1 二二六				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			隸屬司法官	2 五五				
			伶人	1 四九				
			靈心心理學	3 二二				
			靈心心理學會	3 二二				
			伶生	1 三三				
			冷水摩捺	3 七七				
			隸屬	2 五五				
			隸屬司法官	2 五五				
			禮部	2 一三二				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			禮部	1 二二六				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			隸屬司法官	2 五五				
			伶人	1 四九				
			靈心心理學	3 二二				
			靈心心理學會	3 二二				
			伶生	1 三三				
			冷水摩捺	3 七七				
			隸屬	2 五五				
			隸屬司法官	2 五五				
			禮部	2 一三二				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			禮部	1 二二六				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			隸屬司法官	2 五五				
			伶人	1 四九				
			靈心心理學	3 二二				
			靈心心理學會	3 二二				
			伶生	1 三三				
			冷水摩捺	3 七七				
			隸屬	2 五五				
			隸屬司法官	2 五五				
			禮部	2 一三二				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				
			禮部	1 二二六				
			禮袍	2 一三二				
			禮袍規定	2 一三二				

六部	1-135	1-140	3	3	1-166	2	2
六部の官職	1-134		3	3	王法院の沿革	2	2
蘇米	1-135		3	3	王法院の職權	2	2
ロコボシチ	2-3				王法院の組織權限	2	2
ロビンソンの實驗	3-98				王府	1-148	1-148
路分都監	1-135				王府護衛指揮使司	1-150	1-150
倫敦港務廳	2-55				王命	2-29	2-29
倫敦行政區劃	2-55				王立學校	2-28	2-28
倫敦官房	2-55				王立造幣局長	2-28	2-28
倫敦市	2-55				王立博物館長	2-28	2-28
倫敦州議會	2-55				王立陸軍大學及王立陸軍中學	2-28	2-28
倫敦州議會の行政權	2-55				橫領		
倫敦州議會の構成	2-55				王領殖民地	2-27	2-27
倫敦州議會の司法權	2-55				王領殖民地に近きもの	2-27	2-27
倫敦州警察	2-55				王領殖民地に於ける總督	2-27	2-27
倫敦市警察	2-55				王領地	2-27	2-27
倫敦市財務官	2-55				王領地の大小名	2-27	2-27
倫敦市チャムンレン職	2-55				王位繼承法	2-27	2-27
倫敦市判事	2-55				王位の空虛	2-27	2-27
倫敦に於ける最下層民及貧民	2-55				和解	2-27	2-27
倫敦に於ける中央保育協會	2-55				若返り法	2-27	2-27

倫敦の家賃	3-132				衛戍病院	2-135		
薩栗糖	3-133				衛戍服務	1-161		
淮南路	1-132				衛戍衛兵	1-161		
王	1-137				衛生局	2-160		
王及官吏	2-26				衛生局長	2-160		
王及國會	2-26				衛生課	1-166		
王宮騎士	2-26				衛生事務局長	2-166		
王宮調査長	2-26				衛生設備	2-166		
王權の擴張	2-26				衛兵	2-166		
黃金文書	2-26				衛士	2-166		
王坐裁判所	2-26				衛士長	2-166		
王坐裁判所長	2-26				衛士長の職權	2-166		
王坐裁判所部	2-26				畫工正	1-166		
王坐部	2-26				畫工司	1-166		
橫死	1-118				畫工佐	1-166		
王室法廷	2-118				越騎校尉	1-166		
往時の生活費單位	3-118				越權行爲	1-166		
王政復古	1-118				越權に對する凡ての行政訴訟	2-166		
王代官の權限	2-118				越訴	1-166		
王代官の設置	2-118				越訴奉行	1-166		
王代官の特權	2-118				會得策	1-166		
枉道	1-118				畫師	1-166		
王に屬したる爭論の決定典に關	2-118				衛府	1-166		
家直接事件	2-118				宛持	1-166		
王に任命せらるゝもの	2-118				豌豆	1-166		
王の家臣	2-118				國藝技師	1-166		
王の駁令	2-118				范馬寺	1-166		
王の拒絶權	2-118				衛門府	1-166		
王の顧問會	2-118				衛門府	1-166		
王の五大官	2-118				衛尉寺	1-166		
王の顧問	2-118				尉	1-166		
王の顧問會	2-118				委印務省京	1-166		
王の司法官吏	2-118				位階	1-166		
王の信用の下に立つ人	2-118				位階と官職	1-166		
王の代官	2-118				位階と待遇	1-166		
王の不在	2-118							
王の武士	2-118							
王の免狀	2-118							
王法院	2-118							